京城日報　夕刊　一月廿五日（金）

料理 水炊　喜久家　本町二　電本二三八三　お風呂が沸いてゐます

愈日支正式交渉
芳澤公使と王正廷氏間に　けふから開始さる

【南京二十四日發聯合】芳澤公使の來京と共に局面展開を期待されてゐる日支交渉は公使と王正廷氏とが二十四日午後二時より會見意見交換の結果愈よ明廿五日午前十時より外交部長官邸に於て芳澤、王正廷兩氏間に第一次正式交渉を開始するに決した

【南京廿四日發電】芳澤公使は廿四日午後三時總司令部で蔣介石氏と會見意見交換の結果、重要な點で意見の一致を見、明日から正式交渉開始に決定明廿五日午前十時から芳澤公使と王外交部長の第一回正式交渉開始と決定した（寫眞上より芳澤公使、蔣介石氏、王正廷氏）

交渉取纏めの確信つく

【南京廿四日發電】二十五日から交渉開始と決せるは芳澤公使、蔣介石氏、王正廷氏三者の諒解の結果で、日支の意見に大なる隔りなく交渉を順調に進め得る見込みがつきたる爲めて芳澤公使は交渉を纏める確信がついたと隨行の某氏に洩らした

撤兵問題にも諒解が成立したか
—重要なる點の意見一致

【南京廿四日發電】芳澤公使は二十四日午後三時王正廷氏同道で總司令部に蔣介石氏を訪問し約一時間半にわたり重要なる意見の交換をしたが、芳澤公使は蔣氏の革命成功を祝し、蔣介石氏の努力を賞讚した後「自分は日支交渉促進の使命を帶びて南京に來たのだ」と率直かつ懇篤に自己の立場を語り、これに對し蔣介石氏も懇篤にその勞をねぎらつた、濟南撤兵問題等についても充分に意見を交換した結果雙方重要なる點で意見の一致を見、明日より交渉を開くこととなり午後四時半過ぎ辭去した

蕭士傑氏上機嫌で語る

【南京廿四日發電】芳澤公使と蔣、王兩氏の會見に列席した蕭士傑氏は語る

兩氏の會見で兎も角正式交渉を開始することになつた、今後芳澤公使と王正廷氏は屢々會見するだらうがその內には非公式會見もちよいちよいまじるはずだ、かくて一歩一歩よい方に向つてくればよいと希つてゐる次第である

と但の機嫌の好いところからみると濟南撤兵問題についてはすでに日支間に或種の妥協が默默の間に遂げられてあるのではないかとさへみられる節もみへた

打ち解けた兩氏の會見
芳澤公使の誠意に王正廷氏も滿足

【南京廿四日發電】王外交部長官邸における芳澤公使と王正廷氏の會見において會見一度始まるや、芳澤公使は極めて和氣あるしかし打ちとけた口調で

日支兩國の關係が今日の如き狀態にあるは洵に慨はしい次第で余の深く遺憾とするところである今まで矢田總領事との間に往復された交渉を今度は新規蒔直の的に雙方從來の行掛りを棄て互に誠意を披瀝して局面打開の方法につき更に協議して見ようではないか

と切り出したが、公使の態度は眞摯に有野通譯官を通じて極めて懇篤に説明された、王正廷氏はこれに對し

御説御尤もである、それは支那側でも切實に希望するところである、併し日支關係が今日の狀態に立至つたのは畢竟するに日本が山東撤兵の時期を明示しなかつたことに原因するもので其の點は極めて遺憾とするところである

と早くも交渉行掛りに觸する責任を日本側になすりつけんとする態度を示したが、しかしこの會見については追つて充分協議するとし『ともかく一應蔣介石氏と會見していたゞきたい、そして間題根本問題につき非公式に懇談するのが最も適當な方法と思ふと述べ議が具體的にわたるのを避けた、よつて芳澤公使はこれに同意なる旨を述べ王氏との會見は四十分で終り芳澤公使の一行は午後三時王正廷氏の案內で一同打揃ひ蔣介石氏を總司令部官邸に訪問すべく王氏の官邸を出發したのである

萬事はこれから
芳澤公使上機嫌

【南京廿四日發電】王正廷氏との會見を終へ蔣介石氏の官邸に向はんとする芳澤公使を支那記者が呼び止め會見の感想を求めたが、公使は「未だ何にもいへぬ、萬事はこれから……」と逃げ直に自動車にのつたが機嫌は極めてよかつた、王氏との會見に列席した某氏は樂觀的觀測をもらした

中野氏一番槍を承り衆院豫算總會開會
滿洲問題から皮切り
首相や陸相を向ふに押問答

【東京電話】第五十六議會衆院豫算委員會は三日間の休會明けに於いて二十四日午前十時廿分より開會された、千葉三郎氏（政）より民政黨の某重大事件の資料提出方につき要求があり……委員會は相手にせず

滿洲問題から突かゝる

中野正剛氏（民）　滿洲某重大事件は政府の滿蒙積極政策實行中に起つた事件である滿蒙政策の政府の主眼とするところは首相が東方會議に開示した內に『滿蒙問題は我國に重大關係あり、居留民の生命財產擁護に重大關係あり滿蒙の政情安定如何は我國權益に重大關係あり』との趣旨が公文書であらはされたがこれが政府の滿蒙政策の根本か

田中首相　大體その通りである

中野氏　政府の對滿政策遂行中如何なることが起つたか、解決した問題を聞きたい

田中首相　政府は折角遂行中である

中野氏　總理の今の答へで重大問題の解決がついてゐないことが明かになつた滿洲居留民の生活が脅威を受けてゐると思はぬか

田中首相　そうは思はぬ、感情の上のことは少しはあるやうだが大體治安は保たれてゐる

中野氏　そんなことを質問するのではない、在滿朝鮮人の迫害を受ける事實、某重大事件の際の發端事件等は脅威とみない か

田中首相　兵亂の滿洲に及ばぬは政府の努力の賜のである、そういふ事件が起つたとて政府の政策の悪いといふ譯ではない

中野氏　兵亂のことは後に承る、今日まで如何なる努力をされたかを聞きたいのである『東三省の政府的安定は東三省の努力に俟つ』とある、その意味如何

田中首相　一昨年と今年は事情が異る

中野氏　政府の對滿政策には粗漏ありしことが見逃がせぬ、昨年五月政府の發した聲明は我が權益が侵かされんとする場合は相當手段を講ずるとあるが、東方會議の聲明とは違ひはせぬか

田中首相　あの聲明は外國のよろこんだところで その爲め京津地方は兵火を免れた、滿洲の治安も維持された

中野氏　聲明があつて滿洲駐屯軍は活動を開始し滿鐵は軍用列車を編成した、誰れがみても戰闘開始狀態であつた

田中首相　あの聲明で軍隊の緊張するは當然である

中野氏　然しそのため外國をして我が政策を誤解させた、そして政府は某重大事件が起つた、それに先立ちこの問題にふれぬやうにと各方面に諒解を求めた、このため却つて疑惑を深くせしめぬか

田中首相　本會議で述べた如く重大なるが故に愼重の態度をとつてゐる、即ち本會議で述べた以上は言へない

中野氏　內容を今言へぬといふは國家に不利益の問題が潛んでゐることを意味せぬか、疑惑が深まる今日これを解くため政府は如何なる努力をしてゐるか

田中首相　早く疑惑を解くやうに種々の方途を講じてゐる

次いで中野氏、在支那のシンプソンの公認、米紙ネーションの支那通ミラー氏の同聲諒文を引用して質問すれば、田中首相は調査中と答へ、民政側は『逃げるな』と彌次り政友側はこれに應酬する

中野氏　昨年十月頃の關東長官の調査報告及び日支共同調査報告を示し世界に謝日を表されたい

田中首相　應ぜず

質問から討論にはしる

中野氏　事件發生當時奉天にゐた便衣隊二名が當局者に殺されたといふが殺された筈の一人が奉天に健在であるが、斯かることが何か暗い背後のものを示しはしないか

と問ふや議場漸く殺氣だち田中首相は依然として答辯をしないため議場は騒然となり原夫次郎、神田正雄氏等答辯を促すも田中首相はなほ答辯せず

中野氏　當時の鐵道守備區域、日支分疆を侵し、出先官憲の行爲であらうが、かゝる重大時機に支那側の申出でとは言へ滿鐵附屬地の行政權の一部拋棄をなしたるにつき總理大臣として責を負はぬか

田中首相　責任は負はぬ、出先官憲の責任を處罰するには條令がある

中野氏　然らばその法令を示されたい

秦豐助氏（政）　中野君の質問は質問の域を脫し討論であるから議事進行につき田中首相は『調査中』と答辯され質問打切りとされたい

田中首相　鐵道守備隊勤務令がある

と勅令を提出す、ついで原夫次郎氏議事進行につき發言を求め、首相の答辯を求む

中野氏　守備隊勤務令と警備區の不備を責せめ

白川陸相　答り　上の關係を問ひたる後、滿鐵と京奉線交叉區域のみの警備を讓つたのか

貴院本日休會

【東京電話】貴族院は豫算總會のため本日本會議、委員會とも休會した

國際傳染病會議
本府からは天岸技師出席

二月十四日から一週間シンガポールにおいて開催される國際聯盟シンガポール極東傳染病情報局諮問委員會に本府では衛生課天岸技師を出席せしめることゝなり氏は廿四日夜京城發シンガポールに向つたが同會議の協議事項は左の三件である

一、ペストの研究に關する件
二、細目免疫に關する件
三、明年度事業の打合

何事も國家本位
國家的に目醒めた民政黨
滿洲某重大事件も自重論に傾く

【東京電話】民政黨は滿洲某重大事件についてはあくまでその眞相を暴露して政府の不都なる點を糺彈しどこまでもその責任を問ふべきであるとの硬論に對し一方には本問題を暴露するときは國家として大なる損害を蒙むるから國家のため愼しんだがよいとの穩論もあるので黨幹部の慎重研究では追及することとなるかも知れぬが現在のところ同黨は飽くまで國家本位に立脚して言論し取扱上細心の注意を拂ふことに決した

一新會內輪揉め
一騒ぎありさう

【東京電話】一新會は一人一黨主義の下に成立したものである然るに昨今會の內部の空氣が著るしく興黨的色彩を帶びて來たがそれは全く一、二會員の意向であつて全會員の意志ではないとの聲が起こり數日來善後策について會員間に種々意見を交換してゐる、しかし各員間の意志の疎隔は意外に甚だしく殆んど收拾がつかぬ有樣でありこのまま進むことは困難になつたやうである、そこで一部の間には近く一新會を解散して各自が好むところに從ひ進退すべしと說くものもあり寧ろ解散の意味で解散して無所屬をはじめ各派に同志を糾合すべしと主張するものがある、いづれとも意見一致を見ないが今日の形勢では近く一新會は解散か分裂かいづれ一騒ぎありさうな模樣である

領事裁判權拋棄には反對か
佛支通商條約改訂交渉

【南京廿五日發電】通商條約改訂に關する佛支交渉は二十四日午前十時から王正廷、マルテル兩氏間に第一次交渉開始、主として陸路通商條約改訂につき討議し領事裁判權撤廢におよんだが、王氏は芳澤公使と會見のため一時中止し午後五時から再會見の結果、佛支雙方より委員を擧げ新條約を起草すると決定したが、佛國側は領事裁判權拋棄に賛意を表してゐない模樣である

行懸りを捨てゝ
堀內書記官語る

【南京廿四日發聯合】王正廷氏と交渉開始の下打合せを行つた芳澤公使に代り堀內書記官は聯合記者に左の如く語つた

今日の會見で芳澤公使から『誠意交渉にあたるから支那側も從來の行懸りを捨て交渉に入られたし』と述べたに對し、王正廷氏も全く同感の旨を述べ、雙方の意見一致したので愈具體的交渉方法を打合はせ、廿五日午前十時から王外交部長官邸で第一次正式會議を開くことになり、蔣介石氏もこれに同意した、今日の會見では別に何等具體的問題には觸れなかつた

內鮮人共學の實現は近い
大學や專門學校では既に實績をあげて居る

本府の施政方針の一つとして政務總監から發表した內鮮共學の件は教育界から可なり注視されてゐるが、右につき福士學務課長は左の如く語る

大學、專門學校は既に內鮮人共學であるが教育上何等の不便を感じてゐない、昨年からこれ等の學校に現役將校を配置して訓練を開始したので訓練上不便はないかと感じてゐたがこれも何等の支障なきことが判つた、また實業中等學校は、おほむね共學を行つてゐるがこれ又支障を認めず非常に順調に進んでゐる、中には寄宿舍も內鮮人同一としてゐる所もあるがこれさへ

何等支障なく 進んでゐる、更に角內鮮の共學は教育上は言語に關するものの外は共通である、個人教育を目標とした學級教育でも良く、これは初等教育までも同一方針で進んでも支障はないのである、ただ內鮮の集合行政上の問題と經濟主體を異にする等諸種の事情があるからこの點十分調査しなければならぬ、しかし時勢の進運は行政及び經營上の難問題も解決して何時かは教育上の見地に立脚する內鮮共學實現の日が來るであらう

漁業權保護を一層確實に
改正朝鮮漁業令は官報號外で公布の筈

朝鮮漁業令の改正は二十三日御裁可を得たので二十六日又は廿八日の官報號外をもつて勅令で公布されることになつてゐる全文の改正は九十條近い大部の法令で現在內地で施行されてゐる漁業令に準じてゐるが更にこれより一步進んでゐる點もある、改正の要點は左の通り

一、漁業制度の確立免許漁業許可漁業屆出漁業の別を明にしたこと
二、漁業權を物權と認めたこと
三、漁業に必要な土地物件の使用收用に關する規程を設けたこと
四、補償に關する規程を設けたこと
五、緊急保護及漁業取締に關する規程を設けたこと
六、漁業組合制度を確立し活動の範圍を擴張したこと
七、漁業組合聯合會の制度を新設し、その法人格を認めたこと

要するに漁業權の保證を一層確實にし漁業の進展をはからんとするにあり、この漁業令の公布と共に漁業令施行規則、取締り規則、漁業組合規則、水產組合規則、登錄令等の附屬法令の公布を必要とするので目下本府水產課ではこれが立案を急いでゐる、なほ漁業令の施行は勅令附則の公布、法令の周知および施行準備等のため一ケ年猶豫延期され明年早々にする模樣である

今秋の博覽會に直營の活動館
大々的に宣傳する
本府商工課の企て

朝鮮博覽會もいよいよ本舞臺となつて準備も進められてゐるが、總督府商工課では博覽會の宣傳を設けるやら興味の轉換をかへるやらで大多忙を極めてゐる、この博覽會に際し本府では直營の活動寫眞館を特設し各道および本府の施設、朝鮮の現狀を示す各種の資料をフイルムにしたものを六卷一組一晝夜づつ一日四回かわりで無料で公開することになつてゐるこの活動寫眞館は建物百五十坪腰かけ式で一回三百二十名を收容しピアノ、蓄音機、樂隊なども備へ興行活動寫眞にも劣らぬものとし擬題には『開け行く朝鮮』と銘打ち出すことになつてゐる、總額約一萬七千八百五十圓を計上し映寫機、蓄音機なども購入し入場者の人氣を博することに苦心し面白く施政の宣傳を行ふ趣向である

故服部博士に旭日章御授與

【東京電話】故服部一三氏に對し畏き邊りでは氏が多年國家に功勞ありしを思召し二十五日左の御沙汰があつた

從二位勳一等　服部一三
授旭日桐花大綬章

辭令（一月二十三日附發令）

任朝鮮總督府技師（七等）　內務局　本府技手　內藤資忠
內務局勤務を命ず
（財務局）本府屬　山村正輔
任朝鮮總督府警察官講習所教授（七等）
本府中央試驗所技師　馬場治郎
任朝鮮總督府京城醫學專門學校教授（四等）
本府中央試驗所技手　柳錫圭
任朝鮮總督府中央試驗所技師（七等）
（岐阜縣）地方事務官　小田島嘉吉
任朝鮮總督府道理事官（七等）忠清南道勤務を命ず
（平南）本府郡屬　[illegible]
任朝鮮總督府道理事官（七等）慶尙北道在勤を命ず　二位成治
朝鮮總督府中樞院參議被仰付（奏任待遇）　鄭健融
本府忠清南道　[illegible]　金榮圭
（京畿）本府道技師　岡田茂次郎
陞敍高等官四等
（慶北永川）本府郡守　曹正承
依願免本官

體育振興　諸學校協議會
文部省主催で　本月廿九日より開催

【東京電話】文部省は大學、高等專門學校、諸學校における體育の振興をはかるため本年も來る二十九日より二月一日まで四日間東京外國語學校會議室に各學校の代表者二百余名を集めて第五回體育運動主事會議を開催し、本省提出の要綱をはじめ、各省提出の協議事項について審議する外、前年の協議會において問題となり居る『運動精神涵養に關する件』について研究を遂ぐる筈である。

大禮博　京城受賞者

大禮記念京都博覽會における京城府內からの出品受賞者は左の通りである

▲金牌　人參精、朝鮮人參製劑所　戶島祐次郎
▲銅牌　水月堂、朝鮮漢藥劑所、高麗人參製劑所、朝鮮[illegible]、朝鮮製藥合資會社、宮木壽吉、西大門刑務所

副島伯令嗣　種忠氏逝く
天皇陛下には侍從を御差遣

【東京支局特電】副島伯爵令嗣種忠氏（三十）は麻布新用病院にて病氣加療中だつたが廿五日午前七時十三分突如病勢急變し逝去した、これより先陛下には御學友としての御交情より特に侍從御差遣になり、花卉一對、葡萄酒一箱を御下賜になつた

◇一新會に御家騒動があるといふが、いつそ新黨を作つたらどうか。

◇政友から『秘密外交』の『撤兵』と高唱するやらでは無理、出來すぎてゐるぞ。

◇某事件、次第に『某』でなくなる。雙方總督の政爭激化。年と共に甚だし。

人

◇馬野京城府尹　二月四日午後十時五十分京城驛發家族同伴赴任の途に就く、翌午前九時五十分同地着の筈
◇[illegible]氏（中樞院參議）二十五日午後一時十五分發列車にて開城へ
◇谷野藏氏（學務課員）廿六日朝東上
◇[illegible]氏（中樞院參議）二十四日夜入城
◇高田佐一氏（日本人造肥料技師）二十五日朝入城仁川へ
◇金容旭氏（城大講師）金重世氏厳父二十五日京城府町一〇三自宅に於て逝去
◇武者鍊三氏（京電專務）東上中二月四、五日頃歸城の豫定
◇高久敏男氏（殖銀理事）東上中の處廿五日夜東京出發途中大阪に立寄り歸城の豫定
◇東條正平氏（朝鮮殖產部長）廿七日朝出發北鮮に出張
◇林茂樹氏（新任全北知事）挨拶の爲二十五日本社來訪

あすの天氣（26）

大陸高氣壓は漸時に衰へて來たが其の勢は少し衰へた、全鮮一般に天氣が良く氣溫は昨日より稍々下つた、明日は曇り勝ちとなるも寒さはゆるむ

豫報	曇
氣溫	廿五日正午　零下四・五度
	廿四日最低　零下三・七

妖鬼流血錄（第二面に掲載）

主婦之友
二月號 特別記事

良人を盜られた奥樣たちの告白
他の良人を盜る恐ろしい婦人は到るところにゐます。如何なる奥樣たちが如何にして盜つたか、それを事實を以て語る淚の告白です。大切な良人を盜られぬ御用心にぜひ御一讀下さい。

乳房で婦人一生の運命を知る新秘法
婦人の乳房ほど不思議なものはありません。婦人一生の運命を乳房が說明してゐます。御自分の運命を御自分の乳房で判斷する秘法の公開です。

中學校や女學校の入學期來る　入學試驗に成功させた試驗準備の秘訣
入學試驗の制度は改正されたが、そこにも大きい試驗があります。その難關を突破した試驗準備の秘訣を各家庭の受持先生方が詳しく發表したもので、各家庭でぜひお讀み下さい。

利殖法の座談會
一流の實際家と研究家を網羅した座談會
一流の實際家や研究家を網羅した利殖法座談會を開き、皆樣にぜひ心得て頂きたい利殖の秘訣を全部誌上に發表しました。

不動貯金銀行頭取　牧野元次郎
三井信託副社長　野守宏
ダイヤモンド社長　石山賢吉
玉塚商店調査部　長井修吉
日本女子商業校長　嘉悅孝子
前文相夫人　水野滿壽子
第三高女教諭　中澤美代子
〔以上七氏出席〕

▲一番確實で有利な利殖法
▲株式投資の儲かる利殖法
▲五百圓の有利な利殖法
▲一日一錢の有利な利殖法
▲土地家屋の有利な利殖法
▲一圓貯金で百萬圓利殖法
▲婦人の失敗する利殖法
▲娘の嫁入資金を得る法

有島武郎氏から靈界通信
天才少女ピアニストを繞る悲劇
井上中佐未亡人の遭難悲話
▲伏見稻荷樣の御身許調べ
▲金滿家になる祕訣百ヶ條
▲小學校教員の家計の內幕
▲大評判の戀文の祕密研究

五萬圓の大懸賞
最後の問題を二月號で發表

五十錢　送料三錢
東京神田駿河台　主婦之友社

氷の大河―採氷の跡―漢江にて

仁川の人夫三百餘名が今夜元山へ繰り出す
國粹會員が數名附添ひの上　貸切り列車で出發

【仁川電話】既報仁川から元山に送られる埠頭荷役人夫の募集については國粹會仁川支部において努力中であるが[illegible]仁川支會[illegible]川支部理事長に對し人夫の徴集について抗議を申込んだかどにより仁川署に檢束され拘留處分に附せられたが仁川府内の思想團體は[illegible]係者の說諭を[illegible]して仁川署では[illegible]に警戒中であるが[illegible]關放なるため應募人夫は廿五日正午までにすでに三百名に達したので豫定を變更して廿五日午後八時五分仁川驛發貸し切り列車で[illegible]元山[illegible]國粹會仁川支部[illegible]長、[illegible]その他數名の國粹會員附つき添ひの上人夫三百名が元山へ向ふはずである

[illegible]小刀を出し[illegible]んとして通行人のため目的を果さなかつたもので[illegible]裁判長は求刑通り懲役三年の判決をいひ渡した

母を傷けて更に妻を殺す
けふ京城地方法院で
黄聖範に十五年の求刑

府内[illegible]洞二〇九番地黃聖範(三七)にかゝはる強盗未遂、殺人未遂被告事件は、二十五日京城地方法院[illegible]裁判長、小野、渡邊陪席判事、[illegible]檢事立會で開廷し、事實審理で被告は大正十五年二月ピストルを以つて[illegible]洞の[illegible]方に押入り、強盗未遂に終つたのをその[illegible]が[illegible]し毎夜々々夫が出かけてゆくのを、見その上酒癖が悪いので離縁を求めた處被告は子供があるからもう少し待つてゐてくれと歎願したが遂に妻は聞き入れぬのでこゝで被告は今更[illegible]を知つてゐる妻を殺さんと計り一月三日京城に[illegible]があるから[illegible]にいつて離縁手續きをしてやるとて徒歩で京城に向ふ途中[illegible]山中において[illegible]刀でもつて[illegible]りつけ即死せしむるとともに同女と[illegible]になつて來た同女の母[illegible]氏に切りつけ[illegible]十三ヶ所を[illegible]つけた。[illegible]氏は血にまみれながら[illegible]の山中に[illegible]ひとめることが出來たもので[illegible]檢事は被告に懲役十五年を求刑して閉廷した判決は二月一日である

辛鐵一味の公判
期日變更

二月一日京城地方法院において開廷されるはずであつた辛鐵、李[illegible]、[illegible]等にかゝはる治安維持法違反事件公判は[illegible]辯護士の申請により期日變更になつた

求刑通りに三年の懲役
孫壽福の判決

[illegible]にかゝはる殺人未遂事件が[illegible]六月八日府内[illegible]の[illegible]に七圓六十錢の金を[illegible]のに同道し途中で金が[illegible]たのを被告に[illegible]

元山へ行く仁川の勞働者群

封筒貼りを細民に
東部方面委員の思付き

京城[illegible]東部方面[illegible]委員[illegible]は二十一日[illegible]より一年間に使用する封筒十五萬枚を四百五十圓にて作成方を引受けこれが[illegible]を[illegible]中であつたが、[illegible]ひかえて食ふに食へぬ失業者や病人をひかえて困つてゐる人々をたすけるために東部細民に[illegible]せしめる事に決定した、貧しい人々は[illegible]正月を前に[illegible]ながらも職をもつた喜びに小躍りしたといふ

第一回全鮮將棋大會
主催　京城日報社

△日時　二月三日（正午から）
△會場　京城日報社　來靑閣
△締切　一月廿一日まで
△賞品　一等（本社金牌及副賞）以下十五等迄
△會費　金三圓（茶菓弁當）
△申込　ハガキに住所氏名を明記し本社へ申込まれたし
△審判員　審判長　六段　辻　繁之助
委員　四段　林　玉吉　三段　松本　武正
二段　本間　德雄　二段　[illegible]幸之助

徳島の強盗は訓導の所爲
教室の天井裏に拳銃や日本刀

【徳島電報】既報徳島市内のピストル強盗については[illegible]に[illegible]中のところ二十三日午前二時[illegible]に[illegible]の男を[illegible]ルで射擊して逃走したので、二千余名の警官隊を總出し搜査した結果、右は[illegible]と判明、[illegible]校内を調べたところ受け持ち教室の天井裏にピストル短刀日本刀など隱匿してゐた、小學校教員の[illegible]強盜はこれがはじめてである

不二農場の小作人數百
平北道廳に押寄す
七十名は本府へ陳情

【新義州特電】平北[illegible]不二農場の小作人は[illegible]中の[illegible]を貫徹すべく七十名は二十四日[illegible]に赴き數百名は平北道廳に到來廿五日同時に陳情のため[illegible]しつゝあるそして小作人等は[illegible]府および道廳の確答をうるまでは退かず徹夜[illegible]も辭せない状況である

共同便所に嬰兒を捨てた女
懲役五年を言渡さる

嬰兒殺し事件―昨春府內[illegible]町[illegible]支那[illegible]共同便所に嬰兒を[illegible]殺遺棄した[illegible]時府內[illegible]方に[illegible]木ヤエ(二〇)に對する殺人事件は[illegible]實審理で被告は被害の子供が實はれてゐる[illegible]の姉の養女である[illegible]十五歳の今村吉子なる女に姙娠させ三年四月十[illegible]手で里子につかはしてやらうと約束し女[illegible]を[illegible]やまた朝鮮人などに依頼したが思ふ樣にならず、一方[illegible]谷よりは促され、被告としても[illegible]も出來ず思案のはて四月廿九日夜十二時[illegible]支那[illegible]前路上で盜物の袖で鼻口を[illegible]へ窒死せしめた事件

昨夜竹添町に二人組強盗
聲を立てられて　あわてゝ逃走す

[illegible]町の[illegible]高陽[illegible]の[illegible]強盗事件等、犯人を[illegible]つて[illegible]に府內は[illegible]とし府民に不安を與へてゐる[illegible]事件が[illegible]された。廿五日午前一時頃府內竹添町三九、[illegible]の[illegible]より[illegible]た二人の[illegible]を[illegible]ひ[illegible]を起こしふとんをかむせて脅手を[illegible]せんとした[illegible]た[illegible]が聲を[illegible]て外に[illegible]で『泥棒〳〵』と[illegible]したので件の[illegible]はあわてゝ物も取り[illegible]ず逃走した、[illegible]に[illegible]し[illegible]から[illegible]へ[illegible]した[illegible]今の處何等[illegible]の手配りもない

二[illegible]女兒をうんだが世間の[illegible]上その[illegible]に困つて居るのを被告の[illegible]で[illegible]裁判長は懲役五年を判決言渡して午後一時十分閉廷した

大學本部を寄宿舍とする
事業の完了後に

京城帝國大學[illegible]は現在の[illegible]に移轉するので現在の本部建物[illegible]了後は、現在の大學本部はその方[illegible]使用法につき考究中であつたが、

亂醉の弟殺し
けふ檢事局へ

[illegible]去る十八日亂醉の[illegible]弟に[illegible]れた[illegible]東大門署において[illegible]中であつたが二十五日[illegible]して檢事局に送致された

[illegible]することに決定した。大學豫科の[illegible]宿舍は[illegible]るが、[illegible]宿舍はないので、學生に不便があつたが、この寄宿舍完成の上はこの不便も[illegible]同時に、これも[illegible]として、一部に學生研究所も[illegible]けるから一層學生の[illegible]となるわけである

雲山金鑛へ出張診療中の處歸院仕候
京城本町ビルデング
ドクトル三品齒科醫院
（電話本局一五〇七番）

嫩會の祝勝會

[illegible]嫩會[illegible]大會に[illegible]勝した[illegible]では廿四日午後七時から[illegible]部において優勝者[illegible]君を中心に[illegible]盛大な祝勝會を開いた

非常に多い　教科書の賣れ行き

朝鮮における教科書の[illegible]左の通りで、[illegible]當時の大正十二年においては三十一萬の生徒で四百四十萬冊の賣行きを見てゐるがその後は一度使用済みのものを[illegible]に[illegible]するのを[illegible]とから昭和二年には[illegible]冊に減少してゐるしかしこれは[illegible]の結果で、[illegible]萬人から生徒が[illegible]しなかつたならばであるが[illegible]の増加したゞけ[illegible]は初期の[illegible]より[illegible]を増加してゐるものと見受けねばならぬといはれる

教科書賣行高ユ
▲十二年（四、四七八、〇六八）
▲十三年（三、三八四、〇七〇）
▲十四年（三、七三八、〇一七）
▲十五年（三、七八八、六一八）
▲二年（六六六、四五八）

娘十七若衆髷

[illegible]れ男の大晦[illegible]に飛び込む十七[illegible]富士二[illegible]の大[illegible]の[illegible]は龍田[illegible]氏の大傑作、面白い〳〵

鍾路署劍道納會

鍾路警察署劍道納會は二十四日[illegible]前十一時より同署道場に於て[illegible]以下[illegible]約百名出席の上[illegible]の[illegible]では白軍勝つ、[illegible]乙部の[illegible]部の[illegible]後三時[illegible]勤勞[illegible]五十六名の多[illegible]り個人賞は左の通りである
▲一等賞（五本拔）山[illegible]
▲二等賞（五本拔）[illegible]
▲三等賞（四本拔）[illegible]
▲四等賞（四本拔）[illegible]
▲五等賞（三本拔）[illegible]
▲六等賞（三本拔）[illegible]
▲七等賞（三本拔）[illegible]
▲八等賞（二本拔）[illegible]
▲九等賞（二本拔）[illegible]
▲十等賞（二本拔）[illegible]
[illegible]五日午前十時より催すと

妖鬼流血錄　(143)
長谷川伸作
木村哲二
伊藤幾久造畫

新春混亂圖（十二）

狂女も膝を呑んで、[illegible]ひとつせぬ。
「可哀な無邪氣ひだな……」
身を縮めながらも、松吉、狂女の無邪氣ぶりに感心した。
●廊下の騒ぎはまだ静まらない。若侍も女中達も、目かくしをしてゐるから負いやうなものゝ誰か勇敢に目かくしを取るものがあつたとしたら……。さうして茶藏を發見しつけて、[illegible]の眼を輝かしたとしたら……、その結果は火を見るよりも明かではないか。松吉は怒ちにして、[illegible]が發見するであらう。さうすれば、松吉がこの狂女の部屋に忍び込んだことは、容易く想像されるだらう。一刻もかうしてはゐられぬ。この狂女を連れて逃げなければならぬ。しかし、廊下は勿論、[illegible]外にも嚴重な手配りはしてあるだらう。
「どうして逃げたもんだらうか……」
[illegible]の如く亂れた頭腦を鎮め鎮め、松吉が思案の最中、狂女は松吉の耳へ口を寄せた。
「お前はほんたうに、茶藏を御存知かへ……」
おゝ、その言葉には、[illegible]の狂つたところもない。[illegible]な言葉だ。松吉は、改めてまじ〳〵と、[illegible]の顏を見た。
「茶藏さんを御存じとは此處の騒ぎ[illegible]ちやアござんせん。[illegible]」
「それでは、その話しを……」
[illegible]押入れに入つてから、今日までのことを、かい摘んで物語つた。
「この騒ぎの中から、再び、このお屋敷へお邪魔してお話をせ申すのは、みんなこの私の所業でさ……」
「それは妾も察してみましたがそれぢやアお前の影には茶藏さまがついてお出でなさるのだねえ……」
「その通りでござんす……」

「[illegible]つて……、つまり、私が茶藏さんをほんたうに知つてるつて事ですね……、で、それをお聞きなすつて、どうしようと仰有るンです……」
「お前がほんたうに茶藏さまを知つてゐなさるなら、妾はお前といつしよに此處を逃げませう……」
「……妾は、氣が狂つてゐるのでも何でもない、茶藏さまにお目にかゝつてお詫びが申したいと、そのことばかり想ひ、此處の屋敷に住ふのが嫌さに氣ちがひの眞似をしてゐるのぢや……」
「なアるほどね……、お前さんなか〳〵氣ちがひの眞似が上手でやアござんすが、どうもすこしばかり變なところがあると思ひましたよ……、それぢやア私が茶藏さんを知つてる證據をお話し申しやせう……」
松吉は、東海道の道中で初めて[illegible]
「わかりました……それぢやアお前といつしよに逃げませう、だが、今逃げるのは危險です……まづ、その體をもとの通りに直してお聞きなさい、さうして、夜が明けるまで、お前はこの押入れにはいつてお出でなさい……」
それから、[illegible]、前のやうに縛つて、猿ぐつわをはめて置かなければなりません……」
松吉はいはれた通りに、廊下に人のゐないのを幸ひ、體をもとの通りに直した。だが、夜が明けるまで、押入へはいるといふのはちと危險だ、この女、[illegible]して何者か[illegible]らぬ、どの程度まで氣を許していゝか、疑はしい疑問だ。
「早く、早く……」
松吉が思案してゐると、女は無闇に急き立てた。

廣告

確實有望　東部各市街一ヶ所設置[illegible]
東區小橋元町一二九　[illegible]

第四十五回決算報告（昭和三年下半期）

拂込濟資本金	[illegible]
預ヶ金	[illegible]
有價證券	[illegible]
他店へ貸付	[illegible]
假拂金	[illegible]
營業用土地建物什器	[illegible]
土地建物	[illegible]
流込有價	[illegible]
金銀	[illegible]
合計	[illegible]

資本金	[illegible]
積立金	[illegible]
諸預金	[illegible]
支拂手形	[illegible]
本店	[illegible]
當座借越	[illegible]
借用金	[illegible]
假受金	[illegible]
前期繰越金	[illegible]
當期利益金	[illegible]
合計	[illegible]

右ノ通リニ候也
昭和四年一月
株式會社　朝鮮商業銀行

てんかんヒキツケ
永年難病で他藥で效無き人自宅で[illegible]
和歌山市[illegible]
藥劑師　富吉榮作

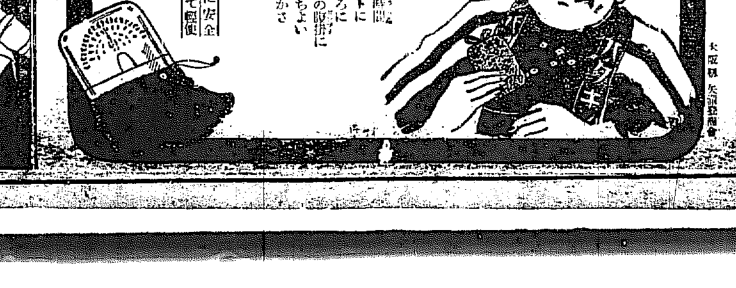
恒例均一賣出し　二十六日より三階にて
三十錢・五十錢・一圓・二圓均一
毎度御好評を賜つてゐる日用必需品類の奉仕的提供
新柄モスリン賣出し　二十六日より二階にて
東西三越好みの華やかな羽織並に着尺等
春の目新らしき珍柄品を始め格安品提供
春の伊勢崎銘仙陳列會……二階にて目下開催中
京城　三越

名物　朝鮮風俗せんべい
朝鮮風俗の大家一戸萬象畫伯考案
[illegible]

官製の補血强壯劑　蔘精（人蔘エキス）
朝鮮總督府專賣局製造
元賣捌所　京城　共生堂

品の良いことおいしいこと
シンアロルート
ニレット
ソフトドウビスケット
◎全國到る處の菓子店食料品店にあります
東京　東洋製菓株式會社

專賣特許　ハクキンカイロ　懷爐
一錢で二十四時間
洋服のポケットに
和服のふところに
ハッピコートの腹掛に
心の底まで氣持ちよい
大衆的の温たかさ
絕對に安全
經濟にて輕便
各百貨店全國藥店ニアリ
大阪　[illegible]



鳩
御常用トシテ定評アル
筆墨
二号天筋　十五錢
六六鋒　廿五錢
三号天筋　十錢
（鳩印）五十錢　平安
（櫻印）壹圓　お花墨
以上ノ圖ハ現型二分ノ一圖
內地送料十二錢
宮內省御用達
香　筆　墨　歐米文具
京都寺町姉小路
鳩居堂
[illegible]

花柳病科　丸尾醫院
新町入口（並木町六八）

音樂・舞踊 ナンバーワン (6)

思出の土地 京城を去る ソプラノの 三井靜子孃

米國の在留邦人に向つて邦樂を聞ひ觀居る人々の數をとつた三井とし子孃は半島が生んだ唯一のアマチユアソプラノの唄ひ手である

◇

父君鐵道局長、同令夫人とゝもに世界一週の旅にのぼつた折のエピソードは前の外にとし子孃の音樂的才能を充分に認める事がある

◇

長崎活水女子專門學校を昨年卒業した靜子孃はその後都會にステージにたゝぬと誓つてゐたが昨夏櫻井小學校、第一高女催しの折京城との邦に府内の樂人にまみえた、四年振に接する同孃のソプラノの音に聽衆をうつとりと魅了された事であつた

◇

英國に渡つた當時オペラの世界的大家某夫人が同孃の唄を聞き、樂長氏に『三ケ年自分にお孃さんをまかしてくれ必ず一流の唄ひ手にするから』と頼んだ、氏はニッコリ笑つて、好意を謝したがその要求は拒絶した

◇

その三井靜子孃に近くお目出たがあり夫君となるべき人は京都帝大工科卒業の工學士で現在研究科に在學中の學徒の一人としてまじめに研鑽してゐる

◇

一昨日一人撰擇にナンバーソンを得た靜子孃、なつかしき京城の土地を去り、京都に居を構へるに本紙での獨唱公演の夕べはよき思ひ出とならう。

自由 細迫兼光

自由

一九二九年初旦 細迫兼光

國境の地方病 調査旅行記【四】

城大醫學部外科教室 金明學

…國境から自動車で鐵城にいつて院長自分の職務をまつたうする力と經驗の調べた處を示るに該當者は疑問である、なほ國境における事件としてはあまりに心細い、事務の姓名を私は調べて見たが、御大典特別警戒で京城道から應援に來て居る警察部長の指揮を受けて居る樣はかつたのです。公醫車總警氏を訪問した處が氏は既に道評議員にまでなつた可なり成功した樣であります。鐵城から會寧までの關門鐵道は開通してから間もなくして一日二回だけ、四十近くの人がやつて來ました。私に名刺を出せといふので私は汽車と思つたので他の人にしれない樣にと氣を付けて名刺を出してやつた處が汽車は私の方へとは違つて自分が汽車であることを周圍の人に吹聽する樣なものでありました。氣のきいた犯人なら有難うさようならとする所を、…ないし、不安な汽車でありますが次ぎから次ぎへと色々なことを私に聞くのでいや〳〵ながらも警部に返事をしました。それで一旦すんだと思へば暫くして何か忘れたかの如く又やつて來ましたが、その時は私服した巡査も車内検査によつて來て二人で『カバン』を見せろといふのでカバンをあけたら巡査は遠慮なしに人のカバンの中に手をプチコミました。私はあまり聞にさはるので、君の鞄を手に入のものに手を入れないで出して見せるからソンナ無禮なことをやらいで與といふたら巡査は暫く私の顏を見つめてゐました『カバン』の内にや獨逸氏の『ゲーテ』の『ファスト』があつたのでその表紙が一寸襲つたと見えて獨逸してゐました私はおかしくてたまらなかつたのですが實はこれですましました然し職務を熱心して親切に調査するにも拘らず汽車は自分が汽車であることを誇ぶるのがその當時は癪にさはりました。なぜに正服をせずして變裝したかその理由も知らない人が…

…夜中に會寧に着いた處が數日前より左耳前部に出來た（フルンケル）は浸潤が擴かつて熱が少し出たので少し苦しかつたのですが醫學部醫院にある同窓金君は心配して深夜二時過ぎに病院に行つて濕布材料を持つて來て下さいました。十六日の朝も熱が少しあり疼痛があつたけれども出發することにしました。古茂山から新站まで輕便鐵道それから自動車で晩に茂山邑に着きましたその晩茂山警察の警生主任安氏から暖査報告を示はり…

…ありました、これも國境の土着病の一つであります。

◇ ◇

…安氏の紹介で茂山邑に研究の獸醫をする六十五になる嗅賀氏を訪問しました。氏は漢學者でしかも十傳にしかなれない。その老人が鄕けて居る人でありました一見五代における該地方の土着について茂山の歴史および同氏の幼年時から茂山の歴史および同氏の幼年時ふ地名が成北に古茂山驛茂山たゞの茂山と三ケ所あるといひながら自分にはその茂山といふ地名の由來はしらないがこの茂山は三百年前にわれ〳〵朝鮮人が移住した際にその當時は三山邑と名付け後に茂山邑となつたのです。三山邑前には支那人が居住した處で現今茂山地方を富寧縣といふのはその當時の支那人子孫であるといはれました。

急性中毒の 應急手當法

…自ら求めて毒物を飲んで死をかはらうとする不心得の人も澤山ありますがそれは別として誤つて中に混じて苦悶症狀を呈する人も往々にあります。中毒にも飲食物中毒ガス中毒藥物中毒等がありますが一寸その手當て方法を述べませう。

◇酒精中毒—余りお酒の飲けない方が無理にすゝめられて大量に飲した時に起ります、これには冷水濃い茶、咖琲等を相當量に與へて安臥させ氷く冷い空氣に觸れてみた者は溫い室に頭腦に充血したものは頭部を氷嚢で冷し溫めてから濃い茶や珈琲を與へます。

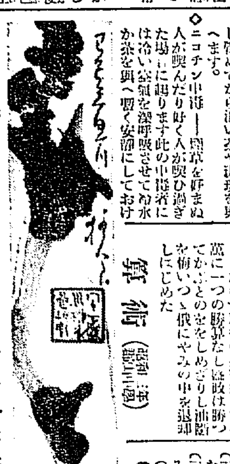
◇ニコチン中毒—煙草を好まぬ人が喫んだり好く人が喫ひ過ぎた場合に起ります此の中毒者には冷い空氣を深呼吸させて冷水か茶を與へ暫く安靜にしておけば治ります若し頭痛が劇しければチール錠を頓服させて橫臥させておきます

◇瓦斯中毒—これは新鮮な空氣を呼吸させ必要によつては酸素吸入をさせて意識が回復したら葡萄酒の抗奮劑を與へて安靜を保たせます

◇魚肉貝類、蟹類等をたべて中毒した時は先づ胃より内容物を排泄させるのが何よりも大切な事で指頭をもつて舌根を壓へるか羽毛を用ひて嘔吐させるか、一方ヒマシ油を服用させて腸の内容物を排泄せしめ、重曹水又はソーダミンを與へ、氷片や茶を呑ませると早く治ります

JODK プログラム

一月二十六日（土曜日）
午前一〇、三〇 氣象概況、各地天氣豫報
同一一、〇〇 料理獻立、日用品値段



坂井久良岐氏筆

受驗の準備 今晩の課題（答案を募る）

國語（昭和三年 京城商業）

（一）左の文のわけを書け
（イ）我日の地に紅の日の丸をかかげる我が國の國旗は、最もよく我が國體にかなひ皇國の發揚、國運の隆昌、さながら旭日昇天の勢ある意思はしむ
（ロ）味方は今日の戰に將卒共につかれ果て、物の用に立つべくもあらず新手の兵を迎へては萬に一つの勝算なし恐らく勝つてかぶとの緒をしめさりし前陣を侮いつゝ假にやみの中を退却しはじめた

算術（昭和三年 龍山中學）

（一）或る數に$\frac{5}{7}$を掛けることは…共の數を何で割ることに等しいか
（2）日歩2錢とはどんなわけか
（3）時計が5時を打つに8秒かゝつたとすれば9時を打つに何秒かゝるか

歴史（昭和三年 京城商業）

（一）帝國憲法の發布された年月日と其の制定者とを書きなさい
（二）歐洲大戰の時日本軍はどんな方面に動いたか
（三）次の名につい歴史上知つてゐることは書きない
（イ）和氣清麿（ロ）松陰（ハ）細川上星（ニ）藤島神社（ホ）ハリス

更年期における 婦人の異狀（中）

酒井婦人病院長 酒井一郎氏談

一般に四十代で起こる經閉が現れてくる場合にこれを早發性經閉といひ五十五歲以後で起こるものを晩發性經閉といつてをります。經閉作用は月經閉止の時期に至りますととまりますが、その場合には種々の症狀が現れてくるのであります經閉期の症狀はあるべき機能がなくなる爲に起る症狀でありますから、總落症狀とも申してをります更年期の症狀の澤山ある中で最もよく目立つて現れるのは矢張り經閉であります大體の總落症狀は…が現れますと殆と同時に經閉が起こつてくるので更年期といふ事とへば經閉期といふ事とは殆い意味でい期といひ經閉期といふ語が用るかも知れませんが同一の意味としてお聞きを願ひたいのであります更年期中にある婦人の生活力といふものは經閉の現れる前から徐々に減つて來ます。例へば四十歲頃になると婦の生活力といふものは非常に減つて來まして統計上が少くなるのであります更年期の症狀は大概の婦人に現れて來ます、或人の說によると過半數或はそれ以上も現れて來るといはれてをります。しかしながら全くこれを知らずして老年期に入る婦人もあります、この場合何等障害をもたらさないで濟む人もあります。まづ經閉期となると卵巢の變化が起こつて來ます卵巢の中は降所方面にわたりますので極めて顯著に變化します即ち更年期の變化は年を取つた婦人にすべての器官に變化を起こしまして卵巢機能の衰退が一番先に現れて來ます。それに引續いて子宮、外陰部、膣、ラッパ管等も萎縮します以上の變化は更年期から何時とはなしに老年期まで至るものであります二十八日目に一回あつた形態が二十日に一つぺんとか或は十日に一ぺんといふように變化を來たし婦人の內的生活に非常な變化が起こるのであります、全身に影響するこれは更年期には必ず現れる特有の症狀であります。元來卵巢は內分泌の作用によつて血液凝固を抑制する働きをもつてをりますがその働きが…節四には鼻血が高くなつたり或は又ひくゝなつたりする事もあり動悸がおこり易くなりますこれも血壓上と同樣に卵巢機能の衰退から來るのであります第五には精神狀態の變化で思考力、記憶力の減退一寸した事に興奮する傾向になる何ともない事にわらつたり泣いたりして俗にいふヒステリーになつて不眠症に陷る事があります、今まで三十年間も規則正しくあつたものが、も早性的能力さへもな…くなつたと考へて悲觀するむきもあります、更に全身的に變化をおこす事は非常であります。經閉期になつた人の爲に自覺を感じたり惡人間が反對にうそ、嫉妬心が強くなつたりする事があります、第六は皮膚の感覺であります例へば皮膚に蟻の這ふ樣な感じを起したり疼痛を感じたり肛門の周圍の瘙癢、手足の裏が搔ゆくなったりする事があります、また頭痛、不眠の原因として腦神經の經絡に細り易くなる事があります例へば大動脈の管に血液が充滿した部分が起こり縮む痛がありまする爲めに胸部をしめつけられる樣ないやな感じがあり又味覺神經にも變化を起こしましてすまで非常に好きであつたものが不味くなつてみたり、一寸とした香の物でも嫌になつてみたりします。

義人俠勇實錄 後藤半四郎 (104)

桃川如燕口演 野山紅崖畫

…は、これもどうも拵ばかりでなく其の頃には越中富山の藥屋がこの…

關城寺新之派は槻林院を立去つた三日目に寺社奉行井上河内守から沙汰があつて「その方儀竹道と申す者が、能勢主殿にらぜき致したるを以て早々罷出せ」との達し、關城よりは、そのやうな者は當寺には居らぬと答へた、そこで與力同心が出張して取調べたが全く竹道はゐない、それもそのなし、申しあげた、こちら關城寺新之派が大塚をいたゞき尺八を持つて道々鳴響いたしながら常陸の水戸をさして來た、虛無僧はなかく威張つたもので人の門に立つも他力をくれなぞとはいひません、たゞ尺八を吹きならしてゐるばかり、出ないよなぞといふと〇『不埒な奴だ拙者は物貰ひでないぞ、修業者である、出ないとは何だ、こゝへ出ろ、きつてしまふ』恐ろしい喧嘩があるもの、然し江戸ッ子なそはそんな事には驚きません〇『オイ出ねえよ、何だいその吹き方は耳がうるさくつて叶けねえ、竹は何でも行つて吹け』虛『不穴者の、この方を何と思ふ、普化禪師の流れを汲み五戒を保つ修行者であるぞ』〇『五戒がどれ關係したものだおなんざア十戒を保つてゐらア』虛『何だ十戒を保つと、それはまたどういふ理由か』〇『親分の二階に厄介になつて居る』

虛無僧もかういふ人にあつてはかなはない新之派の竹道は水戸の城下へ來まして奧州屋といふ木賃宿へ泊り、每日毎日あの鐵を鳴らして居ると、〇『虛無僧さん、今日は大分ゆつくりでございますね』次ぎの間から聲をかけた、新『オゝ、どなたかな、これは皆樣どのか、貴公この岡隊にも出ぬやうであるが、御病氣かの』〇『イーエ病氣ではございません少し理由があつて滯つてゐます』新『アー左樣かナその容態は何かい、大阪から取寄せたものか』〇『ナーニそんな所からは仕入れません上』新『それでも大阪から仕入れて來ると申して賣つて居るではないか』〇『そりや大阪から仕入れて來ますは大變がかりますから雨降り仕舞に自分でこしらへますよ』新『何でこしらへる』〇『松脂に汁を入れてね、それを練り固めて、それを紙へのします』新『ハヽア屁の理りなぞは去るのか』〇『去らない由合ひ』新『大變な藥を商るな』〇『ナーニ相手はみんな百姓だ、衣を溶むとか字を書くとかそれで腰の痛の來たのにこんな藥はつた所で除れませんが、百姓がすきくはを持つて搔いて、そこへ膏藥をはり二三度行つてその藥を貼付すと、スーと筋が張けて直つたやうに思ふ、先づ効かない方は〇『何をいふかと思つてそれからさしこんで行くと、お前さんのいつた通り向うの角を取るやうになりました、それが手に入ると私が勝つた十手も先を見抜くやうでは格神は強い』新『アゝさうか、子供の内からすきでな、ひまがあると悪戯をいたした』〇『虛無僧さん、お前さんその吹稽を毎日吹いてあるいて何程になります』新『まづ二位質ひがありますね』〇『つまられ直效位のものか』〇『これは藥葉ちやアねえや、修行にあるくのだから仕方がねえか』

〇『物騷な様なことはございません』新『物騷な事はございませ、時に虛無僧さん方は何方でございます』新『されは以前は九州におつた』〇『さうでございませうあるが』新『これから仙台へお出でになりますか』新『一昌城の下に参るつもりだ、時にお前は大阪者ではないやうだな、言葉の樣子で察すると、江戸の樣だな』〇『さうでございます神田の當松町におりました、然し膏藥をうるには大阪者らしく見せねえと買手が安心しません、そこでさうだすとか、ほんまやとか、怪しい上方言葉を遣ふ、何になつても藥をして錢は取れねえ時に虛無僧さん、妙な事をお聞き申すやうだが、お前さんは將棋は強いね』新『どうしてそれを知つた』〇『四五日前にここの主人とお前さんが將棋をさしましたが、それをお前さんが見て居て、遂にこの主人は角を取られる大駒が向うの手にそると、これは危いとひさしたね』新『そんな事があつたかな

家庭講演

午後〇、三〇「家庭講演」「學齡兒童就學に就て」 京城府學務課 奧山仙三

子を持つ親が一番うれしい時は自分の子が學齡になつて初めて學校に行く、帽子かぶつて、カバンを掛けた、その姿を見送る時でしやう、府内にある十一の小學校は、一齊に四月一日よりこの新しい兒童を迎へる爲にその準備に忙殺されて居ります毎日〳〵の就學兒童の申込みは府廳へ集つて居ります、然し世の中の不注意な親——こんな人は居ないでしやうが——の爲子供が不幸に陷る事があるそうです。

府の奧山學務課長さんの就學兒童を持たれる家庭へ對しての親切なお話になるお話です

同三、四五 ニュース

麻雀 月賦提供

京城旭町一 麻雀莊 （電話本局三五二九番）

同六、〇〇 少年講談「近江聖人」 櫻田耕作

映畫說明者中の第一人者、櫻田さんの少年講談、興味のあることでしやう、出し物は近江聖人——近江聖人と云はれた中江藤樹先生が、かくも後世に傳へられるに至つたには、その母の力が偉大であつたのです、幼にして父を失ひし藤樹先生は母の許を離れて叔父の手許で學問を勵んで居たのでありました、ある多の日母より來た手紙を見て急に母戀しく只一人で遠く離れた家へぬけ出したが、途中の涙ぐましいお話はラヂオで申上げます

講演 ドクトル 鈴木榮

鈴木先生は京城齒科醫學校の先生で、アメリカで永らく研究された方です。題は未定ですがアメリカと日本との齒科醫術の…

白い比較研究を發表されます

清元 忍逢春雪解「三千歲」 秀小松 秀×次（外三名）

山田流箏曲五重奏「都の春」 園田松葉 吉岡芳園 井野場加園 川上洋園 池松みよ子 松本藤泉

琴古流尺八 山田流の先生園田松葉さんはほんとに久しぶりの出演ですお琴の五重奏に琴古流の松本藤泉さんの尺八伴奏です

マンドリン クインテット
一、サントリー作テアポロの歌
二、ムニエル作ワルツオンターピレ
三、マチヨツキ作水車小屋の愛人

第一マンドリン 河野孝毅
第二マンドリン 金丸阿多留
マンドラ 加藤明時
ギター 宍戸正雄
マンドチエロ 清水五彥

同八、三〇 ニュース
同八、四五 歌曲數種

男聲 金變鮫 女唱 李蘭香 玄琴 趙珠淳 揚琴 金相淳 短簫 趙東奭 長鼓 金一宇

同九、四五 時報、氣象概況、翌日プログラム發表

半期決算ニ付大安賣

一月 二十六日 二十七日 二十八日 二十九日 三十日 三十一日

新春劈頭に思ひ切つた安値提供の催し 皆樣のお買ひ德な品を澤山に何卒此の期に御來店御用命の程を

三十一日は棚卸に付休業仕り候

丸一吳服店

昭和三年十一月 大藏省主催第十一回 全國酒類品評會 優等賞 受領

朝の花

朝鮮酒造株式會社

大田名物 リンゴカステラ 大田中町 晶明堂

資本金參千萬圓

株式會社 朝鮮殖產銀行

頭取 有賀光豐

京城府南大門通二丁目 電話本局長四〇五〇、五〇一

支店及派出所

殖產積金

安産 ワダカルシユーム錠

姙婦胎兒を保護し 分娩時の障害を除く

大阪道修町 發賣元 田邊元三郎商店

片瀨淡博士 岩垂亨 藥學博士推薦

風熱に ピロン 一服でズット効く

シモヤケ

〇ミツワ軟膏

凍傷、ひゞ、皹裂、火傷、汗疱、表皮剝脫、毛瘡、濕疹、皮膚糜爛、蕁麻疹、皮膚潰瘍、等に用ひて效果あり

殊特にシモヤケ、ヒビ、アカギレに著しき效果あり

チユーブ入 定價金二十錢

處方を明記せる本邦唯一の〇ミツワ家庭藥卅二方の內

〇ミツワ制痒膏

皮膚搔痒症、汗疱、濕疹、蕁麻疹、癜風、頑癬、疥癬等 凡てかゆき場合に用ひて特效あり

チユーブ入 定價金二十五錢

製劑監督 理學博士 藥學士 小平勵氏

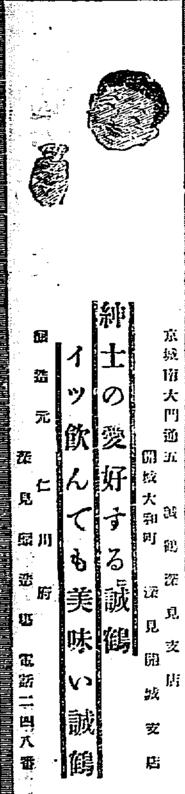
著名の藥店にあり、地方に無き時は本舖より發送直送

〇ミツワ石鹼本舖 京市 丸見屋商店 下谷區二長町 振替東京七二〇番

紳士の愛好する誠鶴 イツ飲んでも美味い誠鶴

京城南大門通五 誠鶴 深見支店 開城大和町 深見開城支店

釀造元 伏見 七川府 深見釀造場 電話二四八番



一線の人達から

今年の商品界を豫想して (四)

三井物産京城支店長 住井辰男氏

◇そもく朝鮮には一般的經濟の特殊性のほかに、朝鮮自體の特殊な事情の理由がある、非常な勢をもつて經濟の發展にあるが故にこの點を以て增加して行くべきはずである、昨年は甚だ豐作たる米の不作および價格暴落の影もかなしむべき影響を被つたがこの影響は勝利に持ちこされて一般の商品界は相當の苦しみを見るものと覺悟しなくてはならぬ

◇大體論として鐵道の延長、港灣の修築、土地の改良、金融組織の改善などによつてさかんに物資の消化が行はれ遂くは消化が助長され商品界は有利とはいはれぬが相當繁忙をきはめるであらう、たゞ前段の經濟變その他の重大問題の影響を免れることが出來ぬために、有利であるとは豫想は出來ない。從つて景氣もそうよくなるとは思へない

◇今日假りに個々の商品について觀察すれば、本年は紡織の原料確保が極めて市場に現れ、小野田の鐵工場が年初めから操業を開始し、各地の製糸工場が金融を増加したり、新に工場をおこしたりする計畫があり、石炭も試鐵線鉄道により益々盛んに出廻り同方面の探炭額は大活況を帶びつゝ本年となつて來た

◇從つて朝鮮の產業は本年において更に一層の發展をするであらうことを形の上で見ることが出來よう、かくて朝鮮は獨自の立場から見れば產業界、財界、商品界には大體において多大の望みを繫していゝと思ふ

販賣主任會議では

精糖細目協定終る

各社重役會議に廻附

朝鮮は未だ問題にならぬ

內地の砂糖共同販賣協定は二十二日の各社販賣主任會議で共同販賣の協定を大體終り、各社重役協議會に本協定案を廻附したが、重役協議會でもこの案を承認する模様なので、相當波瀾のあつた協議も漸定の協調に漕ぎ出來上がりそうな形勢である。しかしてこの共同販賣協定內容は二月十一日の紀元節を期して全國一齊に發表するといふ說もあるが當地砂糖業界にはまだ詳報は來てゐないといつてゐる。又朝鮮に對しては內地の共販をそのまゝ延長して來るか或は別個の協定をするか、何れとも決してゐないが、內地における協定の實効をあげるためには當然朝鮮に何等かの考慮を拂はなければならぬから、實施までには共同販賣方面が諒解せさるゝに相違ないと當業者はいつてゐる

鰯油の檢査希望

二十二日から開催された水產製品檢查員打合會の重要議案として注目されてゐた鰯油の檢查施行の可否は二十四日檢查員側の外內地の販賣業者朝鮮の製造業者關係者から注目されてゐた、昨年五萬石余りの輸入を見た鰯油の輸入を懸想されてゐた吉林材にも又滿洲材にも相當期待されてゐる模樣である。

でないから滿洲材の輸入量には餘り大きな變化は來ぬものと見られ、吉林材の輸入により本年から鮮內輸入材を懸想されてゐる

朝鮮對滿洲の

木關問題は解決難

目下拓殖局が調停中

內地における木材關稅の引上げに伴ふ新鮮滿洲の特殊關稅撤廢問題は目下東京において朝鮮總督府と關東廳とがしのぎをけづつて各自の主張を通さんとし、これに對し拓殖局で折衷案を提出し、今の所、圓滿に落ちつくか見當もつかない狀態にある、大藏省および商工省で立案した、いはゆる政府案なるもの、主旨は左の如くである

輸入する木材の關稅を現行の從價約五分額を二倍し一圓程に引上げること

しかして關稅を限り從價の引上をする方針で進んでゐる、一方朝鮮では多年の懸案であつた朝鮮滿洲の關稅特例を廢止し、滿洲材の輸入を防壓せんと計畫してゐるが、これに對し關東廳では朝鮮案は滿洲の森林事業を阻碍するものだと眞向きから反對し、兩者の中に立つて拓殖局が仲裁案を出してゐる、しかし三者の案は大體左の通りである

朝鮮總督府案

特例を廢止し內地と同一とし滿洲材の朝鮮輸入に對しても趣旨に於て外材と同一關稅を課する

關東廳案

永久に朝鮮及內地對滿洲の木材關稅を現狀のまゝとすること、從來の關係上幾分の特別關稅を承認する

拓殖局案

滿洲特有樹種の朝鮮輸入に對しては向ふ三ケ年間現在のまゝとし其後適當に課稅すること

現在の狀況では三案の何れに落つくとも判らず、總督府からは草間林務課長、森林部長等が東京に出かけて運動してゐる、な

ほ滿洲から一ケ年に朝鮮に輸入する木材は三十一萬八千尺締(昭和十二年)

二級で安東の製材業者としてはこの關稅問題は全く死活問題である

朝鮮案通過でも急激な變化なし

木材關稅問題が如何なる結果になるかは豫斷を許さぬところであるが、もし總督府側で希望してゐる通りに解決するとすれば鮮內木材がやゝもすれば移入材に壓迫されて値上りをみんとする傾向にあるに鑑みて、鮮內材の市價維持には相當効果があるであらうと思はれてゐる。然し價格そのものは何等變化は認められず、一般需要者の利益にもならないと見られてゐる。從來通り安東材其の他の産品の如く課税

鮮銀

米資千四百萬圓

大體において昨年と變らぬ

昔正接近で需要增

米穀資金の需要は昨年同期よりも多少增加して來たが、鮮銀の米穀資金貸出を見ると左の如し（單位千圓）

九月末	四、三〇〇
十月末	一四、八〇〇
十一月末	一九、七〇〇
十二月末	一一、〇〇〇

即ち暮末は一千百萬圓に達し前年同期と同額の貸出を見た、然し收穫は減少したが、米價は昭和二年の一石につき廿四圓六十錢に比して暴騰して昨年の三四十錢と騰落だつた爲、採算外に米穀貸金の需要を見たのである。一方採算以來の狀況は非常に不安のためにおしんでゐた米穀筋も期近に接近手放す向き多く、これがため廿日現在、鮮銀の米穀資金貸出高は一千四百萬圓に達し大體昨年と同様で大體において變らない、この內譯は群山支店管內三百五十萬圓、鎭南浦支店管內三百萬圓、仁川支店管內二百萬圓見當である

內鮮の八厘鞘は當然

內地が利下せねば朝鮮は問題にならぬ

預金利下げについて內地では一流銀行が利下げ說を出したと傳へられるが朝鮮では未だ銀行提携所で問題にはされておらずたゞ各銀行當局者がそれぞれこれに對する意見を

てゐる程度で表面の問題になつてはゐない譯であるしかし現在內地の預金利率と朝鮮の甲種預金利率は八厘の鞘開きがあり、これを更に擴大するべしとの說もあるが、資金の吸收に困難な朝鮮として八厘の鞘開きは當然で更に鞘が接近しすぎる懸ひがある從來一分二厘から漸次縮少して來たので寧ろ八厘鞘を持續すべしといふ說の方が有力である、從つて內地銀行が預金利下げを斷行するとなれば其の時には追隨するであらうが、朝鮮のみ引下げることは恐らく無い模樣である

商銀營業概況(上)

和田商銀頭取

廿四日の商銀總會で和田頭取がなした商況の要項は左の如くである

財界諸般の狀況は容易に深刻なる不況の大勢を革むるに至らざるべく未だ經濟界の整理も漸次進捗し各方面に於ける改善の跡は認めてゐるが、未だ十分なりとは稱し難きのみならず、財界の前途には相當する不況の隨伴することを必要とすべき現下の狀勢は尚は先行の觀念の下に多く財界の前途は容易に見究め難い、故に更に一段と各方面の改善確實を徹底し堅實なる根基を確立に邁進して一方産業の合理的經營振興を計り以て健全なる財界發展の順運促進に努むるの要切なるものあるを感ぜしむ

財界の狀況はかう云ふ有樣なので金融界に於ても著しき、投資金の需要を喚起するに至らず、米穀は前期の後半頃迄は安値見越の爲め移出商狀甚だ振はず、出廻は緩慢で何例の米穀資金も著しき繁忙を呈するに至らない大豆其他の雜穀の荷捌きも目立つたものなく一般商況不振により年末決濟資金の需要も少く、只北鮮方面の滿洲通信に相當の融資を喚起せる外金融は更に一層緩慢を呈し、金利は引續き軟弱傾向を來し十二月一日より實行金利を引下ぐる所あり各地組合銀行並に金融組合との預金協定も普及一層し一段金利の低下を透した、十方政府の特に資金を用ひられ金融制度の改善保護に大に具體化して、八月官民合同の金融制度調査會の設立を見

鮮銀券增發

大勢は回收急速

廿四日の鮮銀券況は鮮銀券發行高一億一千九百二十一萬六千餘圓、正貨準備六千九百二十四萬八千餘圓と前日に比較して發行高は僅かに十萬圓の增發を見た、併し大勢は今春以來回收に轉じその歩合の如きも前年は九分の回收率だつたが今年は一割三分の回收率を示し、閑る急速な大阪昨年秋頃前年同期より一千萬圓方增發を示してゐたのも、その後漸次增發額を縮少し、二十四日現在では昨年より却つて百萬餘圓の減少を示した

支那新關稅

二月一日から

と商人は觀測

支那の新輸入稅實施期については日本政府が協定成立後一般商人に普知するため相當の期間を經て實施するやうに要求したから、たとへ協定調印は完了しても支那側の發定した二月一日から實施するは困難で二ケ月位後れるだろうと見る向きもあるが、かくの如きことは前例なく、各稅關とも一月卅一日の午後四時までに申出で、受理された分までといふことになつてゐる、從つてその通りに實施するに相違ないと當地關係筋ではこれまでの態度方針を變えない模樣である

朝鮮軌道

申請書提出

東京長尾半平氏外十九名發起となり、資本金三百五十萬圓をもつて朝鮮軌道會社設立の計畫があり、これが可申請を總督府に提出したが、その路線は滿浦鎭滿州國國境十一マイル、鎭南浦廣梁灣間十マイル、馬致院鐵城間十六マイル、賢川統營間三十七マイル、莞木高秀間二十五マイル等で、右の內高秀線と廣梁とは四與八時半の出願で他は發願の豫定である

株式

京取短期（廿五日）

[illegible]

大株短期

[illegible]

東京現株

[illegible]

期米（廿五日）

[illegible]

鮮內延べ（廿五日）

[illegible]

◎二十五センチメートル

[illegible]

京城手形交換高 廿五日

[illegible]

海外經濟電報

[illegible]

鮮銀銀況（廿四日）

[illegible]

日銀銀況（廿四日）

[illegible]

取引停止

▲京城府龍山京町一六、不詳、オリエンタル商店佐野國吉▲府內南大門通一ノ九三鄭宗植▲府內觀通四六、不詳、合名會社北村商店代表者山下倉吉

落穗

▲朝鮮は一般の貯蓄と鉄道會社との外に遲換した譯で一▲東拓は朝鮮で仕事をするだらうが、東拓的にはゆく、新總裁は仕事をせぬといはれるやうな心配はない▲大倉男の如く經濟界に顏な人物で、しかも話すぎだといふ話▲兩手を受けて待つてゐた朝鮮へ、投東總裁の公債が十余萬圓の公債が轉け込んだ▲隨で、公債價格の低下で、當時よりザット七萬圓の損害▲よい時期に金にかへたいが、金融の都合がつかず、一圓の開き、▲これが朝鮮の會社を設立して、醫療施設の方がましたか▲落顏、麥酒と鐵路▲縣み▲サクラビール期ち便ん麥酒か▲麒麟、キリンビール、麒麟麥酒の如し

株式

茲許りは保合を繼續

前場 昨後場小弛みの狀況で、今朝も阪地の變りなき商狀を入れて依然氣乘り薄く京取、東新の商內のみで結局小浮動を繰返し茲許り當分は動けぬ狀態であつた、かくて昨後場止に比し東新二十錢高であつた

阪地の不勢に低落す

後場 前場來の閑散商狀も阪地の勢ひを入れて不冴えに寄付きたるも人氣稍散化し遂に低落し不勢に大引けせり、かくて昨後場止に比し大新三十錢安東新一圓三十錢安であつた

議會終了迄は動かれぬ相場

前途商內に於ける議會も愈々酣となつて來たので市場に於ける當局の舉に於て鑑が漸く其の全盛を現はすのも遠からず、かくの如く双方氣乘り薄に於ても各々持ちこたへて居る前の値段もこの邊が底値かと見る向が多かつた

双方除ろに動機を待つ

通日來一高一低の小鏡合で別にこれといふ材料も出現しないが、これは通算市況は極して頭重い模樣でゐるため買い手は好て見送つてゐるため前分內外非に好悪兩材料は豐富ではあるが、之れ等の中心をなす踏向は未だ判然としないので買手も一般に等閑視し、たゞ通新のみはかくの如くなので現在の人氣は一途に政局に集中されこの推移を待ち然る後除ろに出動せんとする向があるらしい

預金利下と買方の態度

買稍は決まり誘されてゐる、かくの如くなので現在の人氣は一途に政局に集中されこの推移を待ち然る後除ろに出動せんとする向がかあるらしい

議會案じ硬軟双方共未だ見送り勝ちで市場は全くの閑散を續けてゐる、併し昨年末から最も懸念されてゐた金解禁問題も金融の現狀から見ては不可能なことであり、殊に各銀行は遊資の處分に苦しみ昨今又復預金利下げ說は八釜しく論議されてゐる、かくの如くなので今後銀行は自衞上利下げを斷行

つよきよわき

株式 議會の模樣に格別變化がないので氣迷ひは益々深くなり只京取と東新の小口商內があつたのみで近來稀なる閑散振りを示した

▲かくの如くなので議會が終了するまでは見送りこの保合も當分續くものと見られた

▲しかし銀行も遊資の處分に大分苦しみ初め自衞上利下げ說を高唱してゐる

▲かくの如くなので議會でも濟めば買方の手透し筋がいよいよ乘り出して來るだらうとて一般の注

東新は本日歩

相場が通日來小動きを示してゐるので代引方も大した變化はなく只昨後場から今朝にかけ鐘紡の日歩が四十五錢と一錢上げられたのと東新が本日歩に返り代引方が三百枚と百五十枚を增加したのが目立つた

小口商內で稀な閑散振り

今朝も阪地が依然變りなき商狀を見せてゐるので當所も氣乘り薄く從つて目立つた商內とてはなかつた、即ち昨後場の出來高三〇枚に對し今朝は京取二〇東新一〇合計三〇枚の閑散であつた、このうち三〇枚以上の手口を示せば東新に對し吉川の七〇枚買りに京取の三〇枚買ひでアトは小口であつた

本玉

廿四日後場までに於ける百枚以上の建玉左の如し

京取 賣方田中友五四〇京證三〇〇新田一九〇吉川一四〇▲買方金秀一、一〇〇松山三八〇洪鼎二五〇

大新 賣方新田二五〇吉井一二〇〇▲買方松山三七〇田中道二七〇〇松山三〇〇京證二八〇金龍二〇〇吉川一八〇田中友一五〇新田一五〇大林一一〇市川一〇〇

東新 賣方新田七九〇吉川一一〇〇洪殷三四〇田中道七〇〇吉川四〇〇▲買方田中道七〇〇松山三〇〇京證二八〇金龍二〇〇

短期配當落

京取短期取引の朝鐵株は二十八日前場、殖銀新株、朝紡株は卅日前場から各々配當落となると

期米

阪地の不勢で氣崩る

又復六圓台割る

前場 昨後場は賣方の見送りで手堅く保合つたが今朝は阪地の下放れを受けて賣物現はれ中限二十三圓二十錢先限二十六圓〇二錢と前日の止値より九錢安に寄付き、そのハナ阪地の不勢を受け買方の嫌氣投げを呼び二節は遂に六圓台を割れ九十八錢と氣崩れせしが名刃の買物に四節は六圓メ錢と騰返し阪地の頭重き商狀にアトは六圓から五圓九十五、六錢處に揉合ひ止は更に九十三錢と落ちキャ一段の不勢は免れぬ商狀であつた

買支へてまた小戻る

六圓臺を回復

後場 前場不勢の續き、後場は先限二十五圓九十四錢と前止同事に寄付き、二節九十四錢から四節九十九錢五厘六圓丁度と跳返し又復六圓臺を續取し戻り歩調に轉じた

米價安でも樂觀は不可

歲に農林省が公表せし內地米實收額を基礎としてそれに蒙、鮮米の移出高及び古米の殘存等を加へ本年の需給關係を推定せし所に依ると約六百萬の過剩を見る事となつて居る、此の推定に誤りがないものとせば米界の前途は何等悲觀すべき點は寸分もないわけであるが、然し本年の如く米價が常に割安を底迷し而かも外米の輸入制限で日を逐いてゐた

期米 漸然から探算すると一圓近くも割安を叩いて居る相場が見込み勝ちだから余程相場の根帳が腐つて居ると見るより外ない

▲今朝東京某氏の通信によると値頃思ひの買氣がどうしても起らないとか

▲これは獨り東京市場のみでなく阪地にせよ、當所にせよ上相場が少し崩り足に向くと直く人氣が買ひつくらしい現に阪地の如きも三期大下鞘を維持されて居る

▲皮肉屋ちの相場として人氣の買つき易い間は本當には崩らないのかも知れない

強氣側でも此邊腰を折る

勢ひ內鮮米を酒造せざるを得ない年納に於いて右の推定通り行くかは疑問である、殊に古米の如きは久しく倉庫に蓄藏されて居る關係上裏面から見た數量と是れを精白にしての量とは其所に多大の相違を生ずるので需給上に及ぼす影響は鮮しとしないのである、況して米價安の爲め七千萬の國民が少し濫費すると否とで右の過剩米位は直ぐ喰ひ込んでしまうから決して樂觀を許さないと觀測されてゐた

先物の二十六圓摑と新米の出來値段の三等錢二十五圓七十錢の品と換算すれば三ケ月の金利倉敷料や共他の費用を加算すると二十七圓近くの相場でないと十四盤が出合はないので現在の相場は約一圓方割安を叩いて居るわけで買方としても賣方が新米を渡するのとせば無謀にも受米すべきも何分米た古米が潤澤な上に內地古々米の移入で一時買氣を阻した古米が又復消化の道を失ひ數折定期で處分するの外なき狀態となれる爲め先物に對しても古米を渡す者が現れんとも限らない憂を生じ強氣側でも幾許腰入深く乘出すを躊躇せる狀態であつた

正米の狀態

香しくない

目下の所正米や籾の出廻りは從來に比し別段殖へたと見るべき點はないが買正前とて多少產地から相場を出合して來る向が殖へて來た傾きがある、從つて地場商人としては內地不賀れの折柄期正切邊の出廻り增加を顧念して買控へするもありそれが爲め正米の氣味は餘り香しからさるのみか若し此の勢が地から正米や籾の出廻りが殺到するに於いては勢ひ正米崩れは免れないと說測する向もあつた

大阪期米手振(前場)

賣方は荒野、田中喜、太田、西井、磯邊にして買方は小河、潮先、林傳、村岡であつた

大豆

全部出來不申

正米

釜山正米市況

引續き溫度の買氣薄にて相場も伸惱み期米安で遂に十安となり慶南穀良二十六圓丁度同穀力二十五圓七錢にて五千三百叺の取引が出來た

群山正米市況

本日の正米で入庫されるもの少なく直賣物となり市場空氣を悪化せしめ採算が合はずで喰止めて居たが、暫て十錢安より遂に二十錢安となり送込た賣物も相當あつた丸三等二十五圓九十錢丸七四等二十五圓三十錢

大邱正米市況

依然買正接近で賣物は相當あるが、突込んで買叩くまでに至らず市況不味作ら相場不變を唱へ慶良廿五圓五十錢通力廿四圓八十錢見當であつた

京城正米

通日來期米の暴落を受けて下押してゐた正米も人氣の落着きで前日と同調を示してゐるが、普正の切迫で穀物筋々で人氣は稍嫌合みであつた、即ち㊃三等二十五圓八十錢㊃等二十五圓五十錢地搗玄米上二十四圓丁度上二十三圓五十錢中二十四圓五十錢鮮白米上二十六圓五十錢籾上七錢六厘中七錢四厘下七錢二厘であつた

大豆

開東十七圓七十錢長湍十七圓七十錢金汗十七圓四十五錢漣川十七圓七十錢鐵原十七圓七十錢新幕十七圓三十五錢で前日と變らなかつた

京城穀物組合建値

▲ミートン玄米十九圓五十錢適地白廿二圓六十錢市中精白廿一圓五十錢▲粟 海城十三圓丁度還城十二圓九十錢錢錢十三圓丁度長城十二圓七十錢▲綠豆滿鮮物十八圓四十錢滿洲物十九圓廿錢▲大麥上九圓五十錢中七圓九十錢下六圓十錢▲小麥相用物十七圓十錢沙里院物十七圓七十錢▲胡麻滿洲物二十三圓五十錢▲高粱九圓九十錢▲糯粟滿洲物廿四圓五十錢▲小豆龍山物廿四圓三十錢滿洲物廿圓三十錢▲醬麥滿洲物十三圓十錢

大阪市中在米高

二十五日現在高は百九十九萬八千百八十二俵と前日の在米高に比較して六千三百十六俵の增加である

鮮內延べ（廿五日後場）

[illegible]

タオル

御誂印入 タオル 沓下類 メリヤス 卸商

釜山長手通 村上タオル工場 電話一〇一〇番 振替釜山一〇〇番

腦溢血の豫防に

アニマザ

血壓を下げ、血管硬化を防ぐ

幼若動物の血管內膜及び中膜に存するホルモン劑にして腦溢血素質者及び一般高血壓者の常用劑として、最近の治療界に最も賞用さるゝところなり。

【說明書進呈】

動脈硬化症 治療及豫防劑

製造 オスナブルク臟器治療藥會社

總代理店 東京日本橋 株式會社 田邊元三郞商店

大阪道修町 田邊五兵衞商店

A253

オレンヂ石鹼

三共特製の一般向石鹼

品質優良、實質本位

3個入 6個入 (1ヶ20錢)

本舖 東京室町 三共株式會社

關西代理店 大阪博勞町 吉岡合名會社 香粧品部

長期清算は七は短期清算

東京株式取引所一般取引員

同 短期・實物・國債取引員

旬報・營業案內贈呈

▲株式・國債の長期清算及株式の短期清算取引を確實迅速に御取扱ひ致します

▲多少に拘らず是非御用命を願ひます

東京市日本橋區坂本町

川島屋商店

電話茅場町(66)二二一・二二一・二二三・二二五番 振替東京二四六九・二四七七番

千代田生命

昨年度の優績
進歩の新記錄

▽昨年度に於ける當會社の進歩は我邦空前の記錄を作りました。左記の數字は最も雄辯にその事實を語つてゐます

昨年度新契約	一億四千五百萬圓
契約純增加	一億八百萬圓
現在契約	六億四千二百萬圓
資產	九千三百萬圓

▽加入者に對する大なる奉仕は基礎鞏固にして利益配當最も多く、且つ斯る進歩的の會社に依て初めて遂げらるゝ事と信じます

保險案內贈呈

本社　東京市京橋區南傳馬町二丁目
支部　東京京橋・大阪高麗橋・京都三條通・神戶仲町・名古屋南大津町・仙臺大町・金澤石浦町・廣島大手町・福岡天神町・小樽花園町・橫濱太田町・京城本町
出張所

專賣特許
第三四　八二　三八　三〇　七二號

八日ゴム

カタログ御請求の超級

發賣元
仁川宮町
ゴム白工作所
電話長九八二番
振替京城一六四八一番

鷄の研究

二月號出來　一部二十錢　半年一圓二十錢　一年二圓四十錢

鷄コレラ類似の敗血症……農學士 中村眞造
家禽養殖學講話（二）……農學士 芝田清吾
▼農村副業論（二）……農學士 金子平一
▼卵の駆除と羽毛皮の利用……農學士 關内元二
▼小作問題と養鷄……戶崎游造
▼中流家庭に於ける一代交配……
▼誰にもわかる孵化の知識……辻純一郎
▼北太平洋沿岸地方の養鷄觀察……佐治長六郎

蕃殖と孵化　小柳津友治
○ループの手術……
○鷄の殺勢法……
○飼料の價値……
○卵の二番鷄……
○夏の飼料王產卵……
○卵質の消化と飼付の時期……
○養鷄特報（十五）……
○養鷄史家の研究（二四）……
▼飼料混合の實際（二）……米田與七郎
▼農村養鷄の實際……河内寧一郎
▼改良チャボの飼方（二）……深川榮一郎
▼家禽飼育の時代來る……
▼日本鷄の歷史の研究（五）……中村技師
▼食用鷄の飼方……農學士 小田米治郎

粉卵の製造について……農學士 波多野正
加奈陀より北米オレゴン州へ……農學士 小杉方也

東京牛込若松町　鷄の研究社　振替東京七二三六一番

多產鷄ヒヨコ

●第六回日本產卵競進會出品一ヶ年記錄二八九卵を以て第一位入賞鷄の系統に出來たる多產性あるものを以て孵卵は孵卵致して居ります
●ヒヨコ成育の好時期是非御用命願ます

釜山府大新町（振替釜山一三一七番）
丸善孵卵場
（申込次第カタログ進呈）
九州一番ノ手廣ナ孵卵場
元山府仲町二丁目
太田大作

資本金五百萬圓

朝鮮火災
本店　朝鮮京城

大
ホシ大ソース

自動車の御用は
電話本局一七三九番
昭和自動車部へ
京城榮町電車停留所前
最新式高級車にして乘心地良く輕便迅速親切をモットーとする均一タクシーハイヤーを御利用下さい

上等で安い
明太子
をお求めの場合は是非御照會下さい
京城大和町三丁目
尾上商店

中央公論
The Central Review

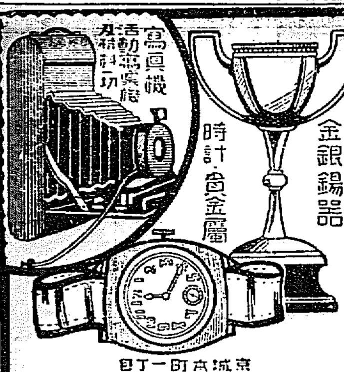
多角的內的深的な內包！尖鋭重厚な具眼大衆の總意の反映・此の本誌なくんば日本

思想界は暗黒だ！たった(80Sen)で讀者は現代叡知の先端に起つ事が出來るのだ！

二月特輯號

◇性の決定とその本質・永井潜
——最近生物學上の成果は性の神秘をかくまでに明らかにした。特に本論の躍ひを容れられた博士の堂々たる實證的結論に傾け！
「野火」……小川芋錢
日支關係の前途と床次氏の立場
◇東京市會の暴露・石井満
◇楊宇霆の慘死を語る・小村俊三郎
日本大衆黨結成の批判
戰線統一の流れに浮ぶ一抹の泡・大山郁夫
各種指導精神の亂立政黨・赤松克麿
◇税制整理案の解説と批評・牧野輝智
◇現代政局の展望・吉野作造
◇小泉策太郎論・馬場恒吾
現代日本の再認識
◇客觀日本・杉森孝次郎
◇近代國家の見直し・長谷川如是閑
◇反對相の擴大・石濱知行
◇各種無產黨の認識內容・青野季吉
◇紋付シルクハットの日本・山川均
◇小説 或女の手記・室生犀星
◇戯曲 河童ヶ淵・太田黒克彦
◇小説 かたおもひ・永井荷風
◇小説 階梯・宮島資夫
モダーン・ライフ再吟味
・形式と速度の生活・片岡鐵兵
・モダン層とモダン相・大宅壯一
・性の交換・上司小劍
・何からうまい仕事は？・高田保
・カフェ社會學・室伏高信
・舞踏場素描・新居格
◇新支那訪問記・村松梢風
◇吉原今昔・久保田万太郎
◇銀座繁昌記・內田魯庵
◇（政界財界）白眼老夜話・刀史公
◇巴里滯在記・小宮豐隆
◇新著月評（日本古代社會の研究・シエクスピア研究）
◇血と砂の接吻——新世界順禮（七）——・谷譲次

明朝發賣
東京丸ビル七七六
中央公論社



寫眞機　活動寫眞機　附屬品一切
金銀錫器
時計・貴金屬
京城本町一丁目
株式會社 大澤商會京城支店
振替京城二三一番

タカヂアスターゼ
素酵化消力强の歩獨界世

適應症　(1) 消化不良に因する總ての胃腸疾患 (2) 無力性胃弱病者 (3) 結核其他慢性病者、重病恢復期等苟も食慾を亢進せしめ、消化を佳良ならしめ榮養の增進を欲する凡ての場合に賞せ用らる

包裝　末、錠、强壯酒等各種　詳細なる説明書あり
呈進御申越次第
東京室町　三共株式會社　大阪、臺北、紐育

子供の科學
氷雪美觀號
二月特輯
定價五十錢

面白くて勉强になる記事
原始人類と氷雪時代……理學士石井重美
地球を暖める煖房裝置……理學士渡邊光彥
ラヂオで動かす電車……遞藤信
架空電車の作りかた……西谷淺郎
書報　顯微鏡で見た蜘蛛・毒ガス防けマスク・窯岩に飛はさ刊・御大禮記念特別觀艦式
氷のテンプラ雨氷の話……理學士國富信一
北極や南極の動物いろいろ……丸川久俊
物の重さと比重の話……理學士見玉東一
書報　ロケットで月世界へ・北極に棲む白熊・最新式の電氣機關車・スキーの妙技
科學小説人なき戰場……淺野大尉
試驗に出そうな理科……宮東傳
スケートの練習法……久保信
エスキモーのお話……理學博士 松村瞭
爲になつて美しい書報

定價一部五十錢　一ヶ年五圓五十錢　半ヶ年二圓八十五錢
東京神田錦町一丁目　誠文堂
振替東京八六四一　電話神田三三九〇・三七四〇・一三九二・一二九六
子供の科學社　全國書店にて販賣す

最新の良ブラトン萬年筆景品附大特賣

發賣拾周年記念　愛用者謝恩
景品付大特賣

大好評に付
特賣期間延長！

壹に本特賣を發表するや全國到る所大好評を以て迎へられ注文一時に殺到し出荷延引せるものあるに付特に左記の通り景品添附期間を延長致候

提供數　拾萬本限り

提供期間　昭和四年一月末日迄の處更に同年三月末日迄向二ヶ月間延長

價格　一本定價金貳圓參拾錢より金六圓まで數拾種

右何れにても壹本お買上げ毎に左記優待景品抽籤券一枚宛贈呈

景品內容			
壹等	腕卷時計（クローム製）壹個宛	百本
貳等	手提金庫（三號型）壹個宛	貳百本
參等	クラブ化粧品詰合函 壹函宛	五百本
四等	クラブ石鹼三個入 壹函宛	壹千本
五等	プラトンインキ（萬年筆用二オンス入）壹瓶宛	殘全部

景品總額　金參萬八千九百七拾圓也（空本も空籤なし）

抽籤期　昭和四年四月中

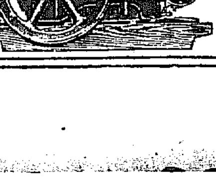
當籤發表　同年五月中新聞（大阪每日・東京朝日）にて當籤番號發表

景品引換期間　發表の日より向ふ參拾日間御買上の販賣店にて引換

製造元　プラトン文具株式會社
クラブ化粧品本店
發賣元　中山太陽堂文具部
大阪北區堂ビル五階・東京京橋殿拾樓

大好評に付き三月末日まで向二ヶ月間延期

藥種賣藥卸專業
月刊時價表及營業品目表進呈
釜山辨天町一丁目
合資會社 大黒南海堂



タドカ
機動發油石
カタログ進呈

農林省比較審査最高位入選
主基齋田御用識
大禮記念國產振興東京博覽會
優良國產賞受領

籾米調製機械
在庫豐富
御照會ヲ乞フ

京城太平通二丁目五八
門田鐵工所
京城出張所
電話本局二一六八番

資本金五千萬圓
株式會社 山口銀行京城支店
本店 大阪市

朝鮮地圖販賣元は
京城長谷川町
小林又七朝鮮地圖部
御一報次第圖表目錄呈ス

昭和三年十一月改正
遞信地圖
定價一圓五十錢
送料二十二錢

商業登記公告
[illegible]
京城地方法院春川支廳

商業登記公告
[illegible]
京城地方法院

商業及法人登記公告
[illegible]
平壤地方法院裡里出張所

登記公告
[illegible]
平壤地方法院

民黨、力を集注して 久原遞相總攻擊

横山氏の論難遂に效なく 議場整理で又も一悶着

廿五日の衆議院本會議

【東京電話】廿五日の衆議院本會議は定刻午後一時振鈴と共に開議、前日の豫算總會で某重大事件追及に奮起し意氣あがれる民政黨側では、意氣昂りに昂ずれば、政友會側又昨日六十點の大差で質問打切りに功を奏した勝ひ誇く、反抗氣勢を見せる。大臣席には三土藏相一人出席してゐるが、午後一時二十分開會、まづ

元田議長 より

昨日藤田若水君に係る懲罰動議に就き調査の結果藤田君は議員侮辱の意思なかりしこと判明したれば動議提出者の撤回を求むと報告なく日程に入り

一、頓税法中改正法律案(政府提出)

一、借入金整理に關する法律案(同)

を一括議題に供し三土藏相說明後委員附託、次いで日程を變更して國務大臣に對する質問を續行する

この時各閣僚出揃ふ

國論の統一と 撤兵促進

大内暢三氏 (新)凡そ對支外交に就いては國論を統一して臨み相手方にも安心せしめて交渉を進める必要がある吾人は須く古き支那觀を捨て、新支那を洞察すべきである此の見地から政府は速に南京政府を承認して日支國交を益々親密にし我が經濟的發展を來さねばならぬ、山東出兵の目的を達したとせば速かに撤兵して徒らに支那の感情を害するを避けられたい。通商條約は外國に先んじ締結すべきに未だ之れなき理由如何、又支那を理解せば、滿蒙問題の如き即時に解決すべく、政府は徒らに種々の策を弄らすを避けられたい

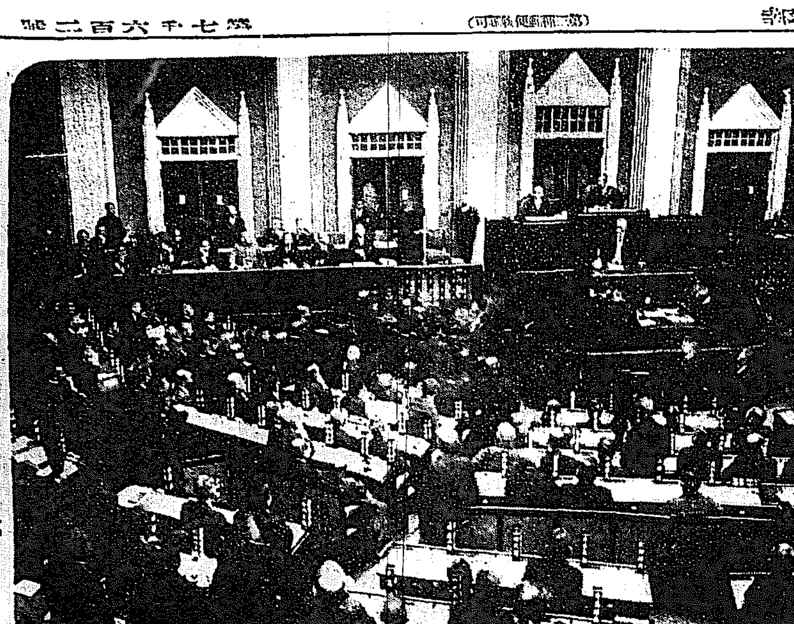
田中首相 一政府は國民政府中心の統一を爲さしめんと考へ進で援助したいと考へてゐるから **關稅交涉が解決せば事實上國民政府承認となる、山東の不安が去れば速かに撤兵したいと考へてゐる。** 殊に關稅問題が解決すれば撤兵問題も解決出來ようかと考へてゐる、**滿蒙における日本の立場は列國も諒解してゐる、** 政府は日支國際の解決の緒に就くを望みこそすれ決して侵略的野心はない **東三省は列國に平等に門戸開放され安全に經濟的發展の出來** る樣希望してゐる

大内氏 山東撤兵の時期及方法を聽きたい

田中首相 十分考究してゐる

說教强盜 對策手緩し

横山勝太郎氏 (民政)本年一月一日より二十日までに帝都に起つた强盜件數は三百八十件盜害件數は三千五百十件を指摘し三年越つかまらぬ說教强盜を例にひいて警視廳の治安維持能力なきを指摘し警視總監の人格問題に觸れて政友會側『府』『でやれ』など彌次を飛ばし議場騒然となる



一首相に詰め寄る民黨の横山勝太郎氏―【二十三日の衆議院にて】

又一悶着 遞相脅迫問題で

追求するに際し間題が古い話と民政黨は拍手で後援するが動揺せず、興奮口々に彌次する爲、元田議長もたまらず注意するが効なく、横山氏更に久原遞相に關係ありと流言に報ぜられた阿片賣付事件問題を繰返し、騒擾を聽取しつゝ質問してはかゝるが、**今日は横山氏も少々上り氣味で期待された彈劾も徹底せず民政黨も豫想に反した面持である** この間に横山氏、久原遞相の人身攻擊をやりだして議長の注意を受けたが、久原遞相の阿片問題に就いて歐布大和田に於て政府某大官は懐て口留料一萬圓を收授した某と會見し府の高官とは此の席に居る人である、又久原遞相は賣白を散じて議員の節操を買收した と怒鳴りたて漸く活氣づいたが政友會承知せず『或るものとは誰か』と追及し政友 津雲、民政栗原兩代議士があわや掴み合ひを演ぜんとして守衞に喰ひ止められ議席は俄に騒ぎ立ち民政は津雲を退場せしめよと怒鳴り藤井達也(政)代議士は壇上に飛び上り横山代議士に無節操議員の氏名を明にせよと迫る

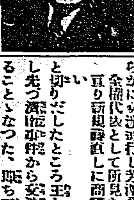
元田議長 速記錄により横山氏の言動の不穩なりや否やを調査するが議員は徒らに議席を離れることはよろしくない と注意し

横山氏 更に和歌山縣に於ける同縣會員の辯護士慘殺事件につき望月内相の答辯を促し降壇

望月内相 簡單に横山氏の論難を一蹴し

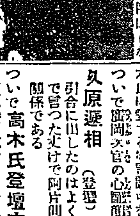
原法相 第二怪文書事件に關する司法處分手續の調査は法律上出來ない と突き放して降壇

久原遞相 民政黨の彌次と喚ぶうちに登壇 阿片事件の如きは更に關係なし と一しうし、議事進行について



秦豊助氏 横山君の發言は徒に演壇を侮辱する嫌がある として民政黨の騒擾騒ぎを持出して民政黨を逆きたゝせ、帝國に陳謝

阿片の責任て 政民競合ひ



松田源治氏 横山君が阿片の取締を求めるので元田議長もすぐ注意するつい議事進行につき久原遞相の一身上に關し述べたるに就き議長の爲されたる注意は間違つてゐる、横山君の言ふ處は久原遞相の如き種々の疑惑を持つものが國務大臣たる久原遞相を明ふてゐるのである責任にして明いことなくんば自から辯明されたい

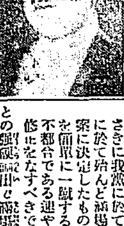
元田議長 横山君には注意を速べ民政黨を懲しがらせるがただけで演說を止めた譯でない から差支ない

と答へ、横山氏再登壇、望月内相の答辯は不誠意なりと責め更に昭和二年の不起訴事件の内容を公表出來ぬ法律的根據ありといふか、かゝる法律はない。法相が昨年政府の内容を發表した意味で民政の活動を阻む人の裁判の撤回の處置を行つたが横山氏の質問は民政黨側の鎭だといつて民政側に騒がれ鳩山秘書又あつさり答辯する

横山氏 登壇 某新聞の寫眞をひらめかして之は久原遞相が阿片問題で鄕輪國の私邸で上海の暴力團と寫したものである

久原遞相 寫眞の支那人は暴力團でなく商人で私に假りに大隈老公にあなたと一緒に寫した寫眞の主を覺えてゐるか尋ねたら覺えゐると申されますか

とやり出すや民政一齊に笑ひ出し『默何をいふか、大隈老公と阿片と何の關係があるか』とわめき遞相立往生、四十五分にして何事か述べずに席に戻るや、議長の指命で



高木益太郎氏 登壇

ぜ高木氏に發言を許したか』といふや、政友派承知せず遂に議長は高木氏に對する發言許可を取りけすついで議員大官の心配事に迫られ

久原遞相 (登壇) 大隈公を引合に出したのはよく知つた仲で言つた丈けで阿片問題とは無關係である

ついで高木氏登壇すれば政友席騒ぎ立て何も聞えず、高木氏止むなく速記席に首をつきつけ原稿を讀まんとし此の騒ぎのうちに政友席から一、二名議長席につめかけて何やら議長に交渉すれば議長は午後五時十五分に休憩を宣してサツサと退席する

休憩中に 各派交涉

休憩中に各派交涉會を開き本會議は高木氏の發言問題により元田議長は六時後散會を宣す政民兩派は頻に議論を鬪はせたが政友側は交涉會の決定をどうすると怒鳴りながら退場次いで民政側も退場した

再開直に散會

再開直に散會に決したので本會議は午後六時五十分散會

廿六日も 貴族院休會

【東京電話】廿五日の貴族院本會議は休會と決した

政友政調部會

【東京電話】政友會では二十五日午前十一時院内に政務調査會内務部會を開き

一、婦人公民權附與の件

一、知事公選の件

を議題として審議を遂げたる結果さきに我黨に於ては政務調査會に於て殆んど滿場一致を以て提案に決定したもので政府がこれを簡單に一蹴するが如きは甚だ不都合である速やかに政府案の修正をなすべきである

との强硬論が續出し滿場一致を以てかく決定提案者を定め十一時五十分散會した

豫算審査期決定

◇一二十五日より二月一日迄總會

◇一二月二日より七日迄分科會

同十二日本會議上程

【東京電報】衆議院豫算委員會は二十五日より開會されたが今後の審査期日は左の如く決定した

一月二十五日より二月一日まで豫算總會二月二日より同七日まで分科會八日豫算分科會に對する各派協議決定、九日午前各分科會に於ける審査の結果決定午後豫算總會豫算案の審査結果決定十二日豫算案を本會議に上程と決定

先づ濟南事件から

双方打解けて交涉圓滿に進捗

【東京廿五日發電】芳澤公使は午前十時王正廷氏を官邸に訪問し正式交渉を行つた昨日蔣介石との會見で曙觀の諒解成れることとて双方とも可成り打解けた態度でなごやかに交渉進行し芳澤公使より全權代表として所見あり全部に亘り新規蒔直しに商議を進めたいと切りだしたところ王氏も賛意を表し先づ濟南事件から交渉を開始することゝなつた、既ち王氏は、矢田總領事との交涉が行詰まり狀態となつたのは撤兵問題であつたが先づ此の點に關する日本の要求を聞き

と日本の撤兵に對する態度表明を求め芳澤公使は撤兵問題につき局面打開は困難だ、撤兵期明示に就き飽くまで主張されれば局面打開は困難だ、と述べて王氏も大いに融和的態度で交渉を進めた明二十六日午後二時から第二次會見を行ひ芳澤公使も數日南京にとゞまる豫定である

戴天仇氏 芳澤公使訪問 重要點の下打合せか

【南京二十五日發聯合】戴天仇氏は二十五日早朝日本領事館に芳澤公使を訪問し下交渉する處あつた、氏は二十四日公使より訪問を受けたので答禮のためだと稱せられてゐるが二十五日午前十時より行はれたる芳澤、王正廷兩氏の正式會談に先立ち王氏の旨を含んで重大な下打合せをすべく來訪したものと見られてゐる

病める白崇禧氏

集團軍司令辭退

今後は山水を友として療養

【北平廿五日發聯合】湯爾和氏は東交民巷入院中の白崇禧氏は二十二日付で蔣介石、李宗仁兩氏に對し第四集團軍總指揮を辭職し代理總指揮に任命されたが第四集團軍總指揮部は北平に在る中央の處遇を待つべく命令した

編遣委員會にはすでに現地にあつて中央の處遇を待つべく命令した

と辭職、湯爾和氏が前期までこれが辭任して代理總指揮に任命されたきやう懇願し療樓に隱り山水を友として國家に盡瘁の希望である と辭職懇願通電を發した

關稅交涉列席の 日支代表顏觸れ

【南京二十五日發聯合】芳澤公使王正廷氏の第一次正式會議はいよいよ二十五日午前十時から王外交部長官邸において行はれたが同會議に出席した日支兩方の顏觸れは左の如し

日本側 芳澤公使、堀内書記官、有野通譯官、上村上海領事兼岡本南京領事

支那側 王正廷、周龍光、楊士傑、其他外交部員二名

朝鮮漁業令 廿六日公布さる

關係法令の改正と共に

二十三日御裁可を得た朝鮮漁業令の改正は一月廿六日付官報號外で公布され、これに伴ふ朝鮮漁業令施行規則の改正は同日付朝鮮總督府令第二號で公布されるがこれは同令第一條第三號中『漁業令第五條』を

『朝鮮漁業令第十五條』に改め『登錄したる抵當權』とあるは『抵當權の許可を受け設定したる抵當權』を削るものであるほかこれが施行は朝鮮漁業令施行の日となつてゐる

調査を待ちて 道區域變改斷行

不確定なる間に輕擧するは不可

去る十七日本府の發表した『道の區域變更に關する件』はその趣旨『行政の區劃を地方の實情に適切ならしめんとせばこれと密接の關係ある交通及民間の經濟の發達に伴ひ道の區域を變更するもまた必要なる事にあらずやと考へらるゝを以てこの趣旨により改めて調査をするから』といふにあり、從來民間の陳情にあらはれたるところによれば道の區域變更といふて一、江原道の一部と合併、一、忠北道の一部と慶北、一、忠南、忠北兩道の合併など發表に調査の對象となるやうに取沙せらるるのであるが本府としては目下のところ發表するに足るほど明確な決定には到達して居ない。從つて記者においても、府郡を冠山となすべきことはほぼ明白と見て差支ないけれどもなる限り何ともいへない。また後者において道廳所在地をいづこに定むるかも問題分明できないのである。尤も道廳所在地として公州、淸州、鳥致院の外新に大田も加はるわけではあるけれども三者各住民の徴利問題に關するのみならずその他運輸交通の關係の事へは容易に手を下すことは出來ないのであつてこれ等の調査もふこと明かであつて關係各地に於ても相當手間取るであらうがいづれにしても決定した事實とはいへない。しかし同道の地方としては寧ろ心配を生じ紛糾から爲の運び乞つやうに猛運動を開始せんとする公州のごとき地方民の如きは無理からぬことであつて現在を開くといふ有樣であるが何といふにも調査未完了にして不確定なる事實なのであるからこれを樂觀して輕擧するは甚だ面白からずとて當局においても深くその戒は愼重にしてゐるといふ

不完全極まる 航路標識

土師海事課長談

朝鮮における現在の航路標識の設備の不完全について土師海事課長は語る

朝鮮の海岸線は九千三百二十五海里であるが現在航路標識の設備は三十五海里に平均一ヶ所の割合である、內地海岸線は九千一百十二海里で航路標識二千〇七十二ヶ所、英國の海岸線は二千八百九十一海里で三百三十九ヶ所の航路標識設備を持つてゐる、これを外國の現狀に比すれば英國の海岸線は九千〇七十七ヶ所、支那は八千六百四十七ヶ所の航路標識が二百十八ヶ所であると。朝鮮の航路標識は支那よりも尚ほ遜色ある譯である朝鮮では港灣修築に關しては熱心なる要望運動等あるやうだが尤も必要缺くべからざる港と船舶との連絡に必要なる航路標識の設備を要望する者の殆んど無いのは遺憾に堪へない、殊に朝鮮の航路標識は夜標並びに霧信號も何れも古き設備であり、現代の船舶航路には缺陷すくなしとせない、如何に立派なる港灣の設備ありともこれを航路標識を示す安全設備を缺いては船舶の持ち腐れである一時に改善するとせば百三十萬圓の經費を必要とし現在の豫算では不可能

皇后陛下 御心痛

【東京電報】久邇大將宮殿下御病氣につき皇后陛下には痛く御憂慮あり御使として侍從を差し遣はさることゝなつた、なほ朝香宮鳩彥王殿下には午後三時三十七分、東久邇宮稔彥王殿下には午後五時二十五分東京驛發別邸に急行御見舞遊ばされた

兩陛下より 侍醫を御差遣

【東京電報】天皇皇后兩陛下は久邇大將宮殿下御病氣の趣きを聞召され御内儀に入田侍醫岡本事務官を熱海久邇宮御別邸に御差遣御見舞あらせられ兩氏は二十五日夜熱海に向つた

日ハ通商條約

【東京電報】日本ハンガリー間通商航海條約公文交換され二月一日より實行することになつた旨二十五日外務省より發表された

不起訴書類の 提出要求

高木氏から

【東京電報】廿五日衆議院で高木益太郎氏は鈴木前内相の不起訴事件の不起訴處分決定書類を提出すべしと要求しこれを提

久邇大將宮 御容態

【東京電報】久邇宮家發表、久邇大將宮には昭和四年一月二十三日午後一時卅分頃狹心症の發作あり遊ばれしも應急御手當てにより直に御輕快遊ばさるその後廿四日午後二時までに前後五回の御下痢あり廿四日午後十時までの御容態左の如し

一般の御容態は何等御苦痛の御模様なく、御安靜に御進み遊さる御體溫三十六度四分御脈膊百七、御呼吸御平靜なり

四博士 熱海へ急行

【東京電報】目下熱海御別邸御療養中の久邇宮邦彥王殿下は二十三日持病にて一時御失神になつたので同宮家では非常に驚き、東京本邸より佐藤三吉博士以下稻田、芳木三博士を熱海に急行せしめられ殿下には枕邊に詰切られ能ふ限りの手當て申上げ廿五日三博士詰切り御看護申上げてゐるなほ正午東京發列車で入澤博士を差し遣はされ、山田事務官は午

長山串國有林

入札又御流れ 再入札日未定

廿五日午後三時本府山林部長室で再入札に附した黃海道長山串の國有林拂下げは、これ又本府の豫定價格に達せず落札しなかつた、再入札日は未決定であるが廿五日の入札者は東拓と仁川の加藤平太郞の二氏で入札價格は二十四萬余圓であると

なれど漸進的で五ヶ年位の期間事業として一ヶ年二三十萬圓もあれば理想に近き設備を見るも至難ではあるまい

支那汽船遭難

英人船長以下消息絕ゆ

【汕頭廿五日發電】支那汽船宣壽號(二〇〇噸)は過日寄島より砂金二千屯を積載し上海に向け航行中去る廿一日夜十二時頃汕頭を去る約十五マイルの沖合で颶風に遭はれ浸水甚だしく三時間程で沈沒した乘組員は約六十名であるが中廿一名は助かり船長ウイクマン(英人)外三十余名は當夜の波に呑まれたものらしく今に消息不明で一般から憫まれてゐる

辭令 (東京電報)

總督府事務官 吉岡 三浦

兼總督府事務官 白銀 朝岡

同 林 豐藏

朝鮮關稅評價委員會委員被仰付(各通)

會

朝鮮發明協會●昭和四年度事業計畫其他に關し卅日午後五時長谷川町銀行集會所にて役員會開催

龍山信用組合●第十四回總會を三十一日午後二時半於龍山彰德幼稚園で開催

朝鮮商工總代會●來る三十一日午後二時半から新龍山三角地德幼稚園で第十六回總會を開く

アイス、ホッケー選手●準備試合を來る二月三日鴨綠江上に開催の全日本氷上選手權大會に朝鮮代表として出場する京城帝國大學では、その準備行動として來る廿七日(日曜)午後一時から三時半まで豫科本科對抗で二回のアイス、ポッケー試合を清溪里大學豫科リングに於て行ふ

人

◇中村明星氏(新任鐵道局理事)二十五日朝入城奧旅館投宿

◇土師盛貞氏(新任遞信局海事課長)本社三氏(新任)二十五日本社來訪挨拶のため

茶話

▲政黨時代に議會の幹事長をやつた佐藤某が近頃學に成都が近来は罷免の使ひ遣仕がないで比うと油をかけてみる▲堤子郎君からな、昨夏政治學中村と罷めなかつたことは朝鮮事件の爲にのみならず調査せしめたもんだ▲すると朝鮮のみやみやけない、政友に稱したつた家は嚴しいかつた、にも拘らず土地の反對の犯罪では政府嚴として次期の國辭の御用者だなどと大統目を並べられ閉口した……▲鉄のふるアメリカから五百人近くのドルだんなのせた世界一周旅行船ベルゲンランド號が廿二日仁川着、朝鮮に一晝夜も碇泊したとのある文藝通でお金持ちのエードさんもその乘客の一人である英語のつもりがA、D、Eであるところから日本の岡部AB、Eとよく間違はれたさうな▲このあひだの入札事件があらかじめ漏洩したやうに▲あげつらふものがあるがそれはチョッとおかしい▲國鐵を中の丸ちにつたのが多くの中にあつたかも知れぬけれども▲大體は無元として發表されて初めて明かになつたのだ▲事前に豫示された形勢は示唆不確にしていまだこれを信ぜぬ

經濟

短資引締る 月末關係で

今春以來最低日歩の翌日物四厘を示した東京コールは二十五日翌日物六厘無條件七厘、普通物八厘と何れも前日より一厘方の昂騰を見た、右は主として月末關係で引締りを告げたものである

發達せる 蠶糸界

蠶絲計畫の進展と共に朝鮮の蠶糸界は近年益々發達し繭收四千八百に達したが、なほ收繭の現狀より見て繭價二千の增殖の余裕がありとして、三年度における收繭高は三十八萬六千石で現在二十萬石は鮮內にて製られ四萬余石が自家製糸されるとして、十萬石の余裕があり、これを一箇年五十石として消費するにおいてはまさに二千釜が必要となるが、これには蠶糸業者の將來について鮮內地などの調査するところによると朝鮮は內地などに比べて

一、工賃の割安なること
一、原料繭の購入が主として隨意契約によるため容易に得られること
一、氣候の關係上燃料をより多く使ふこと
一、早婚の弊として工女の代謝が激しく行はれてゐること
などの缺點があるがしかしこれ等の缺點は漸次改良されつゝあるから、今後は收繭增加に伴つて將來は益々有望であらうと觀測さる?

朝鐵汽動車

朝鮮鐵道會社では列車數を增加するためガソリン汽動車を運轉することになり先づ黃海線の信川沙里院間に運轉する三輌を東京石油鐵工所に注文中である、右は三月頃到着する豫定であるが同社ではこの成績を見て、本年中に忠北線、慶北線にも各三輌を運轉することになつてゐる

朝鮮無煙節約方針

朝鮮無煙炭會社では來る廿八日重役會を開き、今期決算案を附議するが、總會は來月中旬となるべく同社の事務所移轉問題は本府の反對で實現不可能となつたので、人件費の節約を行ひ極めて切りつめた經營方針をとつてゐる

私鐵連帶貨物

一月中旬に於ける鐵道局線と鮮內各私鐵の連帶貨物の運輸成績は局線發私鐵行七千四百四十九屯、私鐵發局線一萬二千九百十七屯、合計二萬六屯で、前年同期に比し千四百八十二噸の增加を見たが、局線發は前年に比し二千六百餘噸の增加であつた

中旬局鐵業績

一月中旬に於ける鐵道局營業績は收入合計九十七萬四千八百九十二圓で前年同期に比し二萬四千圓の減收となつたは最盛期の穀類出廻りが思はしからざるため貨物收入に於て前年より三萬七千餘圓の減收をみたゝめで旅客の方は一萬六千餘圓の增加となつてゐる

中旬朝鐵收入減

朝鮮鐵道會社一月中旬の營業成績は客車收入二萬九千二百八十五圓、貨車收入四萬二千百五十四圓、雜收入一千六百九十九圓合計七萬二千四百四十五圓で前年同期に比し九千九百九十五圓の增收であるが一日平均は昨年より營業里が五十七哩延びてゐるため一哩五十四錢の二十七圓四〇錢であつた南は收入合計は昨年に比すれば二千八百六圓の減收である

山口銀總會終了

山口銀行は廿四日大阪本店で定時總會を開き、九分据置配當案を可決した

金組設置

一月廿六日附慶尚北道に慶仁金融組合を新設する旨告示された

出張所昇格

商業銀行平壤支店大同門出張所は廿四日の株主總會で定款變更の件、可決の結果支店に昇格した

株式

麥酒會社

▲櫻麥酒に芒名決定 帝國麥酒會社は廿三日の總會で櫻麥酒會社と改稱することに決定した

大株短期引跡

大新	八十三圓八	(三十錢高)
鐘新	百卅圓八	(十錢高)
日證	五十六圓六	(二十錢高)
東新	百五十五圓九	(三十錢高)

東株短期後場

引	前日	安値
東新	一五六、二	七、二五、六

株式受渡

安取株昭和四年一月二十五日限の受渡左の如し

銘柄	株數	受渡標準値	代金
安取	五〇株	七、五〇圓	三七五圓

朔米

各地期米後場止

▲下關二八六七▲桑名十一番二八〇〇▲十二番二九九▲名古屋二八五八▲深澤二七一五▲熊本二七六

仁川正米

阪地の商人はまだ安く見切つて買用すまでには行かなかつたが從來に比し買物が增加して來たので相場も商人の手控へにしたもので今朝は人氣で惡く(の)三等二十五圓六十錢四錢二十五圓三十錢(の)拔米三十二圓五十錢、十一圓九十錢四錢二十三圓六十錢土物二十二圓四十錢に見かけ(の)一等白米(の)二十七圓四十錢(一)組合一等白二十七圓七十錢、前日より二、三十錢安なるも買手は見送つてゐた

大豆

信川十七圓五十錢、平壤十六圓八十錢、鎭南浦十七圓六十錢、鳥山、水原十七圓二十錢、南州、天安、平澤十六、五十錢は賣方の唱へ相場なるも買地との不引合で買方は手控へであつた

仁川期米各店假合 (單位百石)

當限賣方	⑤四〇	
同 買方	⑥三四一、七⑥一、五〇	
中限賣方	⑥一⑤四	九六、八⑥二、八⑥九
同 買方	⑦四二⑥七⑥一〇⑥八	
先限賣方	⑧三八	九九二⑥三一⑤一一二
買方	⑦一一、一⑥七一⑥三	
	⑨三⑥九⑥二、一	

群山廻米報 (二十五日)

天候は好に廻米も增加の傾向にて何れも直き貨物となつて居る

船便	玄米	三、〇一八〇俵
汽車便	玄米	七、四一〇俵
伴車便	玄米	七四四俵
合計	玄米	一一、二三九八〇俵

市況

横濱生糸後止

當限	一三五九〇〇
先限	一三五九〇〇

大阪市中外棉暢へ (前日比較)

スドリクト ミドリング	二月積	一二四〇〇 不變
ブローチ	同	五〇五 不變
ベンゴール	同	四〇五 弱安

綿糸布硬り

米棉二十五日は昨安から芒品は在申關係により强含み、朝は更に強氣で四百七十三圓と昭和二年の高値と同額になり、いたしかも尙一段高見込で興味多き成行を示し前中現物は實需一服の姿にて目に遠き手合とてなど、稍下押し模様であつた

京城聯合

京城聯合會▲三三、二四四▲鐵部二三四▲金剛山二三▲長菰二一七▲殖宣一九三▲葉煙一九三▲花郵一九〇▲月鑑一〇八〇▲金郵一九一▲殿宇四一一▲勸金鑛山八、九〇▲五枚三一▲稀三八▲竹八八▲▲仰三四九▲及女十三三

公明と暴露

議會に起つた某事件が議會に於る質問應答の題材に供せられたことは苦々しい限りである。政治はあくまで公明でなければならぬがゆゑに某事件としてその內容を明らかにせず、院外の疑惑を惹起することはわれ等の取らぬところであるけれども、われ等の知る範圍においてですらも、該事件の本質は相當重大といはなければならないのであつて、想像による不實なまたは事實不充分なる非難をほしいまゝに發表するときは、かへつて疑惑を深くするに過ぎないらしくおもはれる。よつて政府が議會に對して今後徹底調査に從ふべきを約するに止め、その他一切の答辯を避けて居るのは、相當の處置を盡すべくして、審議休まざる民政黨政府の態度は排せられねばならない。尤も政府および與黨がこの問題に對する答辯は議會中の一本調にて行くぞとて豫め覺悟を與ふ口動を公にしたのは、ひいて民政黨の感情を激昂せしめたらうとの床次氏の觀察も道理あるところであるとおもはれるが、民政黨がまた議會から暴露戰術で臨むことを公言して一種の脅喝をなしつゝあつたとも非難さるべき事實であつたのである。かくして現に豫算案の審議にあらはれるやうになつた次第であるが、もと〳〵この問題は感情論は別として國家の大局より見て民政黨のやり方が首肯し得ざると共に政府の取る態度の通りであつてむしろ政府の取る態度に七分の正當があると惟ぜらるゝ以上、これ以上の追及をなすはかへつて民衆が國帳を失ふゆゑんとなるまじきものでない。與黨政友會內部にも議論があらはれ、自黨の態度に出でんとする傾向に見ゆるに至つたといふ。これ民政黨內その人に乏しからざるを示すものであつて國家のため問題に堪へざる次第である。民政黨として政治問題のために提携し得る問題は以後にして居る、何を苦しみて國家の大計をあやまらしむるがごとき過激の手段に出づる必要があらう。われ等は問題が議會の事件なるがゆゑに特にこれを提起して、民政黨の反省を期待するのである。

朝鮮漁業令

改正朝鮮漁業令は十三日御裁可を得たので一兩日中官報號外にて公布せらる。改正令によれば漁業組合を法人と認め私法的効果を附與すると共に必要なる土地物件の收用規程を設けて公共的目的を保障し、漁獲保證など私經濟的活動にも發展すればまた漁業組合又はその聯合會など公經濟的施設にも考及して居る。卽は漁業組合を保護し、漁業の進歩を促したものである。由來朝鮮沿岸は三面海に圍まれ漁業多望の地方であつたが、これまではその漁業令、ややもすれば漁業の統制なきにあらざりしを、このたびこれを補完整理し、將來に向つて新なる施設を試みんとする企劃の下に立法せられたものたるは喜ぶべからず、これによりて朝鮮漁業が振興へられた其脈はおひ〳〵發達せらるゝであらうと信ずるものである。

日支經濟提携の根本義（一）

滿鐵副社長　松岡洋右氏談

一、滿蒙開發の國際主義的意義

今日の文明人の有する國家觀念が、昔の如く唯單に自國一國の繁榮といふことでなく、世界人類の共同社會の一部をなす自主的政治團體たる意義を意味するやうになつたのは、恰も人間としての個人が自存目的を有する社會的存在を意味すると同樣である。換言すれば、生物の進化生存競爭の原理で、一切を押して行かうとするダーウヰニズムの偏つた思想を捨て、生物相互扶助、協同生存を以て自然界とする思想が人類社會における著しき事實として國家間、社會間に立證されるやうになつて來た。歐洲大戰以來殊に列强の政治家が苦心してゐるのは、如何にして永久平和の實現をなしうるかの點にあつて、卽ち各民族の生存權を擁護し文明の標準に合する國交を平和に附興することであるが、いづれにしても國際間の協調共助が唯一の道といふことにされてゐる。

しかし國際主義は世界主義ではない。道德に修身齊家治國平天下の順序があるやうに、一國民が世界共同の舞臺に登つてについても、まづ國家國民の安全と向上とを前提とし、次いで隣接民族の利益幸福をはかり、漸くかくてそれが終局において世界全體の精神的並物質的文明の發展に貢獻するといふ順序とを根據として成立するものである。

國際主義提唱の結果として、各國の國際政策から戰爭主義の下に領土的野心を露はすが如き傾向の範圍的誠めが强調されたことは事實であるが、國家の自主權が國際生活の上に發露の自由を阻止することはまた國際の缺陷をみることはないが、國家の自主權を完全に保持する條件こそ國際生活の上に發露の途である。しかしながらこれと同一精神の下に、富裕な天然資源を擁有する國家がこれを獨占して、國民生活上必要な他の國家に對してこれが供給利用を拒むが如きは、等しく國際的の問題といふべきである。

又國際的の生存權といふべきである個人の生存權を如何なる意味においても認識せられる以上、國家の生存權もまた國際生活の上に確認せらるべきは當然であるからには、世界の各國が國際共同生活の立場より互ひに天然資源を開放し、有無相通じ、相互扶助の實行を期するの必要なるも明かなることではあるまいか。一九一七年米國大統領ウイルソン氏がその有名な講和條件において『土地および原料の平等といふことは不可能で、またその他の平等も人民自身の普通の平和的、かつ道理的の發展によるにあらざれば獲得し得ない處ではあるが、機會の平等といふことは何人も要求しかつ期待しうべき所である』と述べてゐるやうに、經濟的機會均等の具體的に國際問題に立ち、自國の存在を維持する爲の要求は最も公正なる主張たるを失はぬ。

余がここに『日支經濟提携の根本義』を說かんとするのは、經濟的提携における國際的問題に關する最も適切にして合理的な國際協調主義の答案を作らんとする試みである。ゆゑに余はこの論旨に適せんがために（一）日露戰爭と滿洲、（二）滿洲の過去および現在、（三）日本と滿洲、（四）日支經濟的提携の四段に分つて、この問題を考察しやうと思ふ。

面目一新の觀
ある朝鮮の畜産界
著しい發達の跡

朝鮮における畜産業は改良普及の指導奬勵よろしきを得て近年漸々その効果をおさめ發達顯著なるものがあるが、特に畜牛の如きは內地移出顯著で昭和三年度において二年度に比し一萬數千頭の移出增加をみせ、豚肉の如きも數年前までは一ヶ年二百萬圓にも上り又近年の輸入と根絕したかの觀があり全國方面より內地移出は特に注目さるゝに至つてゐる。養豚又加工品としての哈爾を擧げ朝鮮ハムの名は滿洲內地方面に擴大されんとし朝鮮畜産界の前途はいよ〳〵多望なものとされてゐる

養鷄　農家の副業として最も普遍的に普及され特に京畿、忠南、黃海北の各道は盛んである、各道の種畜場、家畜衛生所、共同販賣等の設置を奬勵すると共に頭數においては六百萬羽を突破し、施設以來のレコードを示し、改良種は一ヶ年平均一萬羽以上の普及をもつて普及され、從つて産卵高百萬圓となり、雞卵は我國における唯一の供給地といふも不可なきまでに進歩の跡が顯著である

畜牛　現在百六十萬頭にしてなほ滿洲では飼育頭數の增加を圖ると共に一歩進んで改良と頭數の增加を圖ることゝになつてゐるからその以降における頭數增は一段と注目さることであらう、特に內地移出は年々いちじるしき增勢を示し內地耕牛百四十萬頭中の三十萬頭は朝鮮牛で占めてゐるのに鑑み內地牛として輸移出の狀況よりするも前途は甚だ有望で、從つて頭數においても改良普及と共に年々ならずして價值に激增するものと目されてゐるが、江北、慶北、全北、咸南、咸北、黃海の各道は飼養も盛んである

養豚　平北、咸南北、慶北の各道が最も盛に飼育され頭數は百三十萬頭に上つてゐる繁殖と共に改良に力を注がれる結果バークシャー、ヨークシャー種の改良種三十五萬頭に上り年々二割强の率をもつて改良が行はれるため今後の繁殖と共に畜舍は緊張地となるものも數年後であらうといはれてゐる

蜂蜜　特に全北濟州島、江原道地方が盛んであつて最近の調査によると一ヶ年六千戶も飼育が激增してゐる、それ養蜂家の副業としては近頃大いに歡迎さるゝことになつたが現在では八萬戶に上る飼育戶があり生産額においても蠟、蜜、合せて百二十余萬圓に達し支那および內地方面に輸移出されてゐるこれ又將來ならずして優に二百萬圓を突破するであらうといはれてゐる

産馬　朝鮮馬の改良事業は未だ搶頭を脫せず從つて頭數の如きも六萬頭に過ぎず（蒙古馬三千頭）然しながら朝鮮が氣候風土において産馬に適し改良又容易であるとの實驗に成功した濟州島、咸鏡北道、慶尙北道、平北等では飼育の改良を試みてゐるがすでに軍馬として供給し居る三千頭もある、今後の努力によつては一般的の事業として歡迎さるゝは必定で當局者も大いに力こぶを入れる方針である。なほ朝鮮の家畜としては山羊二萬三千余頭、緬羊八千頭、驢二千二百余頭、騾二千余頭があるが特に記すべき程の發達に至らず

簡保資金運用權統一
大藏省の思ふ樣には却々ゆかぬ

【東京】現在政府が處理運營の資金として扱つてゐる金で郵便貯金收入金と簡易保險收入金とはほゞ同性質のものであるが、此中郵貯金は大藏省預金部において保管し、預金部資金運用委員會の議を經てこれを運用し、後者は右と同樣預金部において保管するが、運用だけは遞信省內に設けられてゐる簡易保險積立金運用委員會において運用を決するといふ仕組になつてゐるが、同性質の金でありながらその運用機關が二つに分れてゐるのは種々の不便が多くかつ政府としての運用計畫にも統一を缺く嫌があるといふので、大藏省では右兩特別會計を合して預金部に統一する意向を有し鋭意遞信省と交涉を重ねてゐるが

遞信省の意向としては簡易保險の金は現在地方還元を主眼とし保險契約高の多い地に比較的多額に金を運用せしむるといふのが原則となつて居りこれを立場の異つた郵便貯金のそれと同一に預金部に統一するのは不合理であるといふので未だ解決を見るに至らないが、大藏省側に於ては今回の自作農創設と共に提出せられ來つた各種の社會政策的事業資金等に融通し是非ともこれを預金部に統一せんとするの希望あり、又この際一纏に社會的の施設保險の收入金を預金部に依存せしめんとする計畫もあり、今期議會に際し、これに關する法律案を提出せんとする模樣であるが、遞信省側が飽迄反對に固執しかかる限り簡保積立金の預金部統一の實現はなほ多少の曲折を免れないであらうと。

水害に備へて安全部落を作る
犧牲者が多いので明年度から實施

朝鮮內において每年水害のため死亡する者は數十名から數百名の多きに達し昨年の如きは咸南北において一千余近い水死者があつた、これ等は水害の危險ある所に居住することに原因すると本府では危險を防止することに種々研究中であつたが明年度から安全部落設置を斷行し水害の危險から避難民を救濟することになつてゐる。この安全部落は水害危險地帶に住む住民に補助を與へて移轉せしむると共に新に水害危險地に居家を建築することを禁止し每年失はれる數百名の人命を救助せんとするもので、なほ安全部落設置は主として本府社會課で當ることとなつてゐるが經費その他の關係で本府では長年月にわたつて目的を達成せしむる方針である

京城の將來（六）
京城は都計に誂ひ向き

工學博士　直木倫太郎

前回の今まで申上げました所は郊外の都市計畫の一端でありますが、單に道路がどうの交通がどうのといふだけの都市計畫では餘り面白くはない、今申上げました樣に時代に順應して郊外では進んでゐると同じやうにやらなければならないのであります。卽ち都會ばかりではなく、その近郊をも都市計畫の內に入れてそこに一ツの型をつくつて、しかして內地やその他の國人の多くがこの都市であると思はれるやうに、仕事をして行かなければならないのであります。殊にこの京城の如きは特に國際的の都市でありますから、品位のあります落ちついた氣分が現れて來るやうにしなければならないのであります。

◇

さて京城に參りまして私は昨日一日朝から晩まで京城の附近および郊外の四圍を見たのでありますが、今直に將來どうしたならば京城としてよろしいかといふやうな事は申上げるやうな力はないのでありますが將來を見て一寸々々と聞くなつてゆく所ち事をしての事であります。

◇

それでこの京城の都市なども段々發展して來たのであります。といふのは山が北にありまして……前面にも山がありますけれども、その個々には遊覽なる樹木が茂つてゐるのでありますから、この點に家を建てれば、立派な住宅地になる處も少しはありますが、內地のやうに埋土をする必要もないのであります。[illegible]

てゆくのでありますが今は京城の四圍の郊外は土地にゆとりがありますから、なるべく小公園或は遊び場、住宅、公園道路を作つてそこには木を植るのであります。又しかして一ヶ年を通じてその周圍四方の山々にもなるべく木を植て綠化せしむるやうな都市計畫をしなければならない。卽ち京城の都市計畫なるものは住宅地、商業地、工業地といふ風に區切つて區劃を行ければ金も何もかゝらないでひとりでに自然と成り立つて來るのであります。それには何度も申上げるやうでありますが、專門家を網羅した權威のあります委員會を設けて決定し、その委員會で決定を致しました地域內には今後は絕對に何なる場合といへども確定以外のものの施設をしないといふことに定める必要があるのであります。

◇

それで四萬の或る一萬にたらない都市でありますが、今から都市の計畫をたてる事にして道路、公園住宅を定める爲に、權威のある委員を設くべく內務省に申請をさせてゐるのであります。內地では小都市であつても、都市計畫をなす運動がおこつて來たのであります。この都市計畫委員によつて決定されました區には先づ道路となるべき土地に家を建てないとか又は住宅の附近に其の地域を作るとか又は墓の地域として整理して置くといふ風にするのであります

二十一世紀の京城見物（二十六）

李平・頓子　秋洮生

（文中昔とは現代を指し、今とは二十一世紀卽ち八十年前後の事）

「あゝ、あの水曜賞會ですか、あれはね、五六年前京城大學を出た人で、中學時代からの名投手で京城大學五ヶ年間、正投手として終始して、試合にまけた事は、僅に五度でして、大學四年の時は丸一年間各チームとの試合中ノーヒット・ノーランで通したといふ歷史を作つた稀代の大投手で、それを記念する爲に特に城大びいき連中の水曜會のファンが作つたのです。そして中にはいるとノーランソバやらノーヒット丼といふ賞品をさしてくれますの」

「ほう、聞いてあきれる事ばかり。投手も名投手じやが、ファンもファンじやいや、入場萬事愛するならばその位徹底せんけりやいかん……いゝ記念じやのう」

「さあ、こゝからはいるのです、入場券は右にならんでるポスト、どれでもいゝの……に入れて……いよ〳〵グラウンドに出ましたわ」

「まあ〳〵、このスタンドの入出。五時から開始といふのに半分や四十分前に來たんでは、この通りですわ、かける席もないわねエ」

「大したもんやのう……ずつと各スタンドの模樣を見渡しただけでわしや何かしら氣が遠くなりよる、あれが、みんな一人一人の人間とは思はれんのう、丸でうじむしかありのたまり見たやうじや」

「まあ、それはそれとして、まだ氣がつかないの、伯父さんは？」

「何をじや？」

「スタンドばかりにびつくりしてゐないで空を仰いで御覽なさいな」

「何？、ほら仰いだ！空を……あらまことにこいつは不思議じやぞ、こりや又何とした事じや、おい姪子わしや狐につまされてゐるんじやあるめえのう」

「では、つめつてあげるわ」

「いたい！……そしたらやつぱり正氣の沙汰かのう」

「當り前ですわ」

「何と、まあ〳〵見事々々、グラウンドは總天井硝子はりじやねえかはらどえらいこつちやのう」

「昔の活動寫眞撮影のグラスステージなんで物笑ひの種でせう」

「わしはそれも知らんのじやがしかし人間離れがしてゐるわい、これだけの大野球場がカラス張は一體何の爲じや」

「勿論雨天でも樂にやれるやうにしたのです」

「成る程」

「今日は雨降りだから、やめになるなんて事は、時代が許しませんわ」

「えらそうにいひよるのう……じやが暖房とは？」

「冬の最中でも試合をする爲です、場內は冷暖房設備がしてあつて適度の溫度を保つて、北風荒ぶ吹雪の日でもやれるのは丸く天井を總ガラス張にしたお陰なのです」

「ホーン然し暖房の設備が臨なさるじやらう。場合ふかしらん」

「ところがですね夏ずるよりで多でも太陽のてりつける日和日には日は暖かなものですから設備はあまりいらぬさうです、夏は反對に日おひをかぶせますから隨分涼しいのよ勿論通風設備も完備してゐるのですからパラソルが邪魔になるなんてことも全然ないわけなのです」

「なーる程、きけばきく程、えらい仕掛じや、雨ふりの日でもやれるやうにだけならばまだ〳〵感心なる點としても認められるが冬でもやれるとは、然下世界の感心入場は惠まれ過ぎるのう、驚いたのう、全く」

「伯父さんの、きもゝ大分潰れたでせう」

「むにや〳〵」

「ホゝゝ、おかしい。痛快だわ」

「でも、たまにはあの天井の高さにボールが上がつて、觸れはせんかの」

「大丈夫です、ガラスは筋金入りの强性ガラスでありますし上に、その下に一尺おいて、ボールの出ぬ丈の目の金網が張つてありますから……それでなくても中々あの高さまでは球は滅多にゆきませんわ、メーンスタンドなんか、三階を通じて百五十階……高さにして、百二三十尺もあるんですもの。中央の處は二百尺位あるでせうから、そうたやすく天井は破れません」

「うーん」

「まあ、また伯父さん、うなつてゐるの？」

「いや一寸そのね、妙な氣合が出たまでじや心配するな」

「ホゝ、復興我慢を……」

「むにやむにや……」

「まあ、伯父さんはとう〳〵本當に參つたらしいのねエ、泡を吹いてゐらつしやるわ」

「これつ！わしをカニ見たいにいふな、よ人がきいてゐるぞお前だつて參つたじやねえか野球神宮に」

「さあいよ〳〵はじまりますわ」

「何だ時間勵行五時きつちりはじめよつたな、よりアンパンが、プレーといつたぞ」

「いやよ、アンパンではないわジヤムパンでせう」

「まぜつかへすない、わしだつてアンパンを本當の英語ではアンパイヤといふ位知つとるのじやから」

「ホ……、よせばいゝのに伯父さんは、滑々ぼろを出すのねエ……アンパンイヤではないでせう、アンパンスキではなくつて……」

「やあ！姪子、何をぐづ〳〵いつてるかい、拍手の音がとても莊嚴に響くのう何にしても、盛大なもんじや。」

こうして數萬の見物人に取圍まれ豫季大野リーグ戰、城大對部隊への第一回戰は靜々しく開始されたのである、スコーアを追つてゆくと先攻の城大は二回に二點勝大は五回に一點を挽回八回まで同點得點なく、九回の裏も城大無點のあとを受けて勝大のテンは猛然として立ち二死後走者一二壘にあつた時四番打者は滿場を負つて立ち壓擁物凄い中に第一球をカッとはずよと見れば球は心地よい響きを立て見事左翼拔きの二壘打となり二壘にあつた走者は悠々生還したそのあと一壘の走者も一擧に壘を踏せんと無謀な生還を企てた爲遂に三本間に挾殺せられたがスコーアは九回を終へて二對二の同點となつて延長戰にはいつたのであつた

入院隨意　內科　紫外線及電氣療法

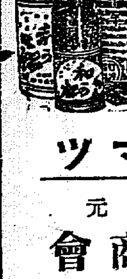
高永珣內科醫院

醫學士　高永珣

貞洞卅二番地・電光一六二六番

（西大門電停ヨリ貞洞入ス）

銘酒



ワカマツ

釀造元　若松商會

大邱府　電話長三二一・二七九番

京城出張所

京城漢城井町　電話本局七九五番

美味にして無比の滋養強壯料

化學工業博覽會銀牌受領　東京博覽會優良國産賞牌受領

◎ミツワ規那鐵葡萄酒

定價一壜金貳圓（內地以外は關稅運賃を加ふ）

香味色佳良滋養力偉大

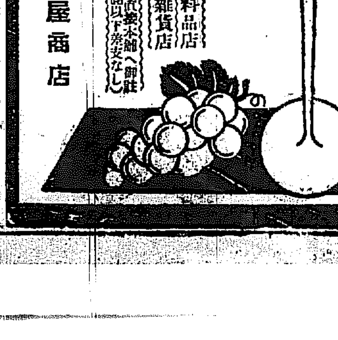
健胃補血興奮作用卓絕

（現品縮寫圖）

ミツワ規那鐵葡萄酒は小生研究の結果、芳醇無比の天然葡萄酒を基礎とし、純良有效なる規那に鐵を特種の操作を以て混合し、人造着色料を用ひず、又砂糖水等の增量物を加へず、周到なる用意の下に調製せるものなるが故に、規那、鐵及葡萄酒の健胃、補血、興奮、强壯等の效力を遺憾なく發揮せしめ、殊に天然の佳香美味を具ふるものにして、食慾缺乏、消化不良、慢性の發熱、下痢、貧血、黃疸、神經衰弱、ヒステリー、ヒポコンデリー、產後並に病後の衰弱に際して適用すべき優秀の滋養的飲料なり。

▼如斯人は滋養料◎ミツワ規那鐵葡萄酒を用ふべし▲

一、貧血して居る人
一、榮養の不足なる人
一、顏色が蒼ざめ艶の無い人
一、生來虛弱なる人
一、是と云ふ病は無くても何となく弱く感冒に罹り易い人
一、精力が減り元氣の無い人
一、腺病質卽ち腺病に罹つて居る人
一、肺結核や腺結核其他結核性の病弱にて發熱の永く續いて居る人
一、手足が冷えて寢つかれぬやうな常習の人
一、痩削けて居る人
一、食慾の進まぬ人
一、產後や病後の衰弱を早く快復したい人
一、勉强又は勞働して疲れた人
一、下痢の永く續いて居る人
一、神經衰弱に罹つて居る人
一、ヒステリー俗に謂ふ血の道に惱はれて居る人



賣捌　和洋酒食料品店　藥店・雜貨店

（最寄に販賣店なき時は直接本舗へ御註文あれ（郵券代用三圓以下差支なし））

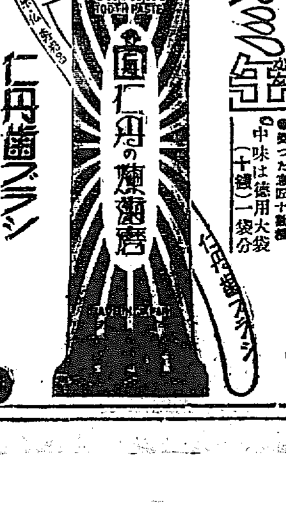
◎ミツワ石鹼本舗　丸見屋商店（東京下谷區二長町發賣所　振替貯金口座東京七一〇）

（12.24）

消化器　口香料

仁丹　四博士實任調劑　ポケット必携

小粒　大粒



仁丹のハミガキ　アルミ缶

◎凝つた意匠十錢缶　◎中味は德用大袋（十錢）一袋分

仁丹の齒磨

仁丹齒ブラシ

一家一本は是非必要な

仁丹型體溫計

體溫計は家庭の必需品　朝夕の檢溫夕に怠りなし　醫者呼ぶ迄に豫計れ

帶方の遺蹟（七）

海州　白井源平

次ぎに紀年塼はこれ等遺蹟や遺物の年代を鑑定すべき第一資料で最も大切のものであるが餘り多く出ない。從來發見されたもののうち吾人の見聞したものを年代順に列擧して見ると

一、『光和五年韓氏造』塼　これは今を去る千七百四十六年前即ち西紀一八二年後漢の靈帝、わが成務天皇の時代につくられたもので文字は古城址内洞里塼郭から出で鑑定的にも何等か納まつて居ると思ふ。余等三年前秋同道發掘檢査の際、一民家のをんどるの焚き口に裝置されて居たのを見出したのを安藤鑑被長監源郎の力によつて海州高普校の多くの儀力に陳し。文字は右文字で精細に鮮明なる書體で縄目に、余が感字擬と命名した

寄文を賜頒し官職用のものと擬定される。然し下の一字は余等の得た古塼では字劃破損して通讀し難い。この塼は帶方郡定と考へられる建安の初年より十五年も古いので、或は帶方郡治は光和五年この地に置かれたものであるかも知れない。さもなければこの塼は帶方郡治用のものを帶方郡治の所在たるこの地に搬ばれたものと考へなければならない。

二、泰始七年塼、この塼も前者同樣で發見されたもので西晉の武帝即位の七年に當たり西紀二七一年

一年、今を溯る一六五七年前の古塼であるが予の未實見のもので詳細に記述し難い。

三、『大康元年三月八日王氏造』塼、されば李王家博物館藏で字と拔古通證に苦しむ。元の字は九であるか、八は別の讀み方があるか知れないが一般に鑑定の如く讀まれて居る。伊藤即邦士が前朝城址で採集されたと傳ふには大康の二字だけ明かに讀みうる。大康元年は西晉の武帝が呉を亡して天下を統一した年で西紀二八〇年、我應神天皇の御代に當たり、今を去る一六四八年前である。

四、『大康在戊漁陽張撫夷』塼にこれは前記の如く沙里院驛東の帶方太守の古墳から發見されたもので從來の諸學者は在戊を在戌と誤認し、又西晉大康に九年戊申まで考定せられてゐる。然し余は在戌に相違ないと思ふのである即ちこの種の傳の一枚には左文字であるが明かに戊としるされ、他の一枚には戊と書かれてある。戊年をあらはすのに十干を以てする事は甚だ異樣に思はれ、次ぎの塼の建元三年在巳八月の實例を見ても大に疑はれるのである

四、『建元三年在巳八月孫氏造』塼

この傳は信川邑北雲里の古墳より出た古墳から脱佚したものでその中の部の斷片『建元三年』の銘あるものを海州高普校生徒呉錫浩が入手して學校に提出したので建武の年の頭のものではないかと世を惑はしたのであるがその後伊藤即邦士の入手せられた完傳により東晉の建元なることを確め得たのである永和と改元された。東晉建元三年は乙巳の年で同年仁徳天皇の御世に當たり今を去る一四五三年前、帶方郡滅亡後卅三年目につくられた古傳である巳は則ち出で内を郡置城や屈蹟の附近

などの遺物の存在したと思はるゝ處に破片となつて散在し、鳳山郡文城の中のものはやゝ顯著で羅目文、層目文、組狀文、斜子文などの模樣を認める。帶方郡城址には無數の斷片にまじて厚手で堅硬な瓦片に薬研狀の文樣、片矢羽根文、富士形文、斜狀文等を有するものを發見する。ここで予は大目の銘塼子文を賜頒した瓦片を得たがかつて樂浪太守府址と同型で形式文化の交渉をおもふて小盛瀨が儀した。しかしこれ等は樂浪の郡址に類したもので瓦當や眉草瓦の機に藝術的價値を有するものではない。

咸鏡南道

自由行動を決議

元山勞働爭議

勞働會緊急會議の結果

元山勞働爭議團本部では二十二日夜緊急會議を開き細胞各勞働組合幹部十餘名に對し今後勞働爭議が日毎に紛々紛糾するについて各自々由行動を取るべく議決した模樣である。勞働總聯合會長金［illegible］氏の談によると

今回の問題の解決は兩々蒸し今後波瀾を重ねた上でなくては容易に解決すまいこの狀態から見れば約三ヶ月の爭議はせねばならぬ若しそれだければ二週間では解決を見るかも知れぬが今迄の細胞團體であつた各勞働組合は今後思ひ思ひの行動を採るべく中には復職を申出づるものがあるかも知れぬやうになつたもので今後のことは一切勞働會に責任が無くなつたのであるから其責は負はぬ今の處商工會議所は勞働會を分解させやうとするにあるらしいので各細胞と離れて聯合會だけが直接交渉に立ち會議所と闘はねばならぬかとも思はれるが又勞働各聯合會各部から研究してつた勞合聯合は從前通りの立場になるかも知れぬ又仲裁人相手になるかも知れぬそうなつたからといつて一向不都合ではない思ふ吾等は一業者に何時に關心しつゝあり苦しめるかも知れてゐる命へ元山勞働所から同人を借りて臨時に請負人夫に當てんとて交涉中であるが其他商業所や會議所では充分勢力しても大勢は豫期し得る之れを見ても營業所は吾等勞働者側の主張と內容を知らなさ過ぎるの爲にも獨ての狀況に見ず差に後も研究して置いて貰ひたいそして實際知つて持ち度のやうな大問題を惹起すやうなことは絶對に無くならうと思ふ（元山）

牛車も動き出す

店員や仲人夫で辛じて營業繼續

十八日の挑戰以來各運送店および組合では店員總出で各荷主側の店員と協力し自由勞働者および新募の仲人夫を督して船荷の時には仲人も加はつて作業を繼けてゐるが勞働側はこれ等從業人夫に暴力で迫害を加へ或は威嚇するなど妨害を繼けて居る爲は氣の毒の狀態である。作業は日毎にはげしくなつてくるので作業はいよ／＼困難に陷り一方ならぬ勞苦を忍びなれない仕事に腕も加はつて居るものがある。かうした努力は陸に海に相當の成績を擧げて運送第七日までどうにか作業は中止せずに濟んだ。かゝる內に警察の警戒は益々嚴重となり暴行者に對しては假借なく罰を加へることになつたので人夫の數も増し二十四日には十數臺の牛車も動き出し取扱ひ貨物は中心、各運送店は當面の取扱ひを開始するに至つた。各送店の取扱ひ品は極めて取扱ひ貨物の取扱は可也の人夫によつて營業を繼續するはずである（元山）

石炭の積込み終る

陸揚──陸揚側に妨害されて就勞を停せなかつた朝鮮鹽燃炭の相支川崎汽船會社の支那人夫三十二名はその後の勞働な官の警戒およびその他の保護下に二十三日朝より作業し二十四日夕刻まで九百トンの無煙炭を無事積込みを了し人夫は同六時出發に歸還したが滿龍丸は二十五日出帆した（元山）

水電社員の家宅搜査

阿片の密輸か　爆藥の隱匿か

新興鑛業所では廿日夜松興里に臨戰し同會社付近宿の入れ替りに各所にて水電社員大澤等の家宅搜索をなし廿一日六七名の容疑者を取調べ發見書類によりその內容を廠あげた事件は阿片の密輸とも爆藥の隱匿とも傳へられてゐるが詳細不明である。（咸興）

國粹會の副會長起つ

新募集人夫就業の爲め

元山國粹會副會長林田繁太郎氏は今回の勞働爭議がいよ／＼紛糾し來りたるに鑑み敢然としてたち新募集人夫の爲めに保護の任にあたることになつたが何等かの人夫によつて作業を續行するはずである（元山）

正義府員捕はる

昨年十一月末頃安東縣方面で軍資金強奪の目的で［illegible］

九龍里の漁港修築

里民總出で完成に決定

［illegible］の如く朝鮮咸南九龍里漁港修築の紛爭は咸興東部咸興、洪原面代表者村上萬吉氏は咸興本府の調停により廿二日夜九龍里の里民總出で當局に前途の障碍なき決定の紛爭を以て漁港修築に本腰にて着手することとなりた。この漁港は築港を目的とした龍興の中心たる漁港は土木課の設計により里民總出で作業を完成することになつた

入國した賣春婦十五萬廣灘漁民、鄭文道の紛爭は當局の調停により咸興、咸南支廳長の手に同件は廿日以後解決して工事着手することになり、遂捕された者は會議の結果漁業上の制裁を受けること、里民は北漢灘漁港への土地を寄附しその他のものと三水郡里民は無料で作業することとなり、咸興の洗浦の人々の手でモーゼル式五彈に應じて漁業を營む何れも［illegible］（咸興）

事務引繼ぎ

水口咸北新知事は二十四日上城、途中大邱に立寄り大邱驛からこの二時より唯家旅館に入り奥の一間にて約二時間にわたつて引繼ぎ事務の打合をなした後全北の同人を迎へて會議の結果は何事もなく、その他の事務を了した模樣である（大邱）

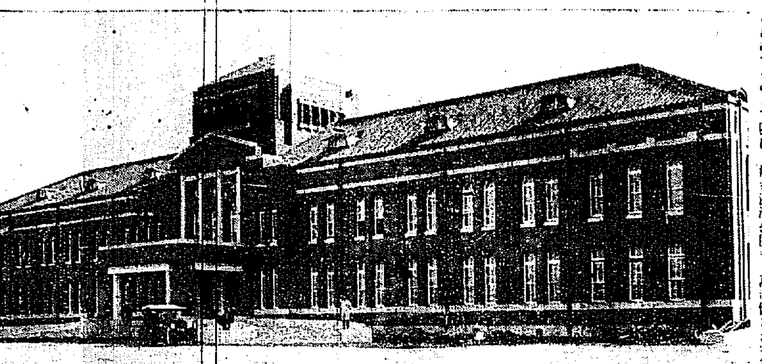
するか如何は保證の限りでないが若し飯資があれば內地人側と朝鮮人側に區別して資金は一萬二千圓づゝにすべく計劃されてゐる（大邱）

騷いだ癩病患者

十六名追放

大邱癩病院は病院の增築を要求して容れられず去る二日警察におしかけ警察に抗議し大邱驛前で町市町街を行進した

竣工した大邱道立醫院



大邱道立醫院は昭和三年十月十五日本館の竣工を終りその後附屬建物の建築工事を急ぎつゝあるが近く竣工を見るはずである。醫院の新築物は歐米その他內地の醫院の粹をあつめ設備せる點で優秀な病院を期してゐる

目下大邱醫院には百八名の入院患者、外來患者二百名を病棟に收容してゐる。施設患者は腹部および腦の別病院における一般患者の通院に不便なので今回病院から兵營自動車と一般患者をして午前九時から毎十五分毎に自動車運轉することになつた（寫眞は大邱道立醫院本館）

腕白盛りの連れ子を殺す

夫に對する義理合から

慶北大邱府外達城面池山洞に住む李乙女と今年十四歳の長男とは夫と同棲して居る李乙女の妻と、前夫との間に生れた長男石與乙出しては夫に連れ子の世話をかけるのは氣の毒だから何とかして子供を片付けねばと考へ、去る二十日午後一時頃より同人を伴ひて附近に出るや何にも不都合なかつた我が子の顏を見て常に持て余してゐたのに腹が立つので殺害したるものらしく、その死體が發見されたのはまだ年若い子供だから別に探しもせぬといふので夫の某は妻の李乙女を引取つてゐたが大邱署では李の擧動に不審を抱き取調べた結果犯行を自白したので遂に送局された

新知事へお取次

遠慮の無い注文の數々

◇……京城府知事といふ華やかな御邸宅の新知事閣下の御耳を通じて閣下の御覽に入れまするは一般の府民の評判をのぞく閣下の役かつた成興府民は新知事の赴任を歡迎し閣下を迎へる事に多大の期待と興味を以つてをります。

「われ等の知事閣下」として望む處は、以下の三つの問題のない注文をお取次ぎします。

◇……「願りのいゝ耳に對に顧を揚ぬ」これは甚くわくお自慢なる程の一般的問題です。

一般的問題に附けた人に對する一般的問題です。

常に明快とお論證とかの普評で府民に歡迎される知事閣下にはいらぬお世話とは思ひますが東洋知事は將來一つのお約束をお願ひしたいといふのが一般の要望です。

小火頻々

廿一日夜は咸興中里に二十四日夜は同じく咸興府の三二棟の小火あり咸興府松興里には廿一日午後〇時半頃咸興中田房吉方ストーブより發火工場を全焼した損害約三千圓廿二日午後〇時十五分頃同支那人の飲食店より出火し四棟を全焼約一萬六千圓、損害は多々ある火事騷ぎである（咸興）

公營質屋

明年から開業の準備中

慶尚北道

大邱府では府の方針に基づき豫算を編成すべく昨年度より公營質屋を設置する方面にわたつて研究準備中であるが府の豫算の關係で未だ確定せぬため突然して明年度から設立の見込み

◇……更に驚く處の大なるものは閣下が道民と共に膝を細に聽くを喜びにうちとけて閣下は猶りなく下部に屬し民情は勿論すなく上に通ずる。難儀を待たれることでせう。近來成興官民の意識は決して險悪ではないにしても一般とは行き兼ねて居る模樣です。斗酒尙辭せずと傳へらるる閣下には濶達よく官民の隔壁を開かしめうる雅量のあることを期待してあのおのれが……の為誘さものがあります。

◇……スポーツの都を非常された閣下が當然スポーツの各方面に深い理解を持たるることは當然の喜びです京都に大なる北鮮における戯劇はまさしく多くまとに種々滋みませんが記下に對する道民の期待は大なる感んであり裏心歡迎の意を表しつゝあることをお取次して拜表なら（成興）

元密陽郡守

控訴公判

慶尚南道

昨秋釜山地方法院馬山支廳において取扱ひ一時六ヶ月の判決言渡しを受けた元密陽郡守の控訴公判は前に同郡に控訴をしてゐた二十四日午後一時から長崎を控訴審理中の所に大邱覆審法院に於て長谷部裁判長係で開廷された、金前郡守は隔日の公判に出頭する事となつた（大邱）

し一旦保釋と共に激を揚げて郡衙に於て控訴をなし、府當局は［illegible］

調停案が破れた場合

瓦電買收問題につき期成會聲明書を發表

慶尚南道

瓦電買收問題の解決には府民一致の決意を以つてこれに臨むべきで、府當局においても知事の斡旋に待つこと一致した。次いで水口知事の勇退となり問題は更に一段困難となり前途如何に極めて重大なる事態となりそれに危惧のぞんだので釜山府電氣買收期成會では各部門代表の會合を開き二十四日午後一時より公會堂にて對策を協議し左の如き聲明書を發表した（釜山）

聲明書

釜山多年の懸案たる瓦電買收問題を爲し府當局の施設費の權利を有する目的を以つて前に買收交渉を爲さるや極端なる瓦電會社を糾彈し其の反省を促す爲め木村を組織し正々堂々の陣容を張りて既に十二回の府民大會を開催し今や公營の公正、十二萬府民の正當なる府民の要求を目的として決議したる一般府民の熱意と共に必ずや此の目的を貫徹することに努めたるも吾人の運動は何等の効果を見ず、調停によつて遂に決裂するに至れり。茲に自治の精神の確立を期すべく此の上府民の利益を保持せんとするのみ、其の目的に向つて府民全般の幸福なる不安を以て敢て全權を依せんとする。本會は常に不屈の精神と府民の要求を貫徹すべく正々堂々の態度を以て終始し府民の理想を達成するまでは最後の一人まで闘ふの覺悟を有す。嘗て一個の下に公明なる態度を以て正に其の責任を盡さんことを聲明す

んとするに際し突如知事部長の更迭行はれ是れを後任者に託するの止むなき場合に至つたることは當事者の遺憾是に過ぎざる事と雖も十二萬府民として荀も後任知事が公正なる職權を以つて此の問題に善處せらるゝあらんか速急に府民の公論に聽きて裁斷を下さるべきを信じ近く其の結果發表を見るまでは冷靜穩正に成行きを監視し一意解決に向つて一致協力の精神を持續し此の大切なる時機に處せざるべからず吾人の前に提出せらるべき知事の調停案に對し十二萬府民の代表たる府協議會は其の採否の權利を保留し居れる以上假令府尹が知事に對し無條件一任の學に出たりとするも府協議會の意思に依つて最後の決定を見るべきものなり故に府民として府民大會に於て決議したる目的貫徹の方法を探つて動かず斷じて之れを實行し敵前に踏躇するの緊張味を有つて苟くも諸束を弛むることなき事を切望す若し夫れ知事の調停案が府協議會の同意を得る場合に違觸せりとせんか直に再び府民大會を開催し初志の目的に向つて猛然起するに到るべきは勿論なり、茲に時局に對し

先生の盜難

一夜に二件

昨秋以來大邱府內各學校荒しの犯人が未だ檢擧されぬ今日又々二十三日夜府內京町小學校長町口氏方へ侵入者が忍び入りトランク外套、帽子その他時價約三百圓を盜み去つた者があつた。又同日午後七時から同十一時までの間に同校教諭田澤一氏の留守宅にも衣類、現金等約一千圓を盜まれた。何れも同日午後十二時頃になつて大邱署に屆け出たので同署では直に那乘の非常警戒を行ひ犯人嚴探中であるがいまだ何等の手がゝりなく恐らくは其の手の者で教員宅の盜難は家人が全部の留守の間に行はれたものと見られ相次ぐ學校盜難事件と共に府民の不安の念を增さしめてゐる（大邱）

裁判長の說明に答へてみた、かくて立會大澤檢事より求刑通りの判決あり午後三時閉廷した、判決言渡しは來る三十一日午前十時から開かれる（大邱）

慶北雜俎

◇達城郡公賀局李守淵へ去る二十日夜一名の覆面強盜侵入し就寢中の夫婦を起し叩いて强盜をつきつけ金を奪つた疑がある。

◇迎日慶北道は道日邑の東海岸漁場に就て今年より開發漁場として迎日郡は各課と協議して十八日より二十二日迄の間に森本九〇とん、濱田八〇とん、大同七〇とん、全北同三〇とん以上三百十とんに付七十圓見當である。

◇慶尚北道知事に新任された今村正美氏は本月廿日着任に決したので二十四日午後四時十五分の急行で道廳主事庶務課長のみ出迎へに東京に向つた

◇新任內務部長菊山嘉男氏は廿八日着任と決定したので道地方課長新谷氏は道廳警察部の上廿九日迄に赴任の筈

牧の島から府へ請願

昭和四年一月　電氣府營期成會

聲明して府民各位の健全なる自重を促し徹底的の一致團結を要求す

釜山牧の島自治會は從來同島繁榮のため努力して來たが今回評議員會の決議に基き近々左の三件を府に請願するはず（釜山）

一、牧の島魚市場設置の件

二、小公園設置の件

三、火葬場及墳墓地を府營に移管の件

米人醫師又告發さる

無診察で投藥して

釜山府本町五丁目米人醫師アービン（六〇）は二十二日正午頃金海郡下東面肉村里農林金某の妻（二七）に對し診察をしないで投藥した爲釜山署へ告發され目下取調べ中（釜山）

滿洲

氷上の猛者ぞく／＼來る

選手權大會を前に大銀盤上で猛練習

來月二日三日の兩日に開催される全日本氷上選手權大會に出場の選手は日々陸續と來安大會參加選手は來安の滿洲各地から及び遠く內地、朝鮮、臺灣は始めてゐる、選手の技術の練習をはじめて一般の同情を得てゐる。出場選手は一千米リレー、五百米（ベストシックス）女子千五百米（ベストフォア）一萬米二千米リレー等であるがこれについて安東縣の斯界者は語る（安東縣）

各地からの出場選手は各縣より出場してゐないが安東縣の出場選手は左記の通りである

一般會社員	木谷德一（二一）
一五〇〇米、五〇〇米、一〇〇〇〇米（記錄保持者）	
同學生	石原省三（二〇）
同	福元米吉（一九）
會社員	大澤義一（二〇）
商業	吉岡正隆（二一）
會社員	『治武』（二五）
同	宍戶貞夫（二四）
學生	堀谷正雄（一七）
同	仲本正一（一八）
同	古田英一（一五）
女子學生	堀谷靜（一四）
一、五〇〇米（記錄保持者）	
同	福原キヨ子（一六）
同	千葉ミチエ（一五）
同	岡村マサ子（一三）
同	中村ミヨ子（一三）
同	加藤朝枝（一六）
會社員	知識隆十（一七）
千米リレー	木谷、石原、福元、大澤
五〇〇〇米	宍戶貞夫、大澤義一、石原省三
	堀谷靜、宍戶貞夫、古屋英一
アイスホッケー（二チーム）	
商業	大西政一（二三）
同	酒井錦男（二〇）
會社員	山本武雄（二〇）
同	小川忠義（二〇）
同	肥後武雄（二〇）
同	山內健一（二六）
同	藤田數雄（一九）
同	渡邊要（二五）
中學チーム	
同	臨毛傳人（一九）
同	太田滿洲男（一七）
同	園坂正治（一八）
同	吉塚雄次郎（一八）
同	山田惡三（一七）
同	福本剛一郎（一八）
同	伊東純昭（一八）
フイギュアスケーチング	
會社員	成瀨茂（三〇）

選拔競技會第一日は、男子五百米女子五百米男子五百米（ベストシックス）女子五百米（ベストフォア一）五千米、第二日男子五百米第二日男子千五百米女子千五百米男子千五

地方集會

◇松下氏送別宴　成南警察部長に榮轉した松下警察部長の爲有志は二十七日午後六時から料亭春の家に於て送別宴を開催するへ

◇成氏の送別會　中野前知事、佐伯前警察部長の爲成興官民有志は二十六日午後〇時半から小學校講堂で送別會を開催する（成興）

光州

地方人事

▲山根貞一氏（遞信局事務官）赴任挨拶のため二十四日釜山府內各官公衙銀行會社を歷訪

▲山口雄二氏（大邱山十製絲所主任）二十四日赴釜山輸送部外

▲追田房太郎氏（釜山實業家）二十四日朝內地より歸來

▲竹內健郎氏（新任慶南內務部長）目下赴任中の同氏は三月上旬歸朝の豫定であるから來任は下旬頃

▲水口隆三氏（元慶南知事）二十四日大邱へ

▲張稷相氏（大邱商議會頭）廿四日京城へ

▲河井朝雄氏（朝鮮民報社長）廿五日東上

▲高元勳氏（新任平南參與官）廿八日大邱出發赴任

▲古賀慶北社務課長　廿四日歸任

▲文明琦氏　慶北道評議員廿四日來邱

▲宗文燈氏（慶尚郡守）同上

▲古川貞吉氏（忠南警務課長）廿二日京城へ廿七日歸任の豫定

▲勝武男氏（同警務課長）廿四日大田へ廿五日歸任

▲西村近次郎氏（國草會社大田支店長）廿三日公州、天安、烏致院出張廿五日

▲中島仁之助氏（府尹）廿四日京城往復

▲宮元正顯氏（副會長）廿四日仁川へ

▲安藤上眞氏（國際通運仁川支店長）▲太田忍氏（慶田和支配人）二十四日京城往復

▲山本新任慶南財務部長　赴任挨拶のため廿四日各方面歷訪、廿八日午後二時廿分平壤驛の列車で赴任の筈

▲上原第二十師團長　國境警備區檢閱中の處廿六日午後二時來京の筈

▲中村廿九旅團長　同上隨行中▲菊山慶北內務部長　六日夜行で家族同伴出發赴任の筈

登錄商標

だんせき ぜんそく

迅速を尙ぶ痰咳治療

何故迅速を尙ぶか？それは如何に輕微なたんせき、ぜんそくでも油斷をすると肺炎、肋膜炎、肺結核を併發するからである。されば少しでもたんせき、ぜんそくの氣味がある時は鎭咳袪痰の專門藥龍角散を用ひられよ。

夜服用で一眠り、朝日と共に精神回復速かに本復へ達します。

一時間　二時間　四時間　六時間　八時間　十六時間　二十四時間

龍角散

製法の完備
藥質の精撰
効力の保證

全快

かゝる人は必ず試みよ

◎たんにて常にゴホンゴホンと惱む人
◎ぜんそくにてゼイゼイ息切する人
◎せき頻に出で夜中眠り兼る人
◎流行感冒より起るたんせきの人
◎肺病にて常に力なきせき出づる人
◎たん臭氣を帶び時々血の交る人
◎音聲のかれ又咽喉のいたむ人
◎老人又は病人の虛勞性より出るせき
◎百日せき又ははしかせきの小兒

其他如何に頑固なる呼吸器疾患のたんせきも凡そ二三週間續いて用ひらるれば其効果顯著なり

定價	
四日分	三十錢
八日分	五十錢
十八日分	一圓
四十日分	二圓
六十五日分	三圓

東京市神田區豐島町角
本舖 藥劑師 藤井得三郎
振替口座東京九一番
電話浪花一八〇二・一九〇五番

▽全國各藥店に有り▽

平安南道

各ヶ原飛行隊平壌で耐寒飛行
明二十七日から

來る廿七日から二月五日まで平壌飛行隊の後援のもとに平壌を中心に行はれる各務ヶ原飛行隊の耐寒飛行について聞くに同飛行隊の参加人員は統裁官住少佐以下各務ヶ原飛行隊特校、同相當官八名、下士十八名、兵卒四十名で使用飛行機は平壌飛行隊の飛行機二機を併用する外に八八式偵察機四機で同機は二十七日から二十九日まで平壌に着陸、二月二日平壌から飛行開始、機動飛行其の他の演習を行ひ二月三日終了の豫定で四、五兩日は豫備日にあて六日歸還の豫定

合財袋

◇道當局では今秋京城で開催の朝鮮大博覽會を機會に平南の優良物産を紹介し産業の發展に寄與せしむべく計畫し目下着々準備を進めてゐる

奥地との交通状態
頗る良好だ
石本平南警察部長談

全羅南道

學校で爆藥騒ぎ
立會の巡査や校長の前で
更に轟然と破裂

哀れな子殺し

（光州）

忠清南道

江景懇話會生る

貧民救濟に
面長、警察署長起つ

内地人にリンチ
自暴自棄から

普通農事打合會

佐藤氏祝勝麻雀會

京畿道

寒さは今が絶頂
廿四日の各地最低温度
中江鎭は零下三十九度

廿四日の鮮内各地の最低温度は左の如く平年に比し三度乃至九度低いが仁川觀測所では寒氣もこれが絶頂で廿五、六日から漸次緩和する見込みであるが大寒はすこし遅くなるだらうと語つた（仁川）

開岩浦	氷點下	一八、五
平壌	同	一七、四
仁川	同	一二、八
京城	同	一三、七
全州	同	一〇、九
木浦	同	四、七
中江鎭	同	三九、〇
雄基	同	一六、八
城津	同	一三、四
元山	同	一〇、二
江陵	同	八、〇
大邱	同	八、一
釜山	同	五、二

仁川雜俎

◇仁川ドルメン短歌會では來る廿七日午後一時から松林里野田醤油會社に於て新年短歌會を開催する、會費三十錢
◇仁川新聞記者團では廿四日午後八時から東亜日報支局樓上に於て總會を開き役員改選を行つた
◇忠南公州麻谷寺仁川佛教布教堂では廿四日午後七時から花町里に於て佛教少年團の創立總會を開いた
◇新幹會仁川支部では來る廿七日午後七時半から龍岡町同支部に於て定期大會を開く
◇在仁川鹿兒島縣人は廿四日午後七時から市内天長齒科醫院に於て縣士銘々傳の輪讀會を開催した

全羅北道

群山から

◇群山府會には或る二つの派閥問題の起つて居る折柄、今度は府協議員が神秘的にも騒ぎ出した
◇前二つの問題とは全然性質の異つたものであつて府協議員を無視したそのやり方だとか、其の間なかなか解け兼ねる物がはさまつてゐるやうである
◇糸がほぐれかけると、次から次とほぐれなかなか始末にこまるものであるが最初の群山府會がそれのやうなものであり何の退でとめられるか見當が付かない
◇群山府も新任早々前澤府尹時代の府土木や何にや彼であるまアもう一つさつぱり綺麗になることも好いだらうし、そうして新しく私の話さ直しをすることも好いでしやう
◇判らぬ者には教育してやることも結構でしやうし、其の途もあることとですから。

開業
一、泊料金参圓以上
忠州本町
日乃丸ホテル

世界の耐寒薬
ひゞあかぎれ
メンソレータム

醫學博士　二宮亮吉
産科
婦人科
二宮病院

創立明治參拾貳年
倉庫業兼營
京城府南大門通貳丁目百拾壹番地
株式會社　朝鮮商業銀行
頭取　朴榮喆
副頭取　和田一郎
支店　出張所

優等清酒
登録商標
馬山・釜山
原田吟醸
京城大和町　若松支店
京城黄金町　大勝酒店

金銀地金買入
京城明治町
徳力出張所

蛔蟲の撲滅に
サントニンを凌ぐ世界一の蛔蟲驅除薬
マクニン錠
特にお兒達の爲の
ウマクチョクキク
マクニンゼリ

十錠入 四〇
五十錠入 一、八〇〇
三百錠入 九、五〇〇
千錠入 二八、〇〇〇

蛔蟲の危害を詳記せる『恐ろしい蛔蟲』と題する小册子あり御申越次第進呈す

藤澤友吉商店
M—38

輝やかしい初春
晴やかなお顔
ヘチマコロンでとこのへたお肌に
ヘチマクリームでくづれぬお化粧を！
肌を美しく、きめを細かくし白粉のとき水に、お髭剃の後によい
ヘチマコロン！
荒れたお肌をなめらかにしお顔を益々美しくする上白粉おしろい下に最適の
ヘチマクリーム！

へちまの水から發明した化粧水
ヘチマコロン
化粧品
ヘチマクリーム

定價
（ヘチマコロン）大瓶 五十錢 小瓶 三十錢 新型 四十五錢
（ヘチマクリーム）大瓶 七十五錢 中瓶 五十錢 小瓶 三十錢

本舗 天野源七
日本橋横山町

プロ派藝術理論の展開

昭四文壇望見録　2

山中翁介

◇　◇

昭和三年文壇に對して以上の短き省察を以てこゝに昭和四年度の文壇を豫想してみやう。

第一にブルジョア文壇である。

昭和三年の暮れに至つて横光利一、中河與一の諸氏によつて問題とされた『形式と内容』の論爭は昭和四年にはいつてもなほ暫くの間繼續されるであらう。しかしこれは必ずしもブルジョア文壇だけの問題ではない。これは無論すでに前田河氏プロレタリヤ派たる勝本清一郎氏等の參加によつても從つて一般的の根本的の論議の一中心たるべき性質を充分に保有してゐるものである。」

しかし、思ふにこの問題は遂に論議のよく決しうべきものでなくして結局現實の作品をもつて最後の斷案の下さるゝものであらう。この點において最近再び創作的興味と精力を回復し來たつたかに見えるブルジョア文壇の代表的作家横光利一氏、昭和三年はじめてブルジョア文壇に參加した龍膽寺雄氏の本年度の努力に期待して好いだらうと思ふ。

この以外に、堂々たるブルジョア文壇の方から進んで提唱すべき問題があるとも見えない。その創作力を刺激しうべき特殊の題材も豫想し得られない。

だから本年度のブルジョア文壇は依然として不振、生氣なき昭和三年度文壇の姿をそのまゝ繼承したものとなるだらう。

岡本の一派もなほ本年度の文壇を擧して老大家をして彼らに新作或は無作に陷れるであらう。

菊池寛、徳田秋聲の老大家は依然として婦人雜誌でさるもの、〔…〕動きに傾くであらう。中村武羅夫、加藤武雄、三上於菟吉の諸氏は依然として通俗物のつきもの、興味の醴か何日から醒つて來ないであらう。徳田一穂、佐藤春夫、宇野浩二の諸氏に對してもなほ大して創作壇の活躍を期待しうべき何等の變換も豫見し得ない、山本有三、志賀直哉の兩氏は彼らに從つて一二篇を示しうるに過ぎなからう。武者小路實篤氏がそのマンネリズムから脱却し來る事實があるかどうか。

文藝春秋派の横光利一、中河與一、不同調派の岡田三郎、戸川貞雄、新興藝術派の諸氏が本年も依然たるブルジョア文壇の中堅作家であり、おの〳〵三四乃至四五の作品を示すであらうか。

その他のブルジョア文壇第三流作家の諸は思想的理論的根據の確かな〔…〕と、コンマーシャリズムの誘惑から、半自棄的に酔生と夢死と、刹那にその無氣力を誤魔するに止まるだらうか。

◇　◇

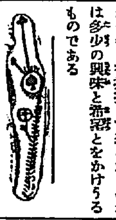
岡本の余燼によつて外國に遊んでゐる久米正雄、正宗白鳥兩氏の歸國にわれ〳〵は幾何かの期待を懷いてよいだらうか。

モナコとホリウッドにその大部分の日時を空すであらう久米氏に數篇の創作を期待するは無理でないだらうか。〔…〕ばかりくつて漸くハワイまで航し得たと報せらるゝ正宗白鳥氏には、その旅程のマイル數さへ大して期待し得られさうもない。況んや、あの皮肉に見えて案外平凡な常識的な白鳥氏の批眼がわれ〳〵に幾何の土産物をもたらしうるか、頗る疑問である

本年中にはロシヤから歸つて來るであらう中條百合子女史、赤露三年の滯在が女史のイデオロギーをいかに變移せしめうるか？

〔…〕たる新興小說作家として再び歸つて來るか、それとも今度は再び新らしい、第二の處女作『貧しき人々』を書くべく、しつかりイデオロギーを把握して來るか、これは多少の興味と希望とをかけうるものである

鸚鵡——田邊至氏筆



蛇 〔2〕

難波專太郎

くらッとひつくり返すと、硫黄色を帶びた白い腹に縱なりに筋が入つてゐる。こいつがまた決して氣色のいゝものではない。頭のあたりから尾の尖までのたくらッとして、如何にも執念深く思ひ切れない姿態だ。だから執念深い者を蛇のやうだといつたり、女がばけると蛇になるのだ。ばけ物の繪にでも、頭が蛇で胴が人間であつたり胴が蛇で頭が人間であつたりするのが澤山ある。またその無念さに女が蛇になつたといふ物語りも澤山ある。

——一昔、紀州にまなごの庄司といふ者がゐた。この者に一人の娘があたが、年頃山奥から勝師に參詣する山伏があつて、その都度庄司が家に宿ることにしてゐた。そして家の娘はひそかに戀してゐた。或夜娘は何日までも一人でゐるのをさびしがつて、早く引取つてくれるやう客僧にもらした。客僧は意外にも、さあらぬ體にもてなして夜にまぎれ逃げて道成寺に來り、かくまつてくれるやう頼むので、住職もその切なさをふびんに思ひ、撞鐘を下しその中に隱れなる僧をかくしてやつた。ところが捨られた一人娘、男に逃げられて、何でそのまゝにして置くものか、激しい嫉妬の焔にあふられて、男のあとを追ひ日高川まで來たが、折惡く增水して渡れない。娘はそれと思ふと急にくらくらッとした。急の根が止る途端が焦げて來た。川の瀬をゆきつ戻りつしたが、ふり亂した美しい頭が、その白い足が解けて後に引づつた長い帶が、ふら〳〵ッとばけて毒蛇になつてしまつたのだ。そして血迷つた眼を据えて、後半身を左右に二曲三曲りねらせると一氣に激水を渡り、道成寺にいたり、地に伏せた鐘の龍頭をくはへて、くる〳〵と七巻に鐘をまきつけた。そして口から焔を吐きながら、尾をガチ〳〵ふるはせて鐘をたゝくと、さすがの鐘も大きな圖物でも崩れるやうにとけたといふ

大利根夜話　三

蛟西華男

『遲いネー』

『全く遲いネ』

一座は時計を睨みて何れもが隣じて、そのまゝ人混みの中へ這入つて行つた。

三時に後もう二分といふ時、白井と相田とM子嬢の末紫鐵雄の三人が慌ててかけ込んだ。そこへヒョッコリ姿を現はしたと一わたり挨拶し終つた頃には一座は『ヤー、ヤー、失敬』を繰返しては、片手に時計をしつかりつかみながら、廷しても『遲いネ諸どうしたんだらう—』から初めて、國分の組のこと、十四五人は確なこと、蹴りの強の御土産の件で、一まづ話を咲はせ臨々が蹴りの遊戲を寄話したことなもう三時を十五分も過ぎてゐた。それから間もなく隣が一人でやつて來たのみで、もう容疑はバッタリ途絶えて仕舞つた。

これで一行都合六人。三十人が十四五人となりトドのつまりが僅かに六人とあつては、何だか出鼻を挫かれた形で、私もしつかり張合が拔けてしまつた。

三時半になると、一座の〔…〕に出迎えに來てゐるはずの當野と秋山の手配に間合す爲に押上の京成電車驛に向けて、タクシーを驅つた。秋山は櫻板を出てから寒藏の頭に飛び、〔…〕父の顔をついで縱子に〔…〕を望むブルジョアの一人だが、態々一行を歡迎する意味で作家まで出張におよび、われ〳〵を待ち受けて呉て居るはずなのである。

混雜の中で改めて挨拶の交換をした。それといふのも東京出版の第一回の會合では、百名近くも集まつたことでもあるし、今日の連中は來てゐたかも知れないが、都合せが全部許さなかつたからである。

皆は、いやに成績ました顔子をしながら、昔の面影に久し振で出會つた時、誰でもがするアノ獨身をみせまいとする、擬態に似た一種のデモンストレーションに身を堅くしてゐた。

一座は今日の不成績を取りつくらはうとする意味と、世話役らしい、彼の性格から自然に湧く氣持ちでもあつて、どこで仕入れて來たのか、〔…〕の四合瓶と、ポケット、ウイスキーに〔…〕を吸つてひろげた。一行は猛烈の狭と、茶の花と、著しい、そして四分ギゼリ〳〵飲み始めた

白潮欄

忽水城歌話會

（水原、翠雨報）

わだつみの沖つ岩むら波かぶり風あかりしてゆく雲のはやさ　貝谷砂丘

雁が音はまこと悲しも雨降らふ庭根越えがてに折々きこゆ　服部直知

あかときの畠の大路に行きなやむ牛車のきしりいたしきく　田尻周千

この朝をはるかにあふぐ光激の山はだ寒し雪つもりゐる　宮崎れい

子が摘みし柏木の家に秋の陽の陰かに照り悲しづかなり　宮町敏子

つゝましくほゝゑむ友のかたゑくぼかくせぬなやみみえてさびしも　山口光子

木の芽まだ固くはあれど暖かき畳の陽ざしに春のけはひす　鳥居露三

霜どけの畑にあをく葱の芽のはつはつ萌ゆる春は來にけり　奥島雨觀

長興詠榊會（北寮抄）

旅僧も早や還く冬の月　豆明

霜夜下駄の音頭る師走月　陽村

多の月大神宮の大鳥居　ノ南

湖面遠く密林黒し冬の月　汀香

沼に上げし艇に淡く冬の月　騎風

出帆の船銘ひびく冬の月　天南

原の中一つ見ゆ冬の月　孤鶴

軒平山尖りけり冬の月　北寮

料亭の夫婦住居や冬の月　京雨

學藝界

◇朝城の光（創刊號）水原公立普通學校母姉部の發行で、水色の表色に分ち、内容は職員欄、兒童欄で親しみ深い雜誌である

◇前川賀祥人氏（本社釜山支局長）入院中の所二十四日退院

◇佐藤清氏（城大教授）東上中歸城

◇荻鳴湖氏（俳人）警察部務課勤めの處二十四日より十日間全南北道へ出張

探偵小說傑作集

讀切長篇　ウイリアムウイルスンの不思議な惱み　エドガア・A・ポオ　七つの燈　A・K・グリイン

歐米十三人集　▽グロリア・スコット　ドイル　▽娼の圖　チエスタトン　▽白い手袋　ルブラン　▽不幸な偶然　ブラクス　▽鏡中の影　マクドナルド　▽青銅のヴイナス　メリメ　▽無言劇　アクルマン　▽職業ヘテユバール　アロオクウル　▽呪はれた家　ガボリオー　▽外科醫の傑作　ビータロ　▽海を見る眼　ウエルズ　▽銀の函　バアランド　▽素人探偵　ストーン

特選創作　蜉蝣奇譚　大下宇陀兒　双生兒　横溝正史　質屋系圖　辰野九紫

動物小說　動物の世界の、何と驚異に充ち滿てる!!　▽庭園の大戰爭　キプリング　▽北海の王　スコヴイル　▽深林の猛獸　スコヴイル　▽前の質屋　スコヴイル　▽狼群月に吠ゆ　フイツシュ

特別讀物　▼假面ばなし　大佛次郎　▼探偵小說漫談　チエスタトン

別册附錄　微笑集　エヘ、ヘヒツヒツ　特選傑作漫畫色刷八頁　本誌獨特小話四八〇話　フランス小話

東京・小石川　博文館　振替東京二四〇番　特價壹圓　送料五錢

新青年　二月增刊

清く美しくなる

クラブ白粉

純良無鉛

現代婦人の清新なお化粧美は皆この優良なクラブ白粉

親切な石鹸

カテイ石鹸

品質本位

花王石鹸

壯圖萬里

東洋第一の大量生産と純質至廉の翼を伸べて東亞の空を隘し壯圖僅かに數萬里今や滿支印南洋の市場は勿論幸々谷々人住めば花王あらずといふことなし！

製造元　東京馬喰町　花王石鹸株式會社長瀬商會・大阪市南久太郎町　長瀬商會大阪事務所

蛇に關する傳說(15)

大藏經版木の在所に智識を誇る二人の僧

雪深き山寺の神蛇……(上)

咸興　北星土九

◇成る北の雪深い山間の谷にすつぽりとはめこまれたやうな小さな村があつた。この村の外れに武達寺といふ寺があつた。村の者は誰残らずこの寺を大事がつて居た、あだかもそれが自分の家のものかのやうに。寺は小さかつたが可成數多い坊さん達が居た、そしてこの寺の坊さん達は眼立つて信心深く、修練の勉强にも非常に熱心であつた。殊にその中でも八仙組といふ若い坊さんの評判は村の隅々まではいふまでもなく隣の村や遠くの村から鍋の白く韶へた坊さん達がよく訪ねて來て八仙組の說教をきいたりした。秋の收穫期が濟んでから寺に來る人の半數は八仙組の說教をきゝに來る位だつた。

◇村の老人はより集まると、八仙組の噂で持ち切つて居る。『ほんに似合ぬ偉い坊さんだ』『もつと齡をとれや申し分のない徳風のそなはつた御方になるだらう』

◇寺の坊さん達も波のやうによせくる八仙組の評判を羨まずにをれなかつた。『然し僧達も八仙組くらひの修行はするつもりだが』おのれをしらずに不滿がる坊さんもまじつてはゐた。それでも八仙組はたゆまず修行を積んでいつた。性來がやさしく、滅多に口さからふこともしらない八仙組を、住持は彼の爲に寺が維持して行くと思ふくらゐ深く可愛がつた。『住持の寵愛が八仙組にばかりそゝぐもの――この寺をつぐ者は八仙組にきまつたものだ』かういふことは當たり前かのやうに坊さん達は考へて居た。然したつた一人、この寺ですべてに、不平と嫉心をもつて居るこれも若い坊様がゐた。名を迦路といひ年は八仙組くらひであつた。迦路は朝夕八仙組に對することはさながら敵に向ふ心でゐた。

◇『八仙組がナンだ、あれは僞善者なんだ、あゝいふ偽善者は無間地獄よりほかには行けない』八仙組の噂に花が咲くと、迦路の嫉妬は焔のやうに燃えあがつた。

それはある秋風の吹きすさぶ日であつた。皆の坊さん共が一室に集まつて經讀にふけつて居る、『――この寺も日に日にさかんになるから大藏經の全文位は欲しい』一人の老僧がいひだすと皆は『さう／＼』と賛意を表した。『だが、それはどうすれば得られるんだ？』誰もがいゝことは知つてゐても誰も方法をしらない。皆はお互ひに眼を見合せた。『誰か知つてゐるものはないか』といふ風に。然し誰もだまつてゐる。そして皆はいひ合つたやうに八仙組の方へ眼を向けた。經讀深い彼の言葉を待つてゐるであらう。するとだまつて聞いてゐた住持が徐ろにくちを開いた。『私がきいたには伽倻山のあたりのどこかの寺に、その大藏經の版木があるといふことをきいてゐる』

◇このときであつた、部屋の隅からさも堪へられないやうなわらひ聲がもれた。皆は八仙組から眼をそらすとわらひ聲のもれた方を眺めた、そこには迦路の顔が皆の意識をわらふて居る。

◇『迦路僧には何か心當たりがあるかね大藏經について……』住持の聲がひゞいた。

『ありません。然しそれはわれ／＼の得られる處ぢやありません、住持殿の言葉には伽倻山のあたりとかいふけれども、そんなところぢやありません』『ぢや、私のいつたことは間違いなんだね』『さうです』迦路は勝ち誇つた獅子の高い聲で言葉を繼いだ。『大藏經の版木は秦の武昌健德寺にあるといふことです』皆は驚いた、秦なら遙い國外であるばかりか武昌とはきいたこともないところである。それよりか住持の言葉を破していひ放つた迦路の思つたより博識なのにおどろかされた。『いや迦路僧、貴僧のことはあひではないでせう。住持殿のいふことも間違つてはゐない。武昌の健德寺へ行つてその版木を寫して來た僧侶が伽倻山の海印寺にあるといふせう』皆は首を振り向けた。いつたのは八仙組である。

陳情委員遂に泣き出す

四十餘名來城して殖産局長に面會

全北旅順の不二興業會社の小作爭議は益々惡化し二十四日に至り全北道廳に陳情のため數百名の小作人が殺到し一方咸鏡四十二名は二十五日朝總督府に陳情する爲大舉して入城したので鍾路署では四十餘名が大舉して本府に押かけることは不穩だとて村能、伊外四名の代表者を本府に出頭せしむることゝした、代表五名は廿五日午後二時鍾路署小林氏につき添ひの上本府に出頭しまづ彼の偉大な建物に氣をのまれながら殖産局長室に到り今村殖産局長に縷々陳情する所があつたが陳情の要旨は

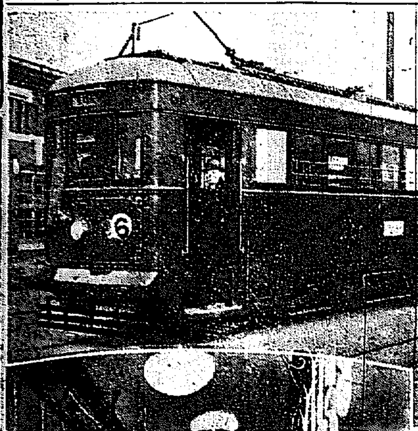
一、永小作權を承認すること
二、開墾費を支拂ふこと
三、水利組合費は地主に於て全部支拂ふこと
四、小作料調製は收穫到出に於て之を行ふこと

以上的要旨を外數名で陳情員等は約二時間にわたりくど／＼と述べ立て今村殖産局長は陳情事項は前述においてすでに調査を經てゐるからとて追ひ拂はんとするや陳情員は口を揃へて哀號々々と大聲に泣き出し懐から手を出かせたが結局引取つた、なほ他の三十余名は府內安國洞通越旅館と金永旅館に分宿し陳情の結果如何と陳情員の歸來を鶴首してゐて頗る閑散なものであつた

困つた手合だ　今村局長談

陳情を受けて今村殖産局長は語る

どうも困つた手あひだ、既に前總で問題は解決してゐるものをわざ／＼京城まで出て來て陳情するなんて仕末に惡い人達である。これで僕は小作人に『主張する事項があつたら當地官を通ぜ』と地主と小作人間で圓滿に解決するよう注意し若しそれが出來なければ當局なり道廳に行つて相談しなさい、多額の金を費ひ貴重な時間をつぶして京城あたりに出て來ても何等效果はないから』と諭して『早く歸つて農業にいそしめ』と言つて聞かせうとすると一同がワツト泣き出したりして全く、芝居がかりだ小作人の主張中永小作權設定といふがあるがこれは朝鮮の現狀としては早いそれから水利組合費を全部地主で負擔するといふことも無理である、地主が負擔する場合は地主六分小作人四分の割で分擔し、それでない場合は收穫高から水利費だけを控除して、その殘額を地主小作人が折半してゐるのが普通である、とに角、彼等の陳情は理由の判らぬものが多い



大ボギー車の試運轉（内部と外觀）

黑幕の煽動　飯泉氏語る

不二農場の飯泉氏は今回の爭議に就いて左の如く語る

今回の問題は小作人の申出は理由がないと全北の道當局で要求條件について一々說明してやつて本月の十八日既に納得して引下つたものを又本府に陳情するとて出て來たものです。小作期間の更新は開墾者は十ケ年であるが、開墾者外のものは一ケ年更新となつてゐます、種子の利子は小作人の作つた穀は非常に品質が惡いから農場の方で優良種を作つて分配するから品質の相違だけでも二割位の價値の相違を取るのは當然で、これを取つて農場は一つも儲つてなんかゐません、くわしいことは本府も道當局もよく知つてゐられます、決して私の方には無理なことなどはやつてゐません、無理もないのに小作爭議が勃發するのは不思議のやうですが、これは小作ブローカーの策動です彼等には小作組合があつてそれが今夜あまり活動せぬ所から組合費ばかり納めて小作組合の効果はなにもないといふやうな非難があつて一町歩に一斗づつ持つて來たら地主に交渉して大いに小作期間の改善をしてやるといつて騷ぎ始めたものです、直接の原因は小作人が作つた上穀を賣つて下穀を小作料に納入する所から今年はもう少し優良品を納入するよふ申渡したことになりますが爭議ブローカーに操られてゐることは確です

爭議は餘儀ない事情　代表者語る

四十二名出城した陳情員から選ばれた四名の代表中一名は左の如く殖産局長室の隣室で語る

今回の爭議は決して小作人に非はありません、小作料の檢見に際し地主側は實際三十石位しか收穫がないものを四十石として徵收されます、それから種穀を一町歩に八年間貸しますが、これは四月にかりて十一月に返すものですがその間二個月即ち一斗六升の利子が附きます、以前は十ケ年毎に小作權を更新してゐたものを昨今では一年毎に更新します、斯くては我々不二農場の小作人千七百名は如何にして不平を起さずにゐられませうか、我々は益州郡の白馬山附近に先祖傳來住つてゐたものですが彼の干拓事業が出來たので其の方に行つたのですが勸誘された時の條件と行つて見た實際とは大變違ひます、斯くて、小作人は立つ瀬がないので先般道廳にも陳情しましたが今又本府におすがりして小作人を救つて貰ふため上城した次第です

徹夜しても歸らぬ　知事に斡旋方を賴む

【新義州特電】不二農場小作人組合陳情者代表李鳳瑞、徐行龍、張昌周、金光鉉の四名が知事應接間において午後三時頃野村警察部長、高保安課長、保安課長、吉……

途中で食ひ止む　爭議團員を

【新義州特電】不二農場の小作爭議については既報の通り十八日午後北小島農務課長が出張同小作組合代表十四名と會見、種々談論するとともに農場側に對して十ケ條の要求の中の沓增撤廢提出の三件だけは考慮されるようあつせんして歸廳したが小作人組合側においては要求事項の核心にふれてゐず目的が貫徹されぬとてその後千五十五名の大群團となつて新義州署長、兒島農務課長その他官選多數立會の上會見陳情したなほ他の陳情者團體十餘名は知事の確たる回答のない内は夜を徹しても歸らぬと道廳玄關前に腰を据えて動かず稲服隊は萬一を警戒してゐる、陳情者の要求は農場に對して知事より要求貫徹を容るゝ様斡旋を懇願するといふにある

組合員は最後の手段として爭議費を集め經濟當局と總督府當局に代表者を遣り陳情してあくまで目的貫徹を期し廿四日までにひそかに七十名の陳情代表者を京城に送り廿五日朝二百名の陳情代表者を新義州に乘込ませ道廳に押しかけんとした陳情者群の手配によつて新義州署では……

日本海々戰記念の高塔

廿五周年に當るので鎭海に建設する

【鎭海】本年五月廿七日は日本海々戰第廿五周年の年であり當時のわが聯合艦隊の根據地であつた鎭海灣に一大記念塔および記念館を建設するため、池上鎭海要港部司令官、鎭海要港部參謀長、水田鎭海邑長に、それ／＼推薦して記念塔の建設費を調達して廣く一般より寄附を募集中であつたが二十三日京城府に對して更にその趣旨の援助を依賴して來たので府では一應それ／＼手配した記念塔は鐵筋コンクリートの高さ百十三尺の近代的のもので總工費豫算七萬圓也で記念館は鐵筋コンクリート三階建で三萬圓、その附屬建築一萬圓、維持基金三萬圓の計畫である、寄附は鎭海……

東京のと同じ大ボギー車

京電で五台を購入　來月から運轉する

大東京そのまゝの豪華をのせて、みどりの大ボギー車が廿五日京城の街を疾走した、東京のそれと變らない立派な電車で、京電は自慢の新購入のもの廿五日はその試運轉であつたが一臺三萬一千圓といふすばらしいこの低床ボギー車は車體塗裝の車體を綠色にいろどり車內の裝飾もこつたモダーンなものである。長さは十米七、定員九十八人といふ大きなもので車體が在來の車よりも七寸も低いのであの長い着物の御婦人達にはのりやすく出來てゐる、乘降口が長いだけに中央に入口を設け、扉は自動にして混雜をなくするやうにしてあり乘車信號も電鈴を設置したので信號の間違ひの事故なんかはないであらう、屋根に通風式通風器を五個つけて車內の換氣裝置をなして居る、前後の座席も充分が強く、腰掛けはスプリングで氣持ちもよい、發車の信號は東京の省線電車のやうに『ボー』と鳴るので、一寸安心地は東京にゐるやうな具合、運轉臺には運轉手、車掌の外に補助としてハイカラな少年車掌をのせて居る、電動機五十馬力二個、速度は最大十五マイル、常用十二マイル、横幅七呎六吋、高さ十呎十一吋、京城にふさわしい電車である。京城では五臺のこのボギー車を大阪汽車製造工で新造し廿五日から試運轉をはじめ、來月中旬から乘客を收容させる事になつてをり、……

釜山の晝火事

十數軒燒く

【釜山特電】二十五日午後一時過ぎ釜山谷町三丁目七十四番地朝鮮人藁屋より發火消防隊は出動したが釜山府は目下水飢饉にて飲用水に不足し殆ど無防火につとめたが折柄風強くあつたため燃え擴がり十數軒を燒きつくし二時過ぎ鎭火した出火の原因は龍ケ崎に住む魚屋某方のオンドルより燃え出したものらしく附近は朝鮮人部落に圍まれてをり文化住宅地帶に類燒してをる模樣である

麗州の大火

廿六戶を燒失

二十四日午後十一時二十分京畿道麗州郡麗州面倉里金某方から失火し十六戶二十六戶を全燒して翌午前三時鎭火した損害見積り十萬圓で官公署の建物に人畜には損害がなかつた

奉祝會の開く

紀元節の當日に　朝鮮神宮の廣場で

京城府では二月十一日の紀元節を卜して大正十五年來內地の建國祭にならつて紀元節奉祝會を舉行したが本年も同日午後一時より朝鮮神宮大前廣場で第三回奉祝會を開くことになつた從來はこれに要する費用全部を府內有志の寄附を得て行ひ來たつたが今年は諸般な永久的施設となつた今日ではこれを寄附のみに仰ぐことは不可能でもあり府では本年度豫算に三千圓を計上してゐるので今回からはこれを府費により大々的に舉行する事になつた

些細の事から妻を毆り殺す

六十一の老爺に係る傷害致死の公判

京畿道漣川郡積城面舊邑里一〇三……(六一)にかゝる傷害致死被告事件は二十五日午後一時より京城地方法院で末廣裁判長、小野檢事立會で開廷されたが事實の審理に入り被告は昨年五月十九日午前……百餘名の見物で……妻が外出せんとする際、はくべきタビがあるとかないとかの些細な事から妻と口論し、……なかつた』と放言するや被告はカツとなりこぶしを以て妻の顔面部および腹部に一撃をくらわしたがあたりが惡く妻は頭內出血の爲め致死するとともにその儘死亡したしまつたもので被告は裁判長の職に入り細を穿つた訊問に一々被告の供述……

酒の上の人殺し

三年の求刑

李鳳儀の殺人事件に引續いて……被告は……訊問を終るや檢事は立つて……被告は酒の上において妻を殺すに至つた事實を否認してゐるが息子の嫁の證人及醫者の診斷書等によつて頭內血管斷裂による出血によつて死に至つたのは確かで被告がかくするに至つた經路に對しては同情にたへないが然しこれが結果においてはいやしくも一人の人間の生命を斷つに至つたもので、その責めは重大である……と論告をトし被告および辯護人の辯論があつた後裁判長は……判決言ひ渡しは二月一日である。

老人の盜み

京畿道……生れ住所不定李殷植(七十九)は……

人夫仁川出發

【仁川電話】朝鮮勞働總同盟仁川支部においては勞動事務中であつた仁川から冠山へ送られる人夫朝鮮人二百四十名および內地人廿名は、……その他一行總員……二十五日午後八時五分仁川驛發京釜線列車で冠山へ向つた

思想團體　四名檢束

仁川署に

【仁川電話】仁川から冠山へ送られる人夫の募集に對して仁川府內の思想團體關係者の多數は二十五日午後に至つてこれを阻止すべく策動しはじめたので仁川署では、仁川勞働總同盟……、仁川靑年同盟……の四名を檢束した

明午後十一時頃京城府本町四の五……方に侵入雨傘一本(價格二圓五十錢)を窃取逃走せんとして折柄巡廻中の本町署員に逮捕されたが目下余罪取調べ中

京商の催し

明晩から

京城商業同窓會後援の『ミュージカルプレイ』はいよ／＼今二十六、明(廿七日)の兩夜午後七時から本社來青閣で盛大に催される。プログラム以外に京商ハーモニカバンドの特別出演あり赤屋六佐衛門氏は番外として『越後獅子』を演奏することになつた、兩夜會場では會員券を賣ることになつてゐる、會員券は五十錢均一である

溫突の中で爆發

狐捕用の爆藥

咸鏡道……永……二十二日午後七時頃……溫突の中で……轟然たる大音響と共に爆發がオンドル一杯に充ちあがつたので家人……その爆發物は……狐捕用の爆藥と判明……余り被害はなかつたが……取調べ中

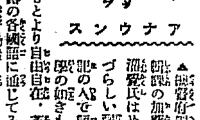
國際飛行場

洲崎方面に

【東京電話】政府の航空路設置計畫は東京の國際飛行場のみ殘りをるが遞信省では洲崎方面の海埋地に六萬坪を所用地を求めることに內定した

モヒ密賣

支那山東省生れ當時京城府長谷川町一〇四雜役李伴明(五八)四小門町一七第南初吉福(二七)の兩名は二十三日午後八時四十分頃長谷川町一〇四李伴明方に於て某支那人にモヒ密賣中を現認され本町署に逮捕された



アナウンス

▲總督府朝鮮語試驗の加藤灌覺氏はめづらしい獨逸人で語學の好きなは朝鮮語はもとより自由自在、英佛、露、獨の各國語に通じてゐる▲今年は丁度還曆に達したので更に發起して最近蒙古語の研究を始めたがこれは近く東洋宗教研究のため蒙古に行くので其の下準備のためとある▲氏にいはすと日本の神話も源を辿せば蒙古から朝鮮を經て來たもので神事に鈴を用ひることなどは▲その證據である、內鮮融和などもかうした事實の上に基礎をおかねば駄目です。

京城タクシー　本局一〇四〇・二七四四
途中何回降りても往復しても三圓まではメーター附で最も安い

サンベルト
海軍省指定工場
阪東式調帶合資會社
神戸市明和通二丁目
THE SUN BELT
滿鮮代理店　京城驛前　サンエス調帶特約販賣所

上岡式服吊タンス
特許　新案　各種
大阪府……　上岡洋服タンス店
電話……一二四一

セキトメボンボン
和光堂

和洋御料理
氣持よき溫突や風呂の設備あり宴會や御家族御同伴を御待ち致します
奬忠壇公園　よし乃

空氣氣候療養所　呼吸器病專門……病院

新着案內

京日案內
女中　入用……
貸間……
採用……
下宿……
恩給……

京城明治町　森書店　振替京城九九二　電本局三四三

公告 [illegible]

天帝一揆 (65)

佐藤惣之助作
多田毅三畫

65 石火矢のやうに

天下の追討使御名代として、板倉内膳正重昌が任命された。

御添役には豊後府内の御代官、石谷十藏、牧野傳藏等八人差添へ、上意としては、今度肥前島原の百姓共一揆企つるにつき、追討の上使仰付らるゝ上は、下知裁判の儀、時宜によつて御下知を加へ、早速退治せしむべし。諸大名へ下知に違背しからず、堅く守らせ、御法の働きなき様、との御趣意であつた。

内膳正は御時服を拝領し、早々打立つべしとの御事で、すぐ城中から御暇向といふことになつた。

これには諸大名よりも家中の者が驚いた。

足軽下地の僅かは早速仕度におよんで、せい／＼道中まで驅付けるが、内膳正は天下の下知として、その家族へも挨拶せず役目大事に嶮しくなり、先登の諸大名でさへ路を避けて先へ通した。

西國筋の城主郡代等は、御上使御馳走のためとして物頭役一人、足軽足軽を身上相應に出すといふ調子で、道中京都までも滞かぬうちに、板倉勢は總勢三千七百餘人と註されるばかりになつた。

誠忠敵一といはれた内膳正は、そんな事に頓着してはゐなかつた。彼は道中の城へ宿り、或は宿又の本陣へ休息しても、多くは鞋裝束を解かず、たゞ無二無三に急ぐことのみ考へてゐるらしかつた。時服は腐になつた。武具も雨にぬれた。しかし彼は瀬々しく勝ち誇るを見て、久しくあはぬ兄の板倉周防守を京都にたづねるだけの餘裕ちが出た。

兄重宗は京都の所司代を勤めてゐた。周防守は京都の所司代を勤めてゐた。取繕は一まづ伏見へ御暇させ私用とあつて手廻しの供のみで、内膳正は兄の邸へ出かけた。

まづ周防守夫婦に出迎へられて彼は書院の廣間に通り、久々の謁見にてむつまじい兄弟としての面もでる。そこへ酒が運ばれるといふので、内膳正は初めてゆつたりと落ちついたやうに思つた。

『人も多いにこの大役を汝に仰せ出されたとは恐い、兄弟揃つてかやうに重き大役を仰付られてみる上は、上様の御家のため生命を賭して御役目を果さねばならん』

周防守は上氣嫌であつた。

流感・カゼ・ネツに能く効く賞讃を博せる 特効 ピラミドン
Ⓗ 林薬房 京城黄金町二丁目 電話本局三一二二

京城明治町二丁目 中央婦人科院 院主 衣笠茂 電本二三四〇番

新らしい雑誌

▼學藝美術（版畫號）石井柏亭氏の『版畫總論』永瀬義郎氏の『版畫の民族的價値』山本鼎氏の『木口版畫に就いて』恩地孝四郎氏の『新版畫とその技法』樂堀造一氏の『日本版畫の歴史』及び後藤生の『版畫講習會報告』の批評を掲げて版畫一般に對する常識を與へ得る三月特別號である。（東京下谷區根岸前田學校美術協會三十錢）

▼愛誦（二月）西條八十氏主宰の詩誌、中山義夫氏のボードレール詩、橋爪芳人氏ロシヤ詩壇、宮本純一のジョルジユ、デュアメルは特に研究上特録するところが多い更に詩篇に於ては西條八十氏の他女性篇、短歌、民謡、童謡、新人篇各人いに振ふ（東京市小石川區江戸川町交蘭社）

▼將へ方（特色版）東京神田一ツ橋通二其研究社二錢

▼東亞之日本（一月）金谷雅城氏主宰（京城漢江通三社）

▼寶鏡之大阪（二月）秋武岡村氏主宰（大阪市住吉區阿倍野町共社）

▼居友（五卷二號）京城漢江通驛前

▼道馬々友會

▼朝鮮米（坂本長次）朝鮮米は普通の年では五十萬石から八十萬石計り産へて行く。從つて其販路の開拓と先づ自とは最も焦眉の急といはねばならぬが、本書に於ては著者が多年親しく北海道の各地を遍歴して從來未知数である北海道が朝鮮米の需要地として如何なる地位を占むるかに就て詳細に論述してある。

▲ブラジル政・バラー州移民案内パラ州は南米アンデス山脈から發する大アマゾン河の流域を占むる偉なるブラジルの一州であるが今回南米拓殖會社では移民募集に際して本案内書を公にして一般の參考に供したものであるな在鮮の方々の希望者に對しては特に京城本町二丁目木町ビルヂングの奥村商店に於て好意的に紹介する事になつてゐる（東京府南葛飾郡隅田町南米拓殖株式會社）

▼早稲田學報（一月）昭和己巳の初春を迎へて（高田早苗）校歌、會報、面影（高倍次平君）浮世繪の趣味、校友の消息、等（東京府下豊多摩郡戸塚町早稲田大學校友會）

▼支那貿易實務講座（第一）本講座は内地邦商と在支邦商との間の貿易取引實務と、及び邦商と支商間の貿易取引實務を纏とし、貿易取引に關して知らねばならない支那經濟事情と實務を綜合して組織したものであつて他に例を見ない新らしい講座である。その内容を見るに十二科目に分かれ、第一邦商間の貿易取引實務、第二邦商と支商間の貿易取引實務、第三支那に於ける企業組織と貿易その他である（大連市八幡町二東方文化會員にのみ頒つ、會費一月一圓）

▼滿蒙情報（新滿洲號一月號）京城旭町一の二七其社二十錢

讀者らん

▲我京城市民は去に東北へ發展しつゝあるに拘らず京城府は東北へばかり新道路を付けて居る西北の人は通る道路がなくて困つて居るのに東北の道路は通る人がなくて困つて居るではないか市民と府の當局者も先づこんな矛盾を改めて貰ひ度い（市民代表）▲京城第一、第二高女校長先生の御名前と開校以來第一の優秀卒業生は學校にて常に優秀者を出して居る以上の魅力さへあれば入學が出來ませうか本當にてお知らせ下さい（金北お國生）▲小生蓄音器を讀するものですが新譜はどこに申込んだらよいでせうか（希望生）▲京城市内には新譜若しくはブロマイド店にてキネマ俳優を販賣して居られる店をおしらせ下さい（釜山○K生）▲府内に蓄音機のレコード交換所はありませんか（レコード天保錢狂）▲私は七八歳の新聞を購讀しますが東京にて發行する新聞と毎日交換して購讀したいのですがお知らせて下さい（開城北本町林炳駿）▲京城にて食用鳩を飼育して居る人ありますか御存じの方は御手數ながら知らして下さい（本局一、○三九關口）▲子供が百日咳で難儀してゐますが新聞から出るとかいふ家庭療法を應用してゐる店を御存じの方は（お願女）▲市内外を問はず忽魚（わかさぎ）といふ『ろくまく』の妙藥販賣所御存じの方は御面倒でも本欄か又は電話で本欄係まで御知らせ下さい（社内I生）

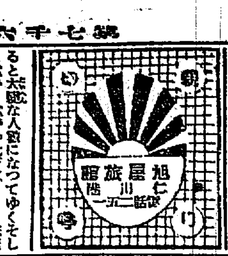
京染なれば京屋へ

然しさすがに先驅れの使者によつて今明日の御宿にては萬端もととのひ難しといふ大阪からの通知をたてゝ、決して後方を顧向かなかつたといはれてゐる。石火矢のやうな男であつた。

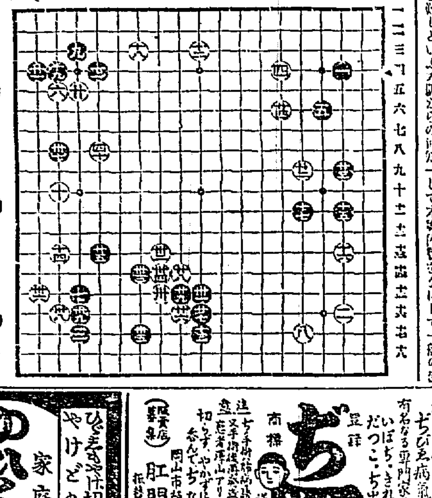
と供廻りの者ばかりで御中を急ぐ早打急使に次ぐ諸大名の御師匠その中を御名代が又御下向といふので、道中の宿々城下では御代參の御騒動であつた。

内膳正はたゞ正面をにらむだまゝで、夜を日に次いで急ぐ。これには同じ道中を急ぐ大名衆も驚いてしまつた。

皆一様に附使番として、御名代御領の侍を出す、それが段々大勢になり、追々驅つけた士卒を合すると大勢な人數になつてゆくそして鉄砲は御物自身手前くへの賄で入に世話をかけず、駆次の本陣を続けてゆくので、その騒ぎ。その戦の驅れ先は非常なものであつた。その驅れ先は非常なものであつた大名行列である。多くは明朝を服せる、舊幕時代の面影をもつといふ點で最も近代の大名行列の面影はいよく



圍碁新局（二）



家庭の常備薬 ゆびくすり
ひゞ・あかぎれ・一切痔腫物・やけどの妙藥
大阪東區天滿二 中井一馬堂製

登録商標 ち如件
ちや痔病は苦にはせぬ 有名なる岡山生れの妙薬
送料十錢代引廿五錢
大阪・岡山 肛門藥商會

映畫案内

東亞倶樂部 常設館直營キネマ 二十五日より四日間限り萬人期待の『氷原の雄叫び』

中央館 阪東侠客陣 中篇

京龍館 江戸つ子 全十卷

大正館 大川端夜話 全七卷　助太刀御難 全七卷　天誅組　輝く昭和

踊る！踊る！身も心も踊る

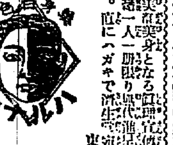
雀斑色黒吹出の醜きが!! 五大博士大家協力研究の賜で色白の美顔と成つた嬉しさに

特別試驗藥送無代進呈！

美顏美身法書無代進呈！

五大博士大家の美顏白色法書無代進呈！

合資會社 濟生堂製藥所 東京市京橋區築地 振替東京一〇二〇一番



東京市外大井町寺ノ下 濟生堂製藥所工場

美しくなる石鹸の使用法

藥學士 越澤渦満

今晩のんで明朝の容體に御注意

慢性胃腸病に デブース氏錠

△其原料主藥は牛豚の消化器から
△其效力保證は服藥者の口々から
△今や押しも押されもせぬ天下の名藥デブース氏錠

デブース氏

△胃腸は大切の機關　△慢性となるまで　△慢性胃腸病となつたら　△よき藥と困難の實際　△歐米を風靡して　△牛や豚の消化器から原料　△其効力は實に優秀

デブース氏錠

適應症	藥價
慢性胃カタル	百四十五錠入 金三圓
急性胃腸カタル	二百七十錠入 金五圓
慢性胃腸症	五百八十錠入 金十圓
胃アトニー	千四百五十錠入 金廿圓
慢性腸カタル 慢性消化不良	

發賣元 本店 米國鈴木コンパニー日本支店 東京市小石川區小日向台町二丁目二十九番地

店主 鈴木仁兵衛

本藥は其他全國知名藥店に販賣さる

大阪賣 白木屋呉服店藥品部

卸賣代理 東京 玉置合名・大木・福井・中田 京都 田中 横濱 櫻井 大阪 高橋・丹平・小林・◇會社 名古屋

大阪商船株式會社

神戸、大阪行（釜山、木浦經由）
元山出帆
內地各港出帆主要航路
大阪商船株式會社仁川支店

仁川出帆 尼ヶ崎汽船

高杉回漕部

森信汽船出帆

森信汽船株式會社

辰馬汽船出帆

仁川代理店

朝日組回漕部

嶋谷汽船出帆

大連天津直行
仁川發
裏日本北海道樺太行
鎮南浦發
仁川發

京城代理店 國際運輸株式會社

仁川汽船出帆

仁川汽船株式會社

朝鮮郵船 定期出航 博多航路

朝鮮汽船出帆廣告

京城南大門通り 朝鮮郵船株式會社